

令和7年度 若年層及び子育て世代を対象とした意識調査  
アンケート調査報告書  
—本編—

令和7年11月  
東京都子供政策連携室

# 目次

---

1. 調査概要	3
2. 調査結果	7
2.1. 属性	8
2.2. 出会い・結婚	41
2.3. 妊娠・出産	65
2.4. 子育て期の支援	71
2.5. 教育・住宅	77
2.6. 就労環境・職場環境	82
2.7. 社会気運・環境整備	96
2.8. 暮らしの満足度・将来展望等	112

# 1. 調査概要

---

## 1. 調査概要

# 調査の実施概要

### ● 本調査の実施概要は以下の通り。

#### 調査の実施概要

調査名	若年層及び子育て世代を対象とした意識調査
調査手法	インターネット調査
設問数	スクリーニング調査5問、本調査63問
調査実施期間	令和7年4月25日(金)～令和7年5月6日(火)
調査対象者	18歳～49歳の東京都在住者
サンプルサイズ	計10,000サンプル ・ サンプル割付は、以下の通り行った >18-29歳:東京都の人口分布を基準に比例割付 サンプル回収の観点から、性別のみに基づく割付を実施 >30-49歳:東京都の人口分布を基準に比例割付 性別、年齢階層(5歳区分)・婚姻状態・子供有無に基づく割付を実施 ・ なお、「18-29歳・男性」については、東京都の人口分布を基準としたサンプル回収目標数に達しなかったため、「他の年齢階層・男性」のサンプルにて一部補填を行った
集計上の留意点	・ 本調査の集計にあたっては、調査サンプルが母集団の傾向を正確に反映するよう、東京都の人口分布(性別、年代:18-24歳、25-29歳、30-34歳、35-39歳、40-44歳、45-49歳、令和2年国勢調査による)を基準にウェイトバック集計を実施している ・ ウェイトバック集計により、一部の数値(n数、回答割合等)は実際の回答数と一致しないことがある ・ 図表の結果数値(%)は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある ・ クロス集計は、性別、年代(若年層、子育て世代)、婚姻状態、子供有無の基本属性別に行うとともに、設問間のクロス集計を一部実施した(一部設問については、「その他」「答えたくない」等の回答は除いている) なお、基本属性の年代は、「若年層」が18歳～29歳、「子育て世代」が30歳～49歳を指す
調査実施機関	株式会社三菱総合研究所(東京都委託)

## 1. 調査概要

# 設問一覧

### ● 本調査の設問一覧は以下の通り。

令和7年度意識調査 設問一覧

注) 各設問の回答方法は、SA:単一解答、MA:複数回答を指す

設問番号	回答方法	質問内容	設問番号	回答方法	質問内容	設問番号	回答方法	質問内容
FQ1	数値	年齢	Q21	SA	理想の子供数	Q41	MA	子供・子育て支援の施策として充実を期待するもの
FQ2	SA	性別	Q22	SA	予定の子供数	Q42	SA	教育費の自己負担額
FQ3	SA	居住地(都道府県)	Q23	MA	子供を欲しい理由	Q43	SA	東京都は子育て世代に適した住環境が整っているか
SC1	SA	婚姻状態	Q24	MA	子供を欲しいと思わない理由	Q44	MA	望む人が子育てする上での住環境・教育の課題
SC2	SA	子供の数	Q25	MA	予定の子供の数が理想より少ない理由	Q45	SA	東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境か
Q1	SA	職業(自分)	Q26	SA	結婚に対する意向	Q46	MA	望む人が子育てする上での仕事・働き方における課題
Q2	SA	年収	Q27	MA	結婚したい理由	Q47	SA	理想のライフコース(自分、配偶者・パートナー)
Q3-6	SA	居住地域	Q28	MA	結婚するつもりがない理由	Q48	MA	配偶者・パートナーに望む働き方
Q7	SA	継続居住/転居希望	Q29	SA	結婚に対する考え方	Q49	MA	仕事や企業を選んだときに重視したこと
Q8	MA	継続居住希望の理由	Q30	SA	交際経験	Q50	SA	子育てをする上で地域に支えられていると感じるか
Q9	MA	転居希望の理由	Q31	SA	交際希望	Q51	SA	子育てに関して相談できる人がいるか
Q10	SA	18歳までの居住地	Q32	SA	配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ	Q52	MA	社会活動、地域活動への参加状況
Q11	SA	転入時の年齢	Q33	MA	交際、結婚に向けた活動の実施状況	Q53	SA	夫婦間の家事・育児分担に対する満足度
Q12	SA	転入理由	Q34	SA	交際、結婚に向けた活動を通じた出会い	Q54	SA	家事・育児・介護にかかる時間
Q13	SA	職業(配偶者)	Q35	MA	交際、結婚に向けた行動をしていない理由	Q55	MA	子供・子育てにやさしい社会に求められる取組
Q14	SA	初婚年齢	Q36	SA	東京は婚活しやすい環境か	Q56	SA	子供とのふれあい経験
Q15	SA	結婚年数	Q37	SA	不妊の心配・治療経験	Q57	SA	暮らしの満足度
Q16-17	SA、数値	子供の年齢	Q38	SA	東京は安心して出産できる環境か	Q58	SA	将来への希望
Q18	SA	第1子出生時の年齢	Q39	MA	安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由	Q59-61	SA	東京都の結婚・子育て支援等の充実度、重要度、認知度
Q19	SA	子供を持つことに対する考え方	Q40	SA	東京の子供・子育て支援は充実しているか	Q62	SA	安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか
Q20	SA	希望する子供数				Q63	MA	結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組

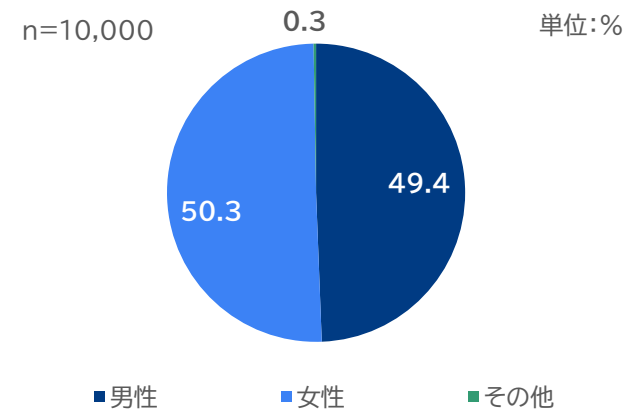
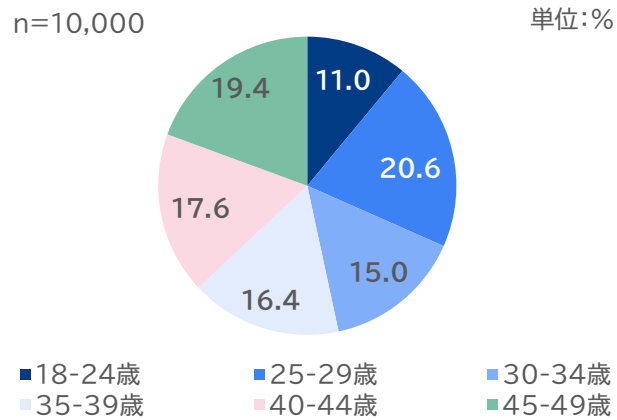
# 回収数の内訳

全員回答

- 回答者の年齢、性別、婚姻状態、子供有無の内訳(いずれもウェイトバック集計なし)は以下の通り。

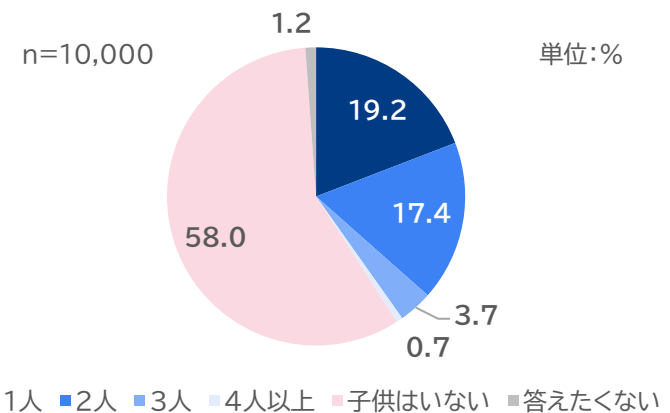
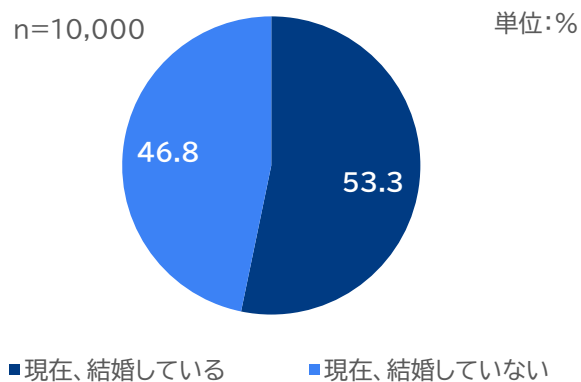
FQ1 あなたのご年齢をご回答ください。

FQ2 あなたの性別をご回答ください。(SA)



SC1 あなたは現在、結婚していますか。  
(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

SC2 あなたの子供の人数(妊娠中の子供を含む)に当てはまるものをお選びください。(SA)



## 2. 調査結果

---

## 2.1. 属性

---

# 職業(自分、配偶者)

全員回答

配偶者の職業は既婚者のみ

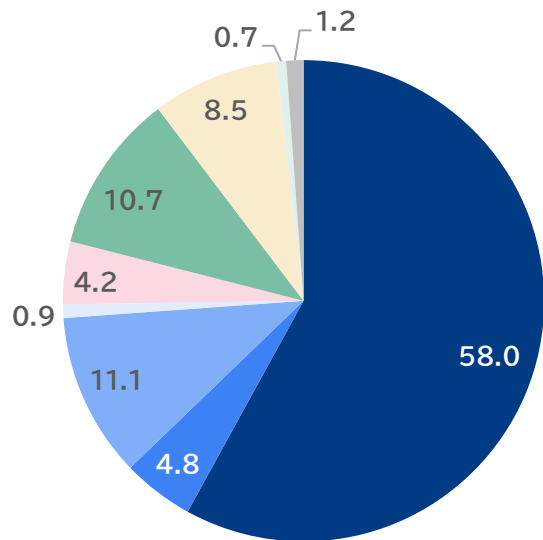
● 回答者自身及び配偶者の職業の内訳は以下の通り。

Q1 今のあなたの状況に当てはまるものをお選びください。(SA)

Q13 今のあなたの配偶者(パートナー)の状況に当てはまるものをお選びください。(SA)

n=10,000

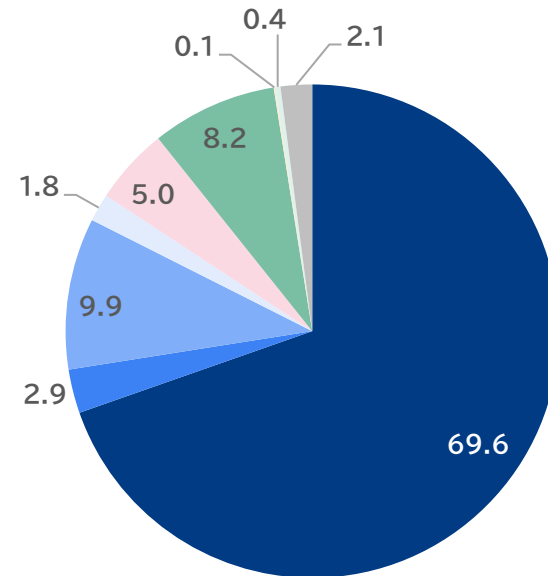
単位:%



- 正規の社員・職員
- パート・アルバイト
- 派遣・嘱託・契約社員
- 会社役員・その他法人団体の役員
- 自営業主・家族従業者・内職
- 無職・家事
- 学生
- その他
- 答えたくない

n=5,156

単位:%



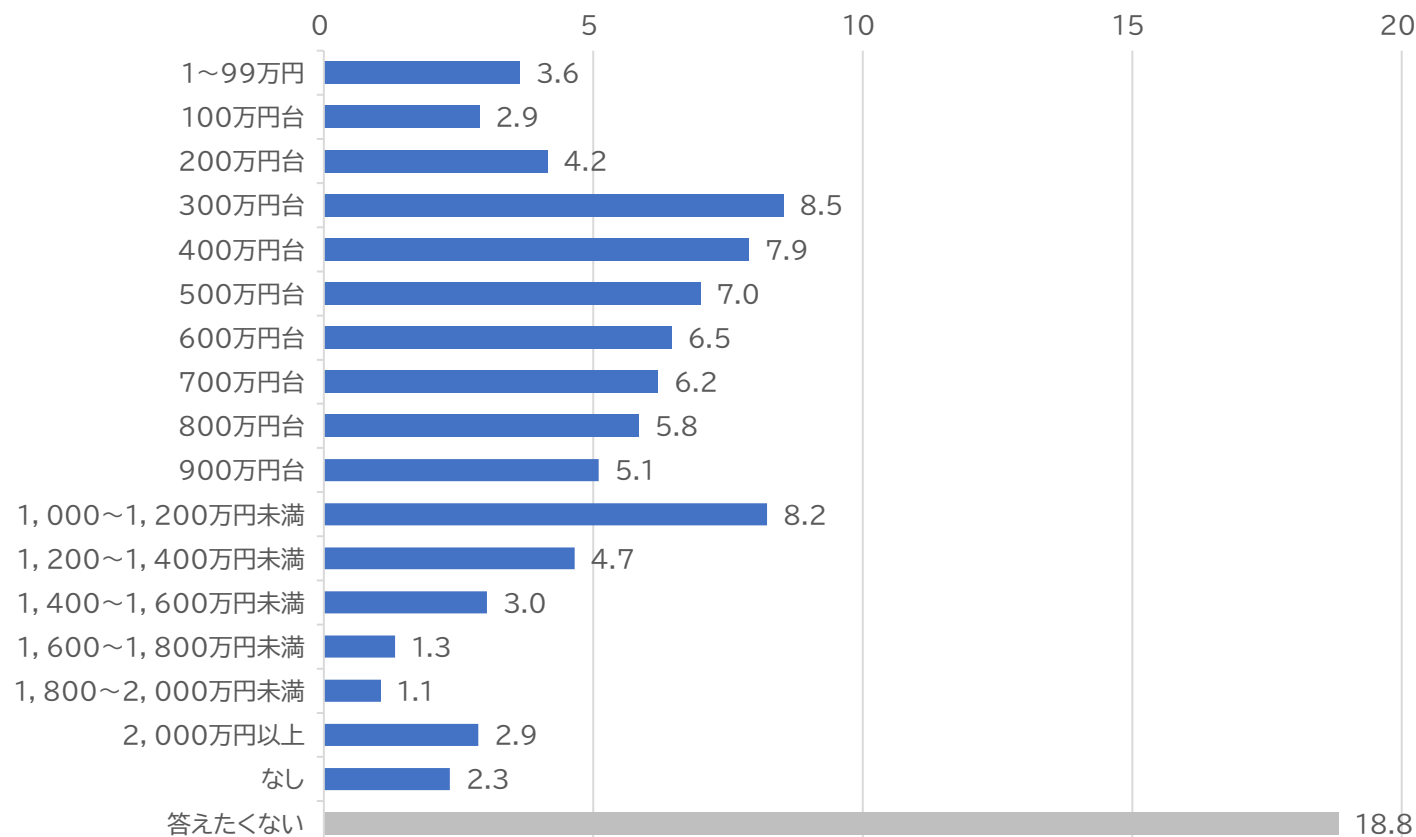
- 正規の社員・職員
- パート・アルバイト
- 派遣・嘱託・契約社員
- 会社役員・その他法人団体の役員
- 自営業主・家族従業者・内職
- 無職・家事
- 学生
- その他
- 答えたくない

- 回答者の年収の内訳は以下の通り。

Q2 あなたの世帯年収(未婚者の方は個人年収)に当てはまるものをお選びください。(SA)

n=10,000

単位:%



# 居住地域

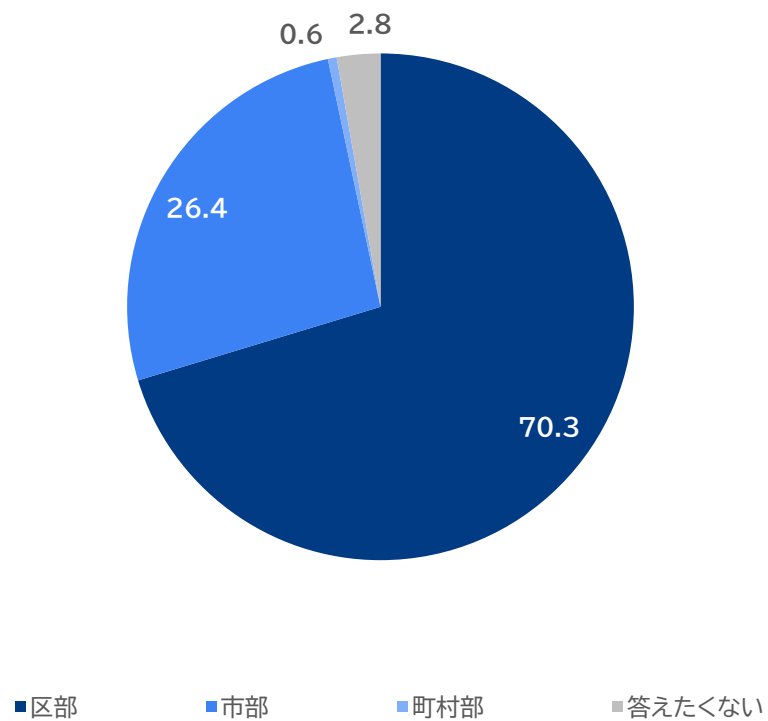
全員回答

- 回答者の居住地域の内訳は以下の通り。

Q3 あなたの住んでいる地域に当てはまるものをお選びください。(SA)

n=10,000

単位:%



## 2.1. 属性

# 居住地域

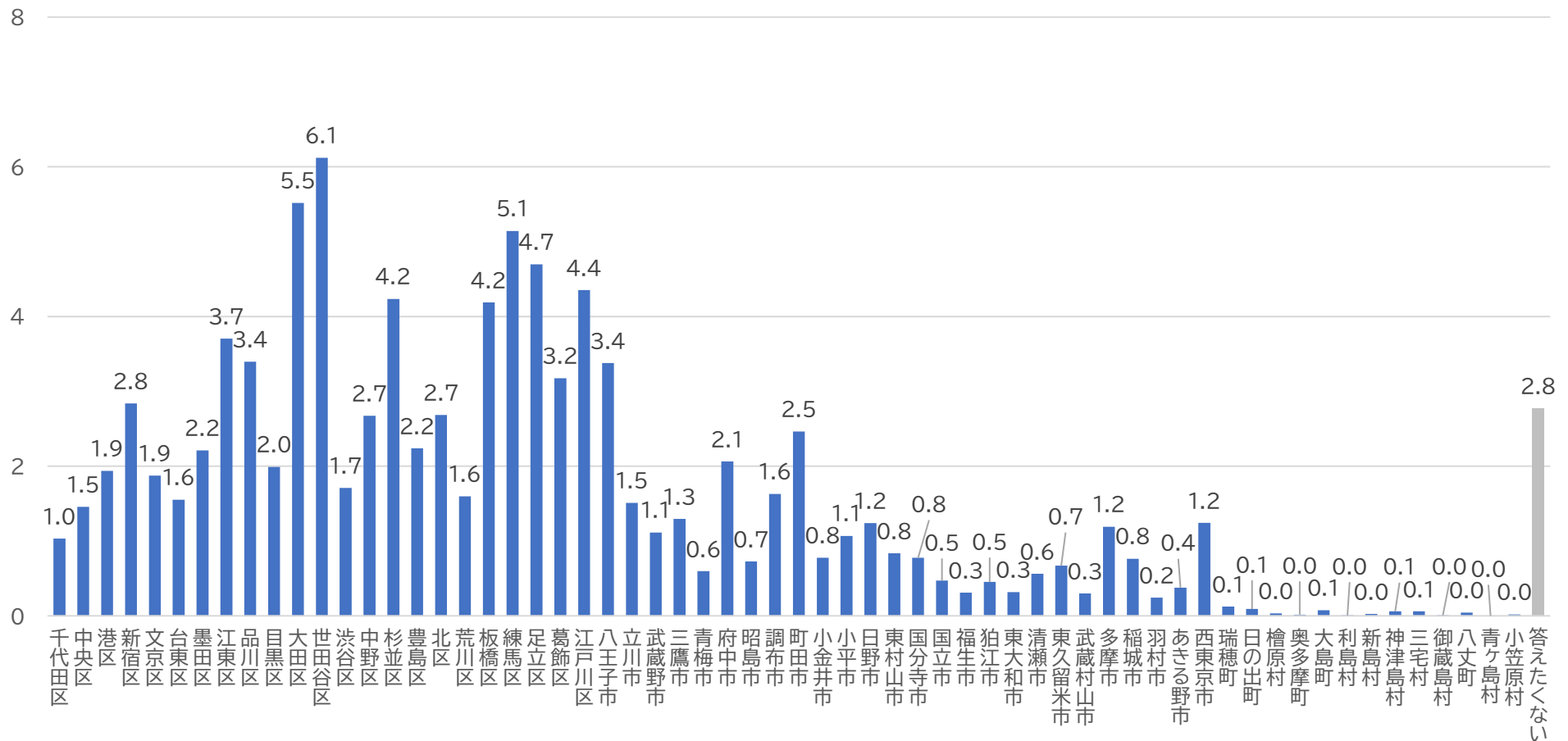
全員回答

- 回答者の居住地域(区市町村)の内訳は以下の通り。

Q4-6 あなたの住んでいる区/市/町村に当てはまるものをお選びください。(SA)

n=10,000

単位:%



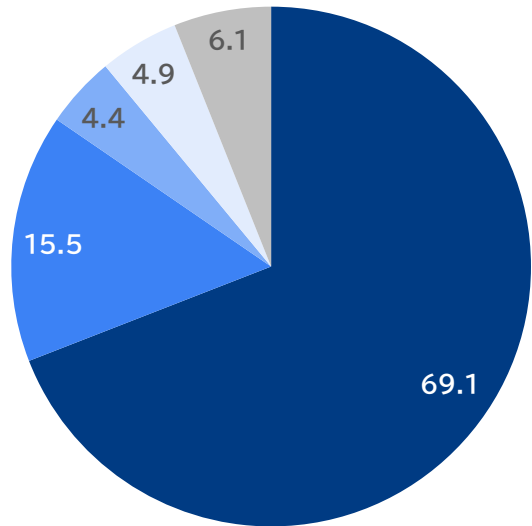
# 現在住んでいる地域に住み続けたいか

- 現在住んでいる地域に住み続けたいかについては、「現在、住んでいる地域に住み続けたい」が69.1%、次いで「都内の別の地域へ転居したい」が15.5%であった。
- 「現在、住んでいる地域に住み続けたい」と回答した割合は、既婚層や子あり層で高く、若年層で低かった。「都内の別の地域へ転居したい」と回答した割合は、若年層が高かった。

Q7 あなたは、現在、住んでいる地域に今後も住み続けたいと考えていますか。当てはまるものをお選びください。(SA)

n=10,000

単位:%



- 現在、住んでいる地域に住み続けたい
- 都内の別の地域へ転居したい
- 近隣県(埼玉県・千葉県・神奈川県)へ転居したい
- 都内・近隣県以外へ転居したい
- 答えたくない

		該当数	現在、住んでいる地域に住み続けたい	都内の別の地域へ転居したい	近隣県(埼玉県・千葉県・神奈川県)へ転居したい	都内・近隣県以外へ転居したい	答えたくない
全体		10,000	69.1	15.5	4.4	4.9	6.1
性別	男性	4,938	70.2	14.5	4.6	5.2	5.6
	女性	5,035	68.1	16.4	4.3	4.7	6.5
年代	若年層	3,208	61.0	20.9	5.3	5.7	7.1
	子育て世代	6,792	72.9	12.9	4.0	4.6	5.6
結婚	未婚	4,844	63.4	18.4	4.8	5.9	7.5
	既婚	5,156	74.5	12.7	4.1	4.1	4.7
子供	子あり	3,998	76.5	12.4	3.5	3.7	3.8
	子なし	5,884	64.7	17.7	5.0	5.8	6.9

# 現在住んでいる地域に住み続けたい理由

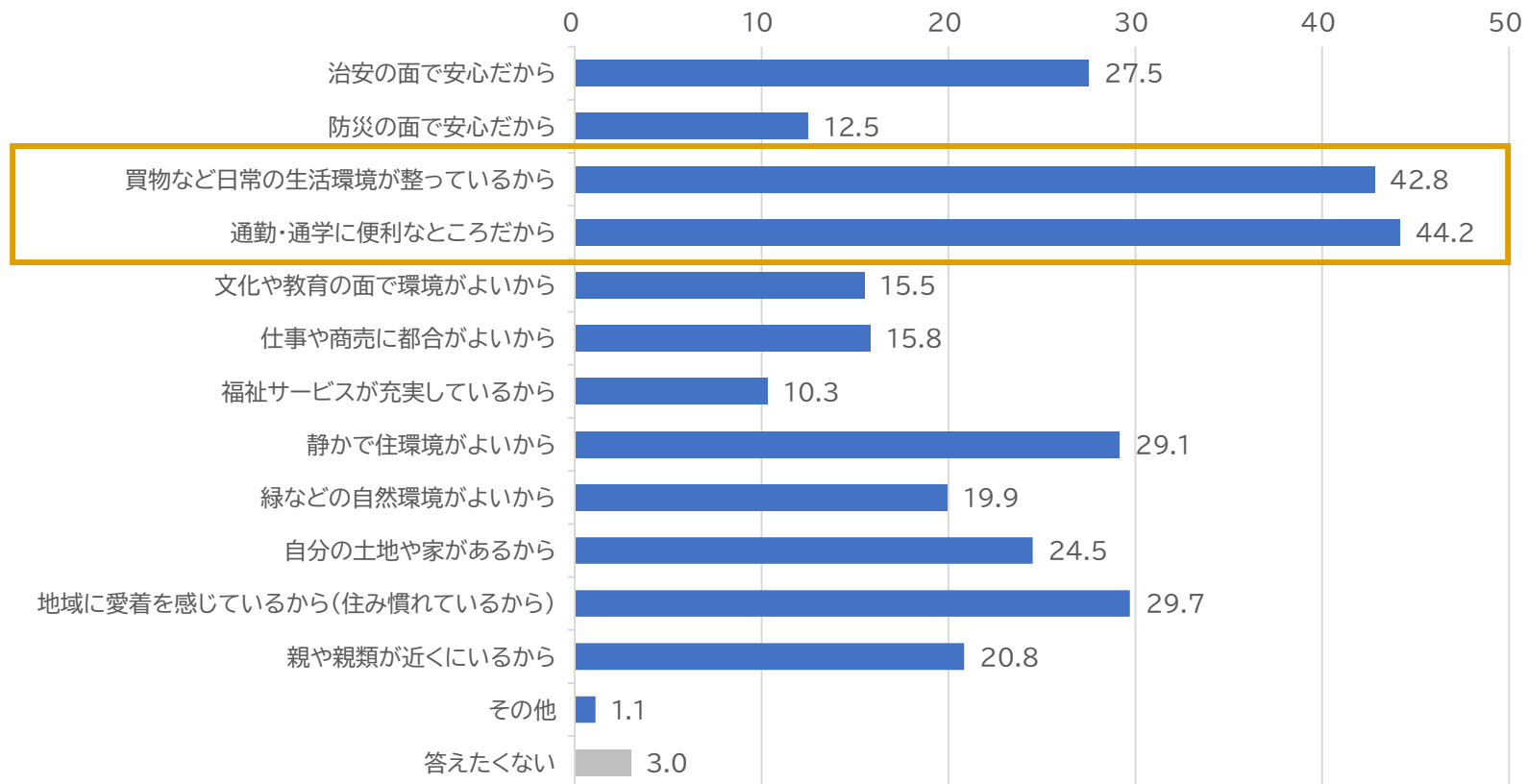
現在の地域に  
住み続けたい人

- 現在住んでいる地域に住み続けたい理由は、「通勤・通学に便利なところだから」が44.2%、次いで「買物など日常の生活環境が整っているから」が42.8%であった。

Q8 現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

n=6,909

単位:%



# 現在住んでいる地域に住み続けたい理由

現在の地域に  
住み続けたい人

- 現在住んでいる地域に住み続けたい理由として、「通勤・通学に便利なところだから」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。「買物など日常の生活環境が整っているから」は女性で高く、男性、若年層で低かった。
- 「自分の土地や家があるから」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、若年層、未婚層、子なし層で低かった。

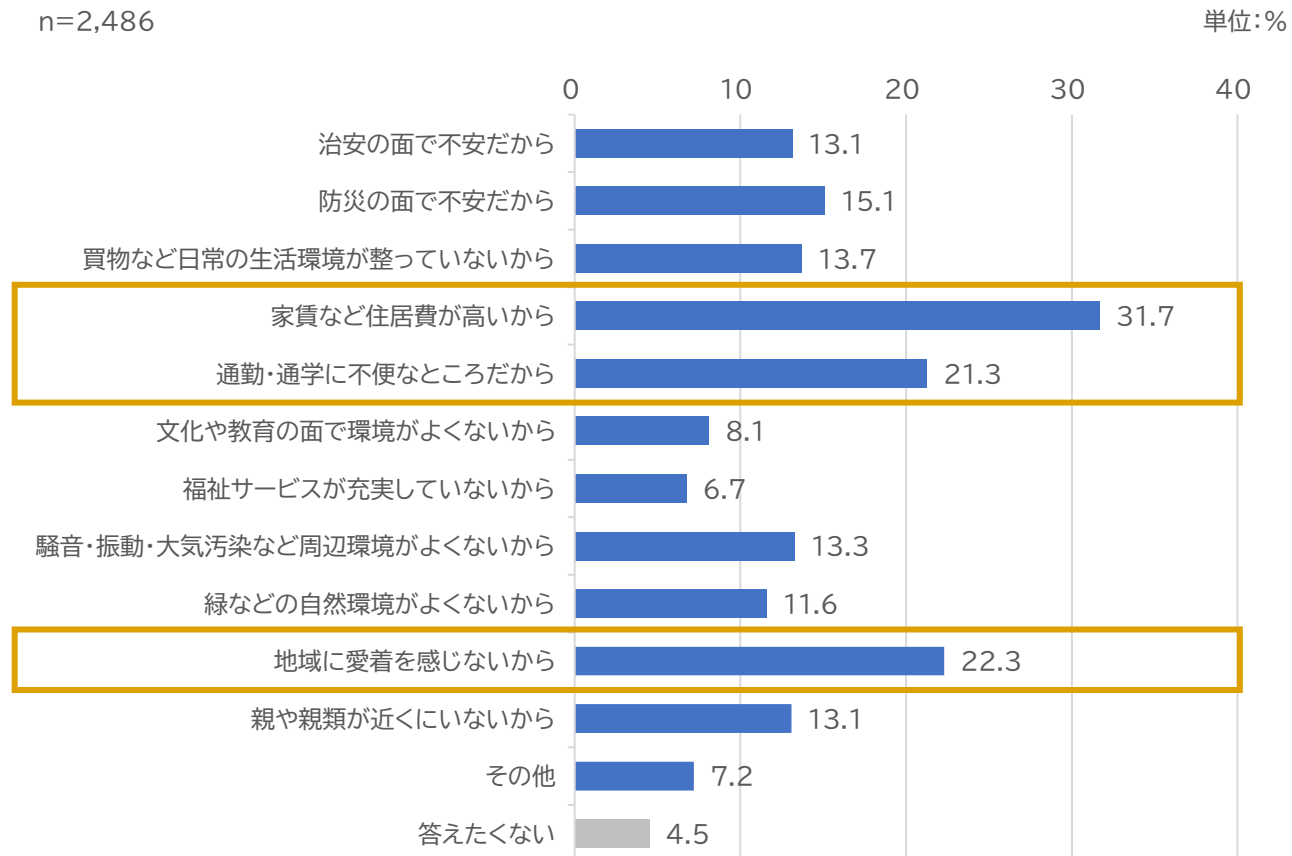
Q8 現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	治安の面で安心だから	防災の面で安心だから	買物など日常の生活環境が整っているから	通勤・通学に便利なところだから	文化や教育の面で環境がよいか	仕事や商売に都合がよいか	福祉サービスが充実しているから	静かで住環境がよいか	緑などの自然環境がよいか	自分の土地や家があるから	地域に愛着を感じているから (住み慣れているから)	親や親類が近くにいるから	その他	答えたくない
全体		6,909	27.5	12.5	42.8	44.2	15.5	15.8	10.3	29.1	19.9	24.5	29.7	20.8	1.1	3.0
性別	男性	3,466	27.6	14.1	37.3	43.7	17.5	18.0	12.6	29.1	18.8	24.8	27.2	17.5	1.0	3.3
	女性	3,427	27.5	10.9	48.3	44.7	13.5	13.6	8.0	29.3	21.1	24.2	32.2	24.2	1.2	2.7
年代	若年層	1,957	30.2	14.1	36.5	44.5	18.7	16.6	15.0	26.9	16.0	16.7	26.2	20.9	1.0	3.9
	子育て世代	4,951	26.4	11.9	45.3	44.0	14.2	15.5	8.5	30.0	21.5	27.6	31.1	20.8	1.2	2.6
結婚	未婚	3,070	26.8	12.2	41.0	45.1	13.0	15.5	9.8	26.6	15.4	17.2	28.0	20.1	1.2	4.0
	既婚	3,839	28.1	12.7	44.2	43.4	17.5	16.1	10.8	31.2	23.6	30.3	31.0	21.4	1.0	2.2
子供	子あり	3,058	27.5	12.3	43.4	42.4	19.4	15.9	11.2	31.0	24.6	32.5	31.7	23.1	1.0	1.9
	子なし	3,804	27.6	12.6	42.4	45.6	12.4	15.8	9.6	27.7	16.2	18.2	28.3	19.1	1.2	3.6

# 現在住んでいる地域から転居したい理由

- 現在住んでいる地域から転居したい理由は、「家賃など住居費が高いから」が31.7%と最も多く、次いで「地域に愛着を感じないから」、「通勤・通学に不便なところだから」が20%を超える結果であった。

Q9 現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 現在住んでいる地域から転居したい理由

- 現在住んでいる地域から転居したい理由として、「家賃など住居費が高いから」「通勤・通学に不便なところだから」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。「地域に愛着を感じないから」と回答した割合は、若年層で低かった。
- 「親や親類が近くにいないから」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高かった。

Q9 現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	治安の面で不安だから	防災の面で不安だから	買物など日常生活環境が整っていないから	家賃など住居費が高いから	通勤・通学に不便なところだから	文化や教育の面で環境がよくないから	福祉サービスが充実していないから	騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから	緑などの自然環境がよくないから	地域に愛着を感じないから	親や親類が近くにいないから	その他	答えたくない
全体		2,486	13.1	15.1	13.7	31.7	21.3	8.1	6.7	13.3	11.6	22.3	13.1	7.2	4.5
性別	男性	1,198	12.4	18.8	16.7	31.7	20.7	9.4	7.4	12.3	12.6	18.7	11.0	8.3	5.0
	女性	1,281	13.8	11.7	11.0	31.8	21.7	7.0	6.2	14.2	10.7	25.8	15.1	6.2	3.9
年代	若年層	1,024	11.1	17.7	15.0	30.5	23.4	7.8	5.1	10.0	9.4	17.2	10.3	7.3	5.3
	子育て世代	1,462	14.6	13.3	12.8	32.6	19.8	8.3	7.9	15.6	13.1	25.8	15.0	7.1	4.0
結婚	未婚	1,410	11.4	14.9	13.8	31.2	22.9	6.8	4.8	11.7	9.2	20.6	8.5	7.4	5.4
	既婚	1,076	15.4	15.4	13.6	32.4	19.1	9.8	9.3	15.3	14.8	24.5	19.1	6.9	3.3
子供	子あり	786	15.1	13.8	14.7	31.4	19.7	11.5	11.5	16.3	15.0	25.0	20.6	5.9	3.3
	子なし	1,674	12.3	15.7	13.3	31.9	22.0	6.4	4.3	11.8	10.1	21.0	9.7	7.9	4.9

# 18歳までの居住地

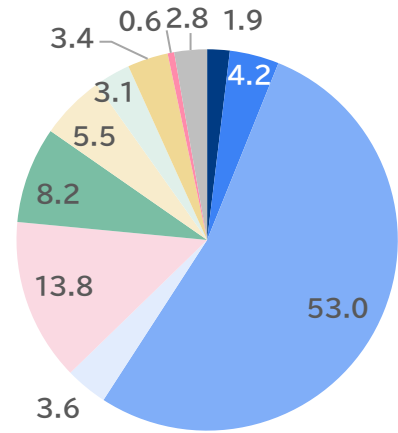
全員回答

- 18歳までの居住地は、「東京都」が53.0%、次いで「南関東3県」が13.8%であった。
- 東京都に長く居住する者の割合は、若年層や未婚層で高く、既婚層で低かった。

Q10 あなたが18歳になるまでの間で最も長く過ごした地域に当てはまるものをお選びください。(SA)

n=10,000

単位:%



- 北海道地方
- 東北地方(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)
- 東京都
- 北関東3県(茨城・栃木・群馬)
- 南関東3県(埼玉・千葉・神奈川)
- 中部地方(山梨・長野・新潟・富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重)
- 近畿地方(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)
- 中国・四国地方(鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知)
- 九州・沖縄地方(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)
- 国外
- 答えたくない

		該当数	北海道地方	東北地方	東京都	北関東3県	南関東3県	中部地方	近畿地方	中国・四国地方	九州・沖縄地方	国外	答えたくない
全体		10,000	1.9	4.2	53.0	3.6	13.8	8.2	5.5	3.1	3.4	0.6	2.8
性別	男性	4,938	1.9	3.8	54.3	3.1	13.1	8.1	6.0	2.9	3.8	0.3	2.7
	女性	5,035	2.0	4.6	51.8	4.1	14.5	8.3	4.9	3.2	3.1	0.8	2.8
年代	若年層	3,208	1.5	3.4	60.8	3.4	9.1	7.5	4.8	2.7	3.0	0.6	3.2
	子育て世代	6,792	2.1	4.6	49.4	3.7	16.0	8.5	5.8	3.2	3.7	0.5	2.6
結婚	未婚	4,844	2.0	3.8	58.8	3.4	9.5	7.7	4.5	3.2	3.4	0.6	3.1
	既婚	5,156	1.8	4.6	47.6	3.8	17.8	8.6	6.5	2.9	3.5	0.5	2.5
子供	子あり	3,998	1.5	4.5	50.0	3.9	17.0	8.1	6.1	2.9	3.4	0.6	2.0
	子なし	5,884	2.2	4.0	55.2	3.3	11.7	8.3	5.1	3.2	3.5	0.6	2.8

# 東京都に移住した年齢

都外からの  
移住者

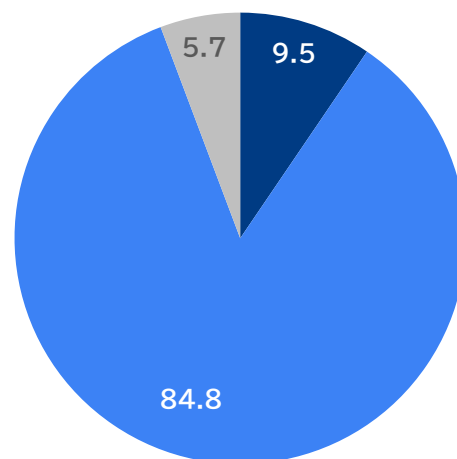
- 東京都に移住した年齢は、「18歳以降」が84.8%であった。

Q11 あなたが東京都に移住した年齢をお答えください。

(18歳以降も、都内外の移動を複数回されている場合は、18歳以降初めて移住した年齢をお答えください。)(SA)

n=4,419

単位:%



■ 17歳以前      ■ 18歳以降      ■ 答えたくない

# 東京都に移住した理由

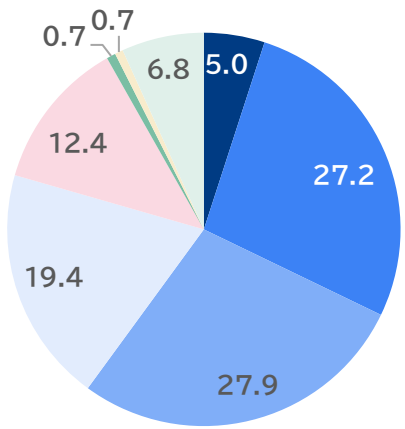
都外からの  
移住者

- 東京都に移住した理由は、「就職」が27.9%、次いで「大学への進学」が27.2%であり、合計で過半数を占めた。
- 「大学への進学」と回答した割合は、若年層、未婚層で高く、「結婚」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。

Q12 あなたが東京都に移住した理由をお答えください。(SA)

n=4,419

単位:%



- 親の転勤等に伴う都合
- 大学への進学
- 就職
- 結婚
- 転勤・転職
- 出産
- 子供の進学
- その他

		該当数	親の転勤等に伴う都合	大学への進学	就職	転勤・転職	結婚	出産	子供の進学	その他
全体		4,419	5.0	27.2	27.9	19.4	12.4	0.7	0.7	6.8
性別	男性	2,124	5.2	27.0	31.6	22.7	6.2	0.9	0.4	6.1
	女性	2,286	4.8	27.4	24.6	16.3	18.1	0.6	0.8	7.4
年代	若年層	1,154	5.9	36.4	33.9	12.2	4.9	1.0	0.0	5.5
	子育て世代	3,265	4.7	23.9	25.8	22.0	15.0	0.6	0.9	7.2
結婚	未婚	1,847	6.2	33.1	31.6	19.2	1.1	0.5	0.3	8.1
	既婚	2,572	4.1	22.9	25.2	19.6	20.5	0.9	1.0	5.8
子供	子あり	1,921	4.6	23.7	24.7	18.8	19.8	1.3	1.5	5.6
	子なし	2,468	5.3	29.8	30.4	19.8	6.7	0.2	0.0	7.8

# 初婚年齢

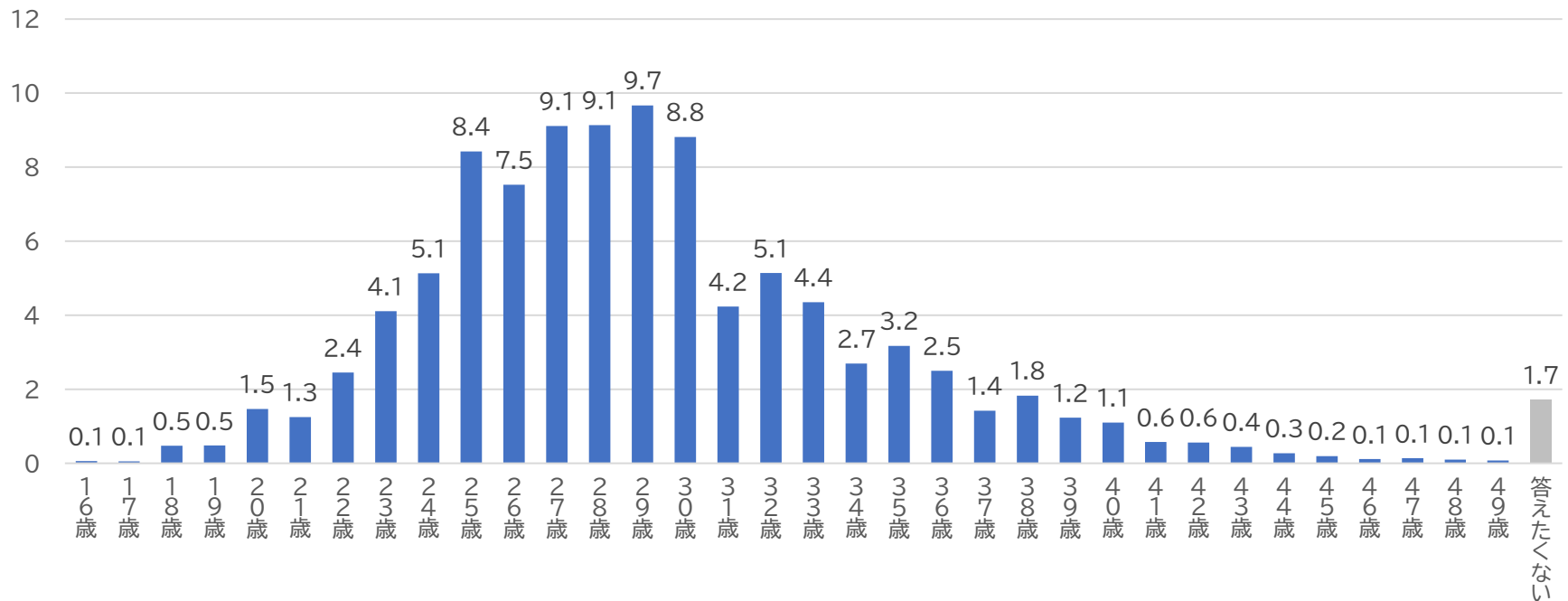
既婚者

- 初婚年齢は、「25歳～30歳」で過半数を占め、「29歳」でピークを迎える結果であった。

Q14 あなたが最初に結婚した時の年齢をお答えください。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

n=5,156

単位:%



## 結婚年数

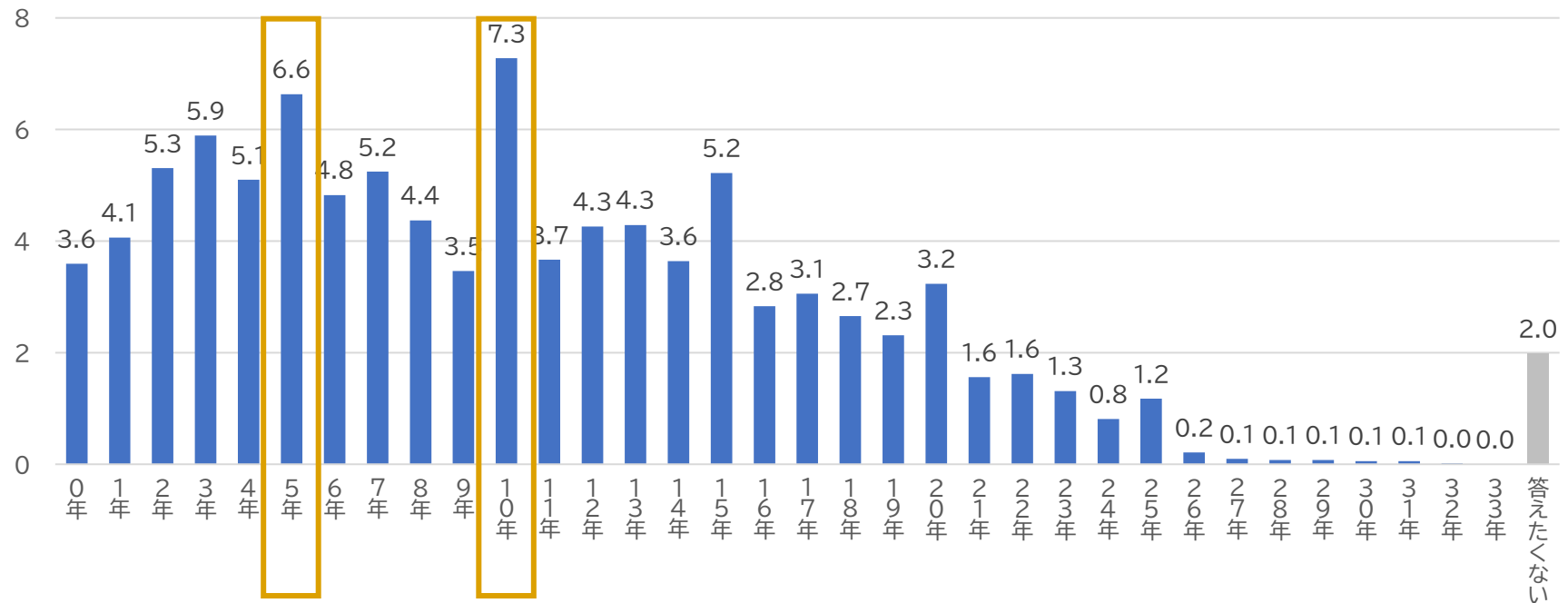
既婚者

- 結婚年数は、「10年」が7.3%、次いで「5年」が6.6%であった。

Q15 現在の配偶者(パートナー)と結婚してからの経過年数をお答えください。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)  
(1年未満の方は「0年」と回答してください。)(SA)

n=5,156

単位:%



# 子供の年齢(第1子)

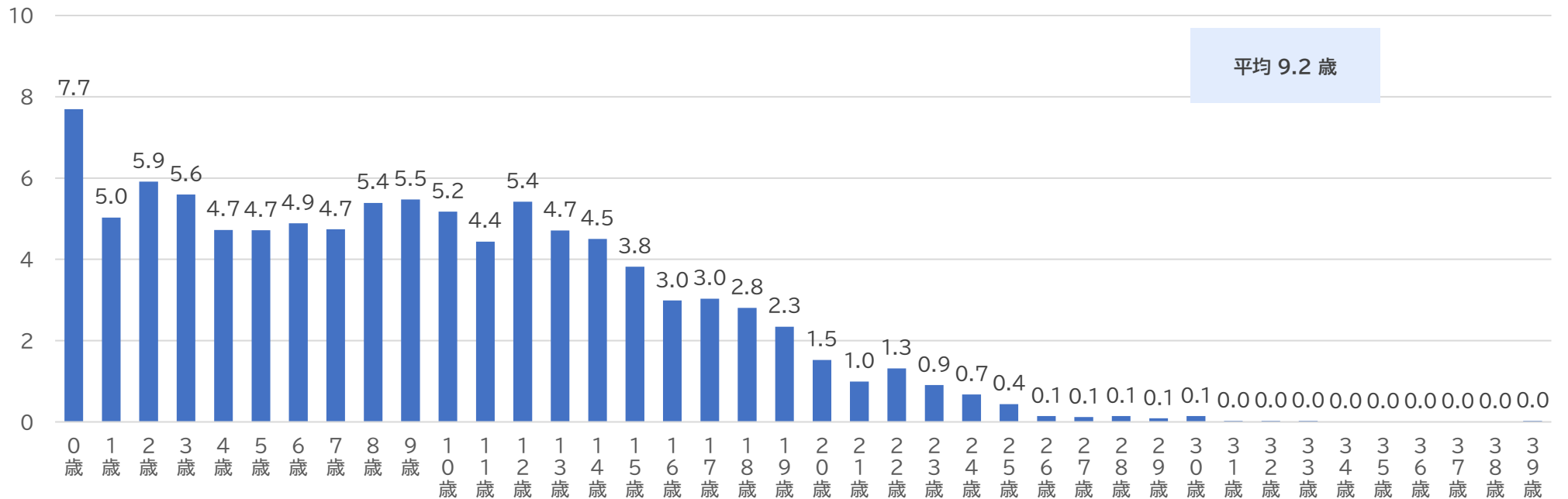
子供がいる人

- 子供(第1子)の年齢の平均値は、9.2歳であった。

Q17\_1 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)  
 (現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)

n=3,396

単位:%



# 子供の年齢(第2子)

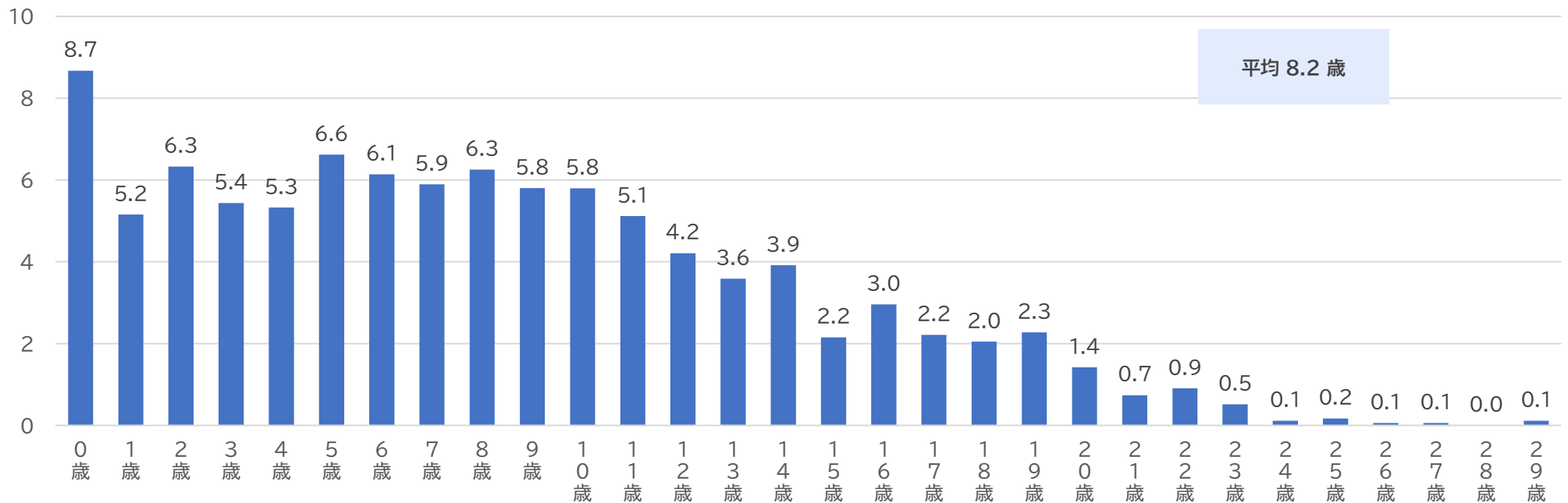
子供がいる人

- 子供(第2子)の年齢の平均値は、8.2歳であった。

Q17\_2 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)  
(現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)

n=1,747

単位:%

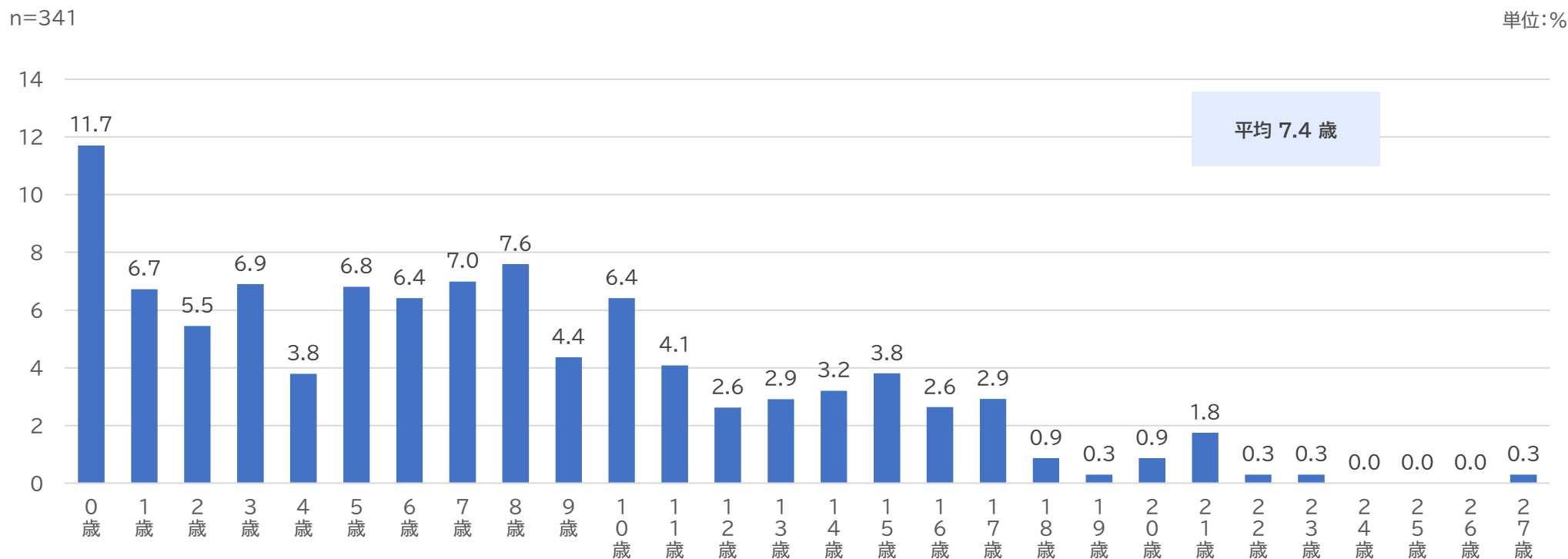


# 子供の年齢(第3子)

子供がいる人

- 子供(第3子)の年齢の平均値は、7.4歳であった。

Q17\_3 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)  
(現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)



# 第1子出生時の自分の年齢

子供がいる人

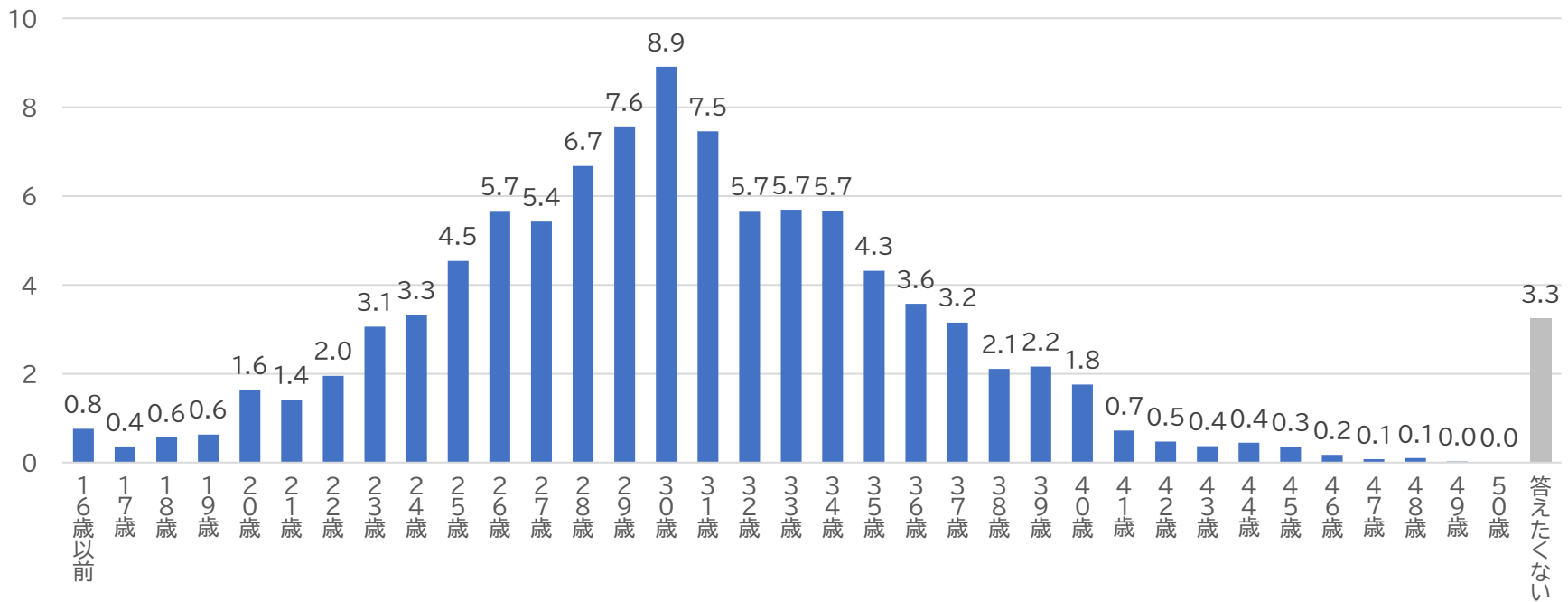
- 第1子出生時の年齢は、「30歳」が8.9%でピークを迎える結果であった。

Q18 1人目のお子さんが生まれた時のあなたの年齢をお答えください。

(現在、1人目のお子さんをご自身又はパートナーが妊娠中の方は、出産予定日時点の年齢をお答えください。)(SA)

n=3,998

単位:%



# 子供を持つことに対する考え方

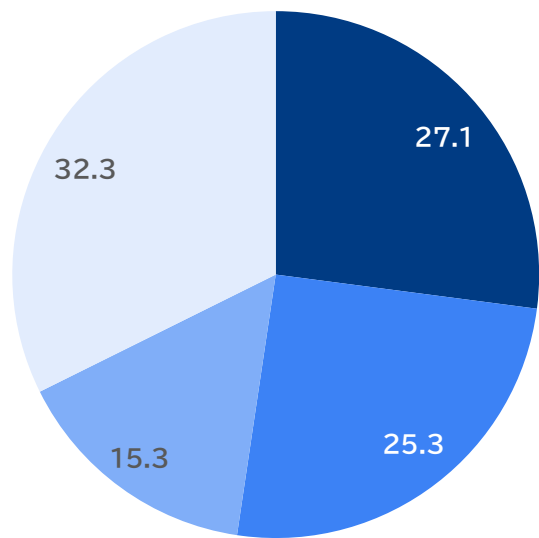
子供がいない人

- 子供を持つことに対する考え方については、過半数が「いずれ欲しいと考えている」ものの、現状では難しいと考えている割合がそのうちの約半数を占めた。
- 「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう」と回答した割合は、若年層や既婚層で高く、「子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう」と回答した割合は、若年層で低かった。

Q19 あなたの子供を持つことに対するお考えについて最も近いものをお選びください。(SA)

n=5,884

単位:%



- 27.1% いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう
- 25.3% いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう
- 15.3% 子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう
- 32.3% 子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう

		該当数	27.1	25.3	15.3	32.3
全体		5,884	27.1	25.3	15.3	32.3
性別	男性	3,015	28.6	27.0	12.6	31.8
	女性	2,850	25.6	23.6	18.1	32.8
年代	若年層	2,791	36.3	27.0	15.7	21.0
	子育て世代	3,093	18.8	23.7	15.0	42.5
結婚	未婚	4,532	25.2	27.2	15.2	32.4
	既婚	1,352	33.4	18.8	15.8	32.0
子供	子あり	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	子なし	5,884	27.1	25.3	15.3	32.3

# 所得階層×子供を持つことに対する考え方

子供がいない人

- 子供を持つことに対する考え方について、所得階層別に見ると、「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう」と回答した割合は、低所得層(年収0円～300万円未満)で低く、高所得層(年収600万円以上)で高かった。

Q2 所得階層 × Q19 子供を持つことに対する考え方

		該当数	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう
全体		5,884	27.1	25.3	15.3	32.3
所得階層	0円～300万円未満	1,113	19.9	27.7	16.4	36.1
	300万円～600万円未満	1,753	26.3	28.6	15.0	30.1
	600万円以上	1,800	34.4	23.2	14.2	28.2



# 性別×所得階層×子供を持つことに対する考え方

子供がいない人

- 子供を持つことに対する考え方について、性別・所得階層別に見ると、「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件を整えば子供を持てるだろう」と回答した割合は、男女ともに低所得層(年収0円～300万円未満)で低く、男性の高所得層(年収600万円以上)で高かった。
- 一方、「子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう」と回答した割合は、男性の低所得層(年収0円～300万円未満)で高かった。

FQ2 性別 × Q2 所得階層 × Q19 子供を持つことに対する考え方

		該当数	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件を整えば子供を持てるだろう	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう
全体		5,884	27.1	25.3	15.3	32.3
性別×所得階層	男性×0円～300万円未満	546	20.4	28.1	12.5	39.0
	男性×300万円～600万円未満	930	25.4	32.0	12.3	30.3
	男性×600万円以上	1,026	36.3	23.5	12.7	27.5
	女性×0円～300万円未満	559	19.7	27.3	20.2	32.8
	女性×300万円～600万円未満	820	27.4	24.9	17.9	29.8
	女性×600万円以上	775	31.8	22.9	16.1	29.2

# 初婚年齢階層×子供を持つことに対する考え方

- 子供を持つことに対する考え方について、初婚年齢階層別に見ると、「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう」と回答した割合は、初婚年齢が高い層(36歳以上)で低かった。
- 初婚年齢が36歳～40歳の層では、「子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。

Q14 初婚年齢階層 × Q19 子供を持つことに対する考え方

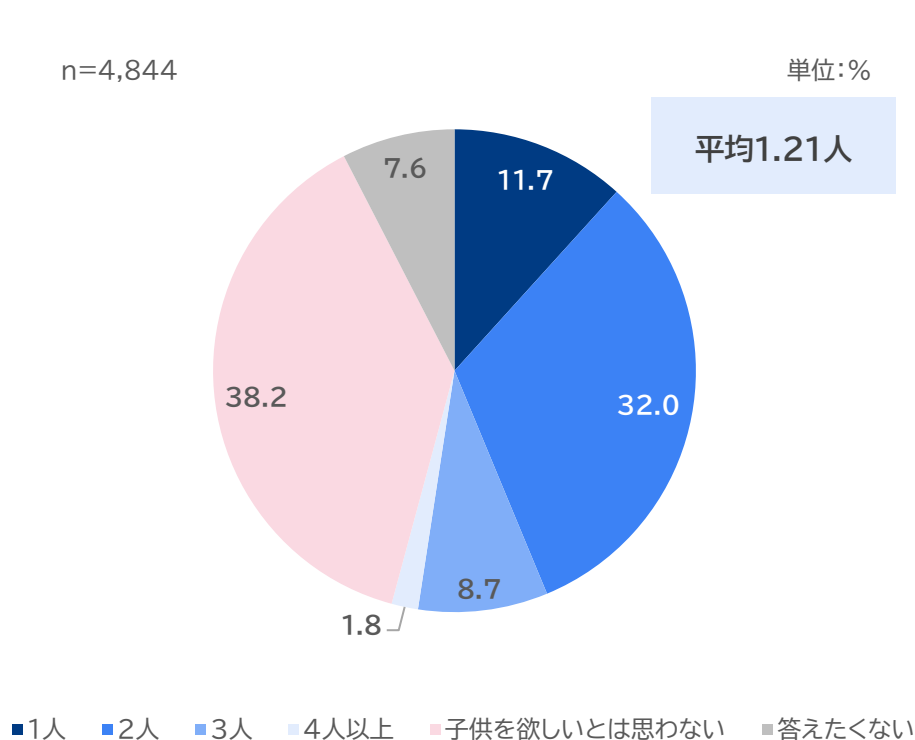
		該当数	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう
全体		1,352	33.4	18.8	15.8	32.0
初婚年齢階層	16歳～20歳	16	27.4	10.8	40.2	21.6
	21歳～25歳	192	36.6	13.8	20.1	29.4
	26歳～30歳	574	36.5	19.9	16.1	27.5
	31歳～35歳	292	35.4	19.0	10.9	34.7
	36歳～40歳	181	22.5	19.8	14.8	42.9
	41歳～45歳	56	21.0	26.3	15.8	36.9
	46歳～49歳	5	0.0	19.9	39.8	40.3



# 未婚者における希望の子供の数

- 未婚者における希望の子供の数は、「1人～3人」が過半数を占め、「2人」が32.0%で最も多かった。一方、「子供を欲しいとは思わない」が38.2%であった。平均人数は1.21人であった。
- 全体と比較して、若年層では、希望の子供の数が「2人」の割合が高く、「子供を欲しいとは思わない」割合が低い一方、子育て世代では、「子供を欲しいとは思わない」割合が全体より10pt以上高かった。

Q20 あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。  
 (経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)(SA)

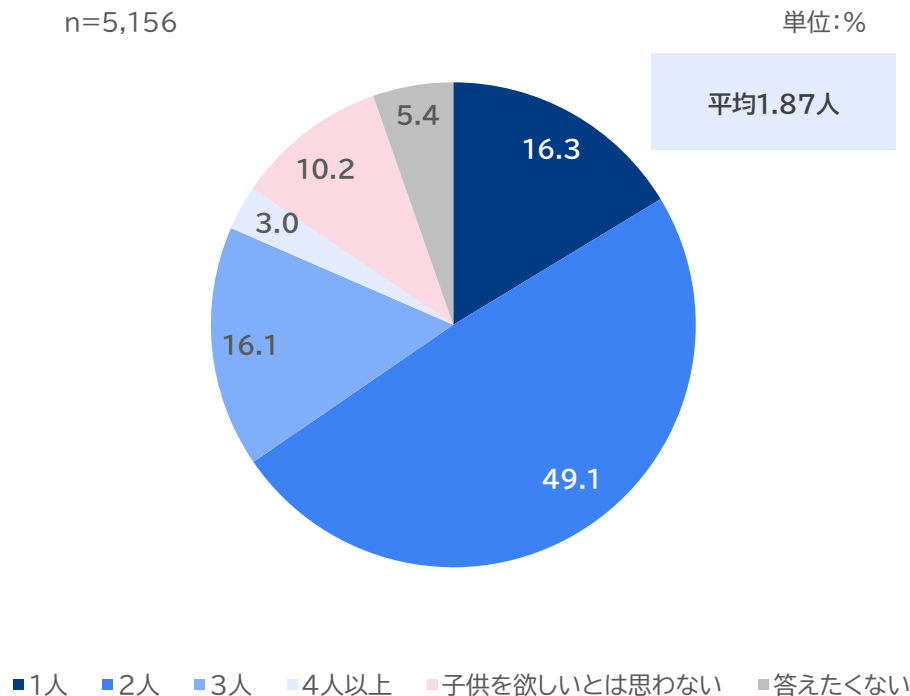


		該当数	1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全体		4,844	11.7	32.0	8.7	1.8	38.2	7.6
性別	男性	2,505	13.0	33.4	8.8	1.7	35.4	7.6
	女性	2,322	10.4	30.6	8.6	1.8	41.1	7.5
年代	若年層	2,699	10.9	39.6	11.0	2.3	29.6	6.7
	子育て世代	2,145	12.7	22.5	5.8	1.2	49.1	8.7
結婚	未婚	4,844	11.7	32.0	8.7	1.8	38.2	7.6
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	245	20.2	22.3	14.7	5.8	25.0	11.9
	子なし	4,532	11.3	32.7	8.4	1.5	39.1	6.9

# 既婚者における理想の子供の数

- 既婚者における理想の子供の数は、「1人～3人」が8割以上で、「2人」が49.1%で最も多かった。「子供を欲しいとは思わない」は10.2%であった。平均人数は1.87人であった。
- 全体と比較して、子あり層では、理想の子供の数が「2人」の割合が高く、子なし層では「子供を欲しいとは思わない」割合が10pt以上高かった。

Q21 あなた方ご夫婦にとっての理想的な子供の数は何人ですか。(ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)  
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)(SA)

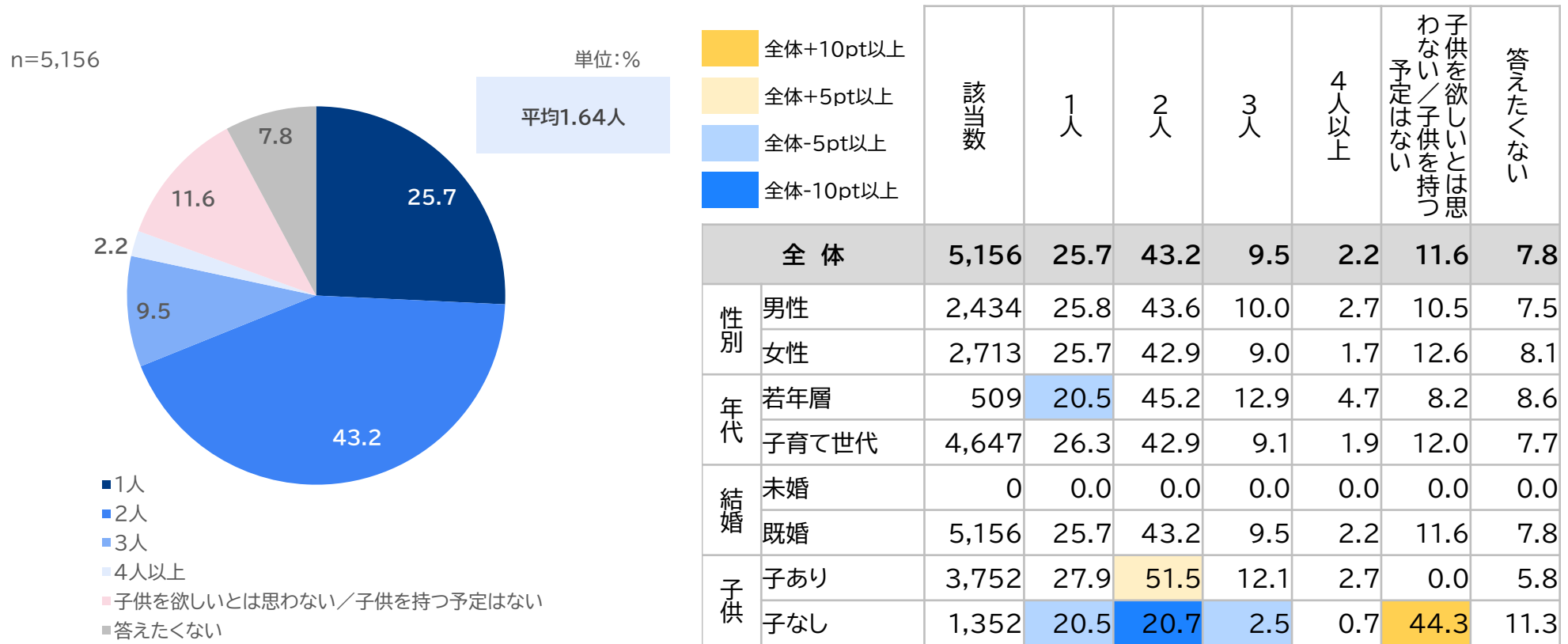


		該当数	1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全体		5,156	16.3	49.1	16.1	3.0	10.2	5.4
性別	男性	2,434	17.0	50.1	15.7	3.3	9.1	4.8
	女性	2,713	15.8	48.3	16.4	2.6	11.0	5.9
年代	若年層	509	17.2	47.5	16.7	5.6	7.8	5.2
	子育て世代	4,647	16.2	49.3	16.0	2.7	10.4	5.4
結婚	未婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	既婚	5,156	16.3	49.1	16.1	3.0	10.2	5.4
子供	子あり	3,752	15.8	55.2	20.4	3.7	1.2	3.7
	子なし	1,352	18.2	33.0	4.6	0.9	35.0	8.2

# 既婚者における予定の子供の数

- 既婚者における予定の子供の数は、「1人～3人」が約8割で、「2人」が43.2%で最も多かった。「子供を欲しいとは思わない/子供を持つ予定はない」は11.6%であった。平均人数は1.64人であった。
- 全体と比較して、子あり層では、理想の子供の数が「2人」の割合が高く、子なし層では「子供を欲しいとは思わない/子供を持つ予定はない」割合が10pt以上高かった。

Q22 あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。(ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)  
(現実的に子供を何人育てようと考えているかをお答えください。)(SA)

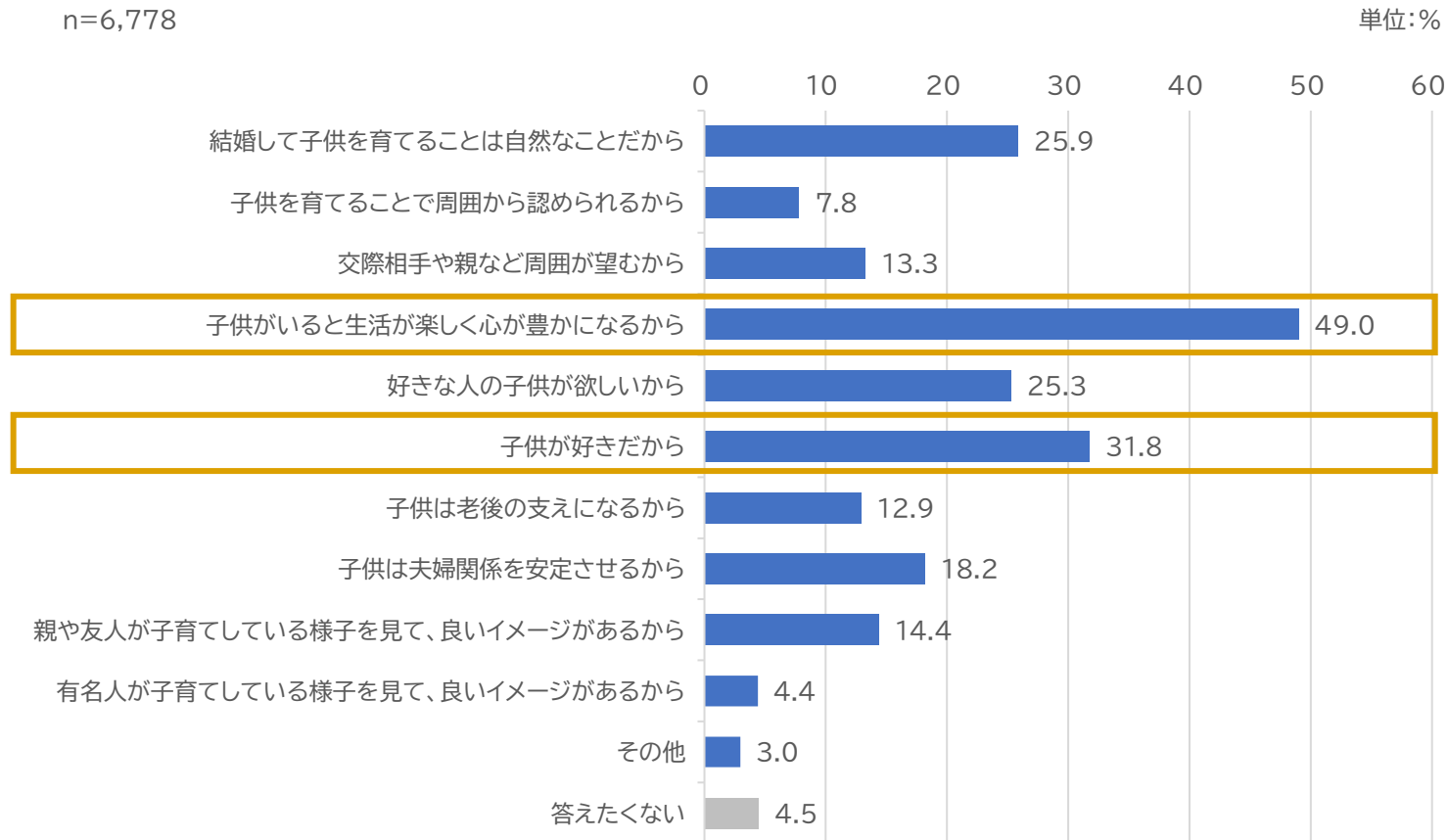


# 子供を欲しい理由

子供を  
望んでいる人

- 子供を欲しい理由は、「子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから」が49.0%で最も多く、次いで「子供が好きだから」が31.8%であった。

Q23 予定の(希望する)子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 子供を欲しい理由

子供を  
望んでいる人

- 子供を欲しい理由として、「子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから」と回答した割合は、女性、子育て世代、既婚層、子あり層で高く、若年層、未婚層、子なし層で低かった。「子供が好きだから」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。
- 「交際相手や親など周囲が望むから」と回答した割合は、男性、若年層、未婚層、子なし層で高く、女性、子あり層で低かった。

Q23 予定の(希望する)子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

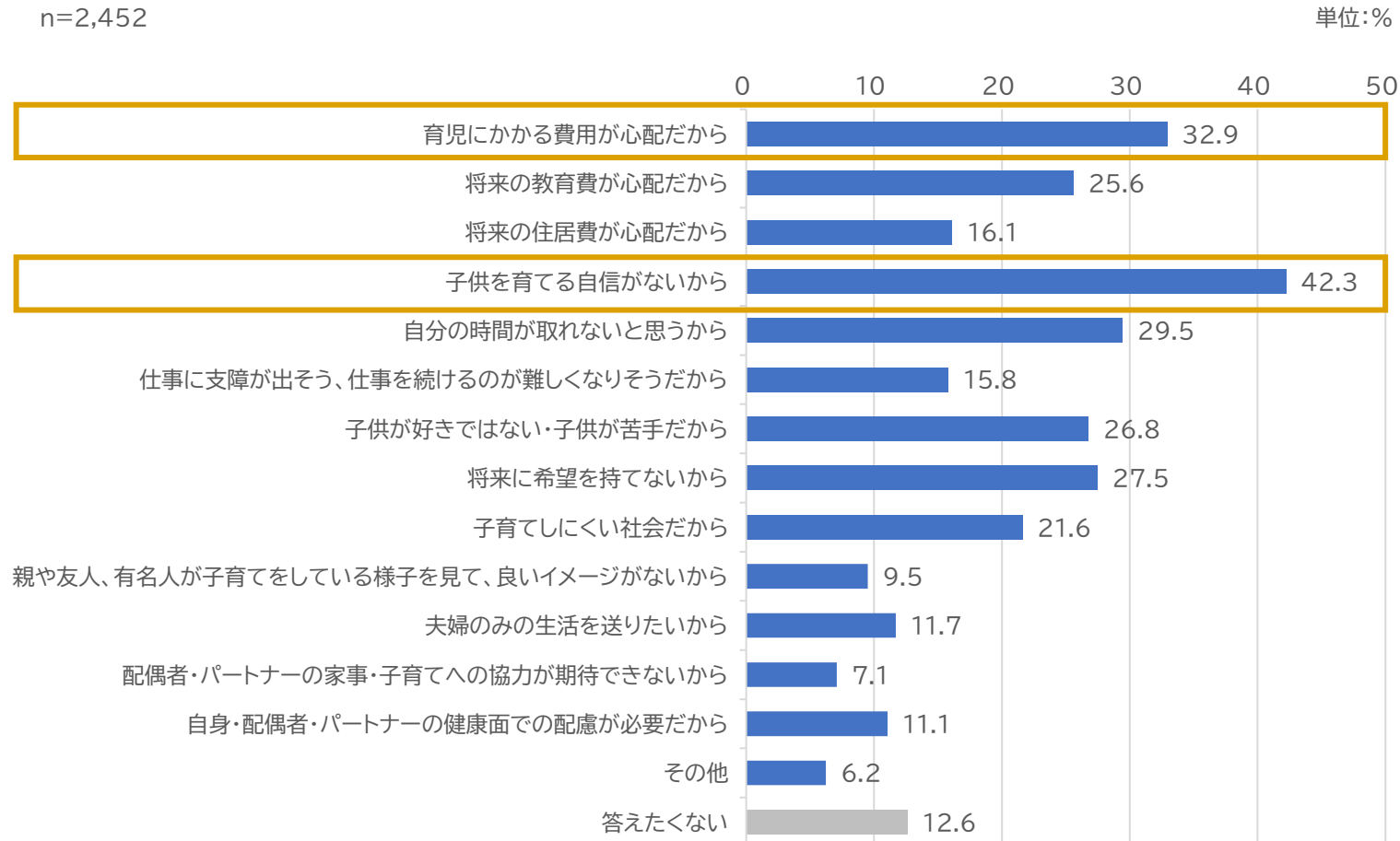
		該当数	結婚して子供を育てることとは自然なことだから	子供を育てることで周囲から認められるから	交際相手や親など周囲が望むから	子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから	好きな人の子供が欲しいから	子供が好きだから	子供は老後の支えになるから	子供は夫婦関係を安定させるから	親や友人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから	有名人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから	その他	答えたくない
全体		6,778	25.9	7.8	13.3	49.0	25.3	31.8	12.9	18.2	14.4	4.4	3.0	4.5
性別	男性	3,425	28.0	8.8	18.3	44.1	23.7	31.4	13.4	22.9	13.8	5.3	2.2	4.4
	女性	3,344	23.6	6.9	8.2	54.1	26.8	32.1	12.5	13.4	15.0	3.4	3.7	4.6
年代	若年層	2,145	24.7	7.5	23.4	37.2	29.4	33.6	14.7	20.3	18.7	6.9	2.4	3.7
	子育て世代	4,633	26.4	8.0	8.6	54.5	23.4	30.9	12.1	17.2	12.4	3.2	3.2	4.9
結婚	未婚	2,625	23.0	6.6	18.3	39.7	28.1	32.4	14.9	17.1	16.1	4.9	2.8	4.4
	既婚	4,152	27.7	8.6	10.2	54.9	23.5	31.4	11.7	18.9	13.3	4.1	3.1	4.6
子供	子あり	3,690	27.8	8.3	8.3	55.8	21.7	32.3	10.5	18.2	12.7	3.9	3.4	4.7
	子なし	3,045	23.8	7.3	19.4	40.9	29.5	31.2	15.9	18.2	16.4	5.0	2.4	4.2

# 子供を欲しいと思わない理由

子供を  
望まない人

- 子供を欲しいと思わない理由は、「子供を育てる自信がないから」が42.3%、次いで「育児にかかる費用が心配だから」が32.9%であった。

Q24 子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 子供を欲しいと思わない理由

子供を  
望まない人

- 子供を欲しいと思わない理由として、「子供を育てる自信がないから」と回答した割合は、女性、若年層で高く、男性、既婚層、子あり層で低かった。「育児にかかる費用が心配だから」と回答した割合は、既婚層で低かった。
- 「自分の時間が取れないと思うから」と回答した割合は、女性で高く、男性、子あり層で低かった。

Q24 子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	育児にかかる費用が心配だから	将来の教育費が心配だから	将来の住居費が心配だから	子供を育てる自信がないから	自分の時間が取れないと思うから	仕事に支障が出そう、仕事を続けるのが難しくなりそうだから	子供が好きではない・子供が苦手だから	将来に希望を持ってないから	子育てしにくい社会だから	親や友人、有名人が子育てをしている様子を見て、良いイメージがないから	夫婦のみの生活を送りたいから	配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	自身・配偶者・パートナーの健康面での配慮が必要だから	その他	答えたくない
全体		2,452	32.9	25.6	16.1	42.3	29.5	15.8	26.8	27.5	21.6	9.5	11.7	7.1	11.1	6.2	12.6
性別	男性	1,140	32.4	26.9	19.3	36.2	23.6	15.2	20.6	24.5	17.9	6.5	12.1	5.1	10.0	5.4	14.4
	女性	1,297	33.4	24.5	13.4	47.6	34.5	16.3	32.2	30.1	24.8	12.1	11.4	8.9	12.1	6.9	10.9
年代	若年層	840	37.0	27.7	17.5	48.0	31.0	20.7	33.2	28.1	21.9	9.7	10.6	8.7	9.5	4.4	11.3
	子育て世代	1,612	30.8	24.5	15.4	39.3	28.7	13.3	23.5	27.2	21.5	9.4	12.3	6.2	11.9	7.2	13.3
結婚	未婚	1,852	34.9	26.4	17.3	44.7	30.8	16.1	28.5	29.1	21.2	9.7	7.6	5.9	8.4	5.5	12.9
	既婚	600	26.9	23.0	12.4	34.7	25.3	14.9	21.4	22.3	22.7	8.9	24.3	10.8	19.3	8.5	11.9
子供	子あり	61	35.7	23.3	10.3	24.3	11.8	12.5	3.2	16.2	17.4	2.7	4.9	4.4	6.5	9.7	14.0
	子なし	2,372	33.0	25.8	16.3	43.1	30.1	15.9	27.5	27.9	21.8	9.7	11.9	7.1	11.2	6.2	12.4

# 初婚年齢階層×子供を欲しいと思わない理由

- 子供を欲しいと思わない理由について、初婚年齢階層別に見ると、「自身・配偶者・パートナーの健康面での配慮が必要だから」と回答した割合は、初婚年齢が高い層(36歳以上)で高かった。
- 全体として一部ばらつきは見られるものの、初婚年齢が21歳～35歳の層においては、回答傾向に大きな差が見られなかった。

Q14 初婚年齢階層 × Q24 子供を欲しいと思わない理由

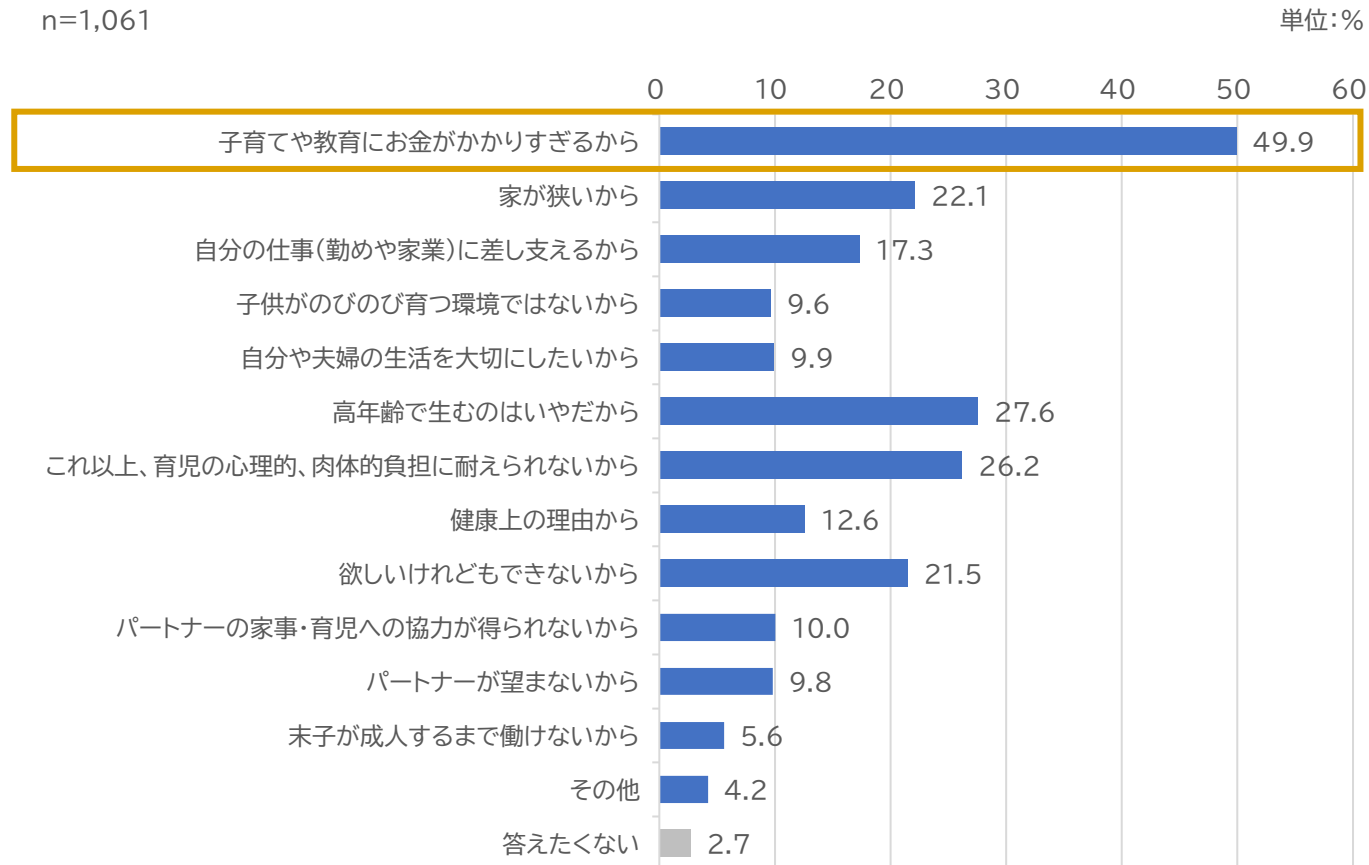
		該当数	育児にかかる費用が心配だから	将来の教育費が心配だから	将来の住居費が心配だから	子供を育てる自信がないから	自分の時間が取れないと思うから	仕事に支障が出そう、仕事を続けるのが難しくなりそうだから	子供が好きではない・子供が苦手だから	将来に希望を持ってないから	子育てしにくい社会だから	親や友人、有名人が子育てをしている様子を見て、良いイメージがないから	夫婦のみの生活を送りたいから	配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから	自身・配偶者・パートナーの健康面での配慮が必要だから	その他	答えたくない
全体		600	26.9	23.0	12.4	34.7	25.3	14.9	21.4	22.3	22.7	8.9	24.3	10.8	19.3	8.5	11.9
初婚年齢階層	16歳～20歳	9	7.6	0.0	0.0	40.3	11.2	11.0	22.2	40.1	29.0	0.0	33.4	7.7	18.0	11.2	0.0
	21歳～25歳	94	31.2	22.0	14.9	32.3	20.7	11.4	24.8	25.7	27.3	10.0	22.8	13.8	14.9	8.5	15.9
	26歳～30歳	231	30.7	25.9	15.5	38.8	30.2	16.2	22.0	25.5	22.8	9.1	26.8	11.7	17.6	7.5	10.7
	31歳～35歳	128	23.3	24.0	7.8	34.9	23.3	17.1	22.6	22.5	23.3	8.5	23.2	9.3	20.1	8.5	10.1
	36歳～40歳	97	23.4	18.3	11.2	30.7	24.5	15.3	17.4	15.3	18.4	10.2	24.5	11.2	24.4	8.2	12.2
	41歳～45歳	28	21.4	28.5	14.3	25.0	25.0	10.7	17.8	10.7	25.0	3.6	14.3	0.0	24.9	17.9	10.8
	46歳～49歳	3	33.1	33.1	0.0	33.1	33.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.5	0.0	66.5	0.0

# 予定の子供の数が理想より少ない理由

予定の子供の数が  
理想より少ない人

- 予定の子供の数が理想より少ない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が49.9%と、約半数であった。

Q25 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 予定の子供の数が理想より少ない理由

予定の子供の数が理想より少ない人

- 若年層では、予定の子供の数が理想より少ない理由として、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答した割合が全体より10pt以上高く、「高年齢で生むのはいやだから」「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」「欲しいけれどもできないから」と回答した割合が全体より10pt以上低かった。
- 子なし層では、「自分や夫婦の生活を大切にしたいから」「欲しいけれどもできないから」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q25 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	家が狭いから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	子供がのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高年齢で生むのはいやだから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	欲しいけれどもできないから	パートナーの家事・育児への協力が得られないから	パートナーが望まないから	末子が成人するまで働けないから	その他	答えたくない
全体		1,061	49.9	22.1	17.3	9.6	9.9	27.6	26.2	12.6	21.5	10.0	9.8	5.6	4.2	2.7
性別	男性	479	44.4	22.4	15.3	9.1	10.1	25.1	22.3	11.4	18.6	6.1	13.3	5.2	4.1	2.8
	女性	580	54.4	21.9	19.0	10.0	9.6	29.7	29.5	13.6	23.9	13.3	6.9	5.7	4.3	2.7
年代	若年層	72	64.1	31.4	25.7	13.7	15.0	11.1	11.8	4.7	9.6	4.2	6.7	5.1	2.8	2.9
	子育て世代	989	48.9	21.4	16.7	9.4	9.5	28.8	27.3	13.2	22.3	10.5	10.0	5.6	4.3	2.7
結婚	未婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	既婚	1,061	49.9	22.1	17.3	9.6	9.9	27.6	26.2	12.6	21.5	10.0	9.8	5.6	4.2	2.7
子供	子あり	823	52.0	24.3	17.3	9.3	8.4	26.7	29.3	12.6	19.4	11.2	11.1	5.2	3.7	2.3
	子なし	234	43.2	14.6	17.8	11.1	15.4	31.1	15.4	12.9	28.6	6.3	5.4	7.0	6.1	4.0

## 2.2. 出会い・結婚

---

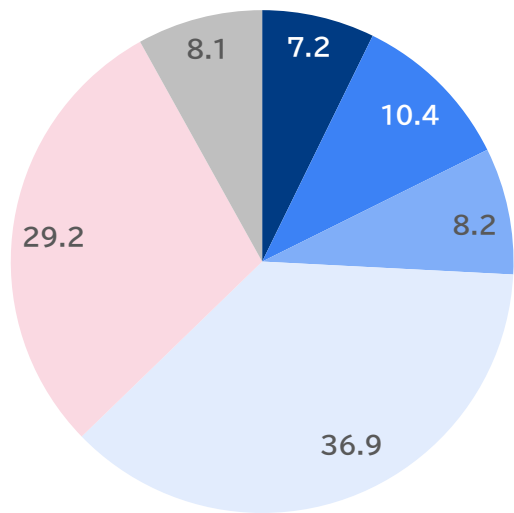
# 結婚に対する意向

- 結婚に対する意向は、結婚意向を持つ回答が合計62.7%であった一方、「結婚するつもりはない」が29.2%であった。
- 全体と比較して、若年層では、「時期は考えていないが、いずれは結婚したい」と回答した割合が高く、子育て世代では、「結婚するつもりはない」と回答した割合が10pt以上高かった。

Q26 あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

n=4,844

単位: %



- 1年以内に結婚したい
- 3年以内に結婚したい
- 5年以内に結婚したい
- 時期は考えていないが、いずれは結婚したい
- 結婚するつもりはない
- 答えたくない

		該当数	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが、いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない
全体		4,844	7.2	10.4	8.2	36.9	29.2	8.1
性別	男性	2,505	5.7	9.7	8.9	39.6	28.3	7.8
	女性	2,322	8.9	11.3	7.4	34.1	29.9	8.3
年代	若年層	2,699	5.6	12.7	12.5	42.4	20.1	6.7
	子育て世代	2,145	9.3	7.6	2.7	30.0	40.6	9.8
結婚	未婚	4,844	7.2	10.4	8.2	36.9	29.2	8.1
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	245	7.2	10.8	6.6	22.3	40.8	12.3
	子なし	4,532	7.2	10.5	8.2	38.0	28.8	7.3

## 所得階層×結婚に対する意向

- 結婚に対する意向について、性別・所得階層別に見ると、「結婚するつもりはない」と回答した割合は、男女ともに低所得層(年収0円～300万円未満)で高かった。
- 「1年以内に結婚したい」「3年以内に結婚したい」と回答した割合は、女性の中所得層(年収300万円～600万円未満)で高かった。

FQ2 性別 × Q2 所得階層 × Q26 結婚に対する意向

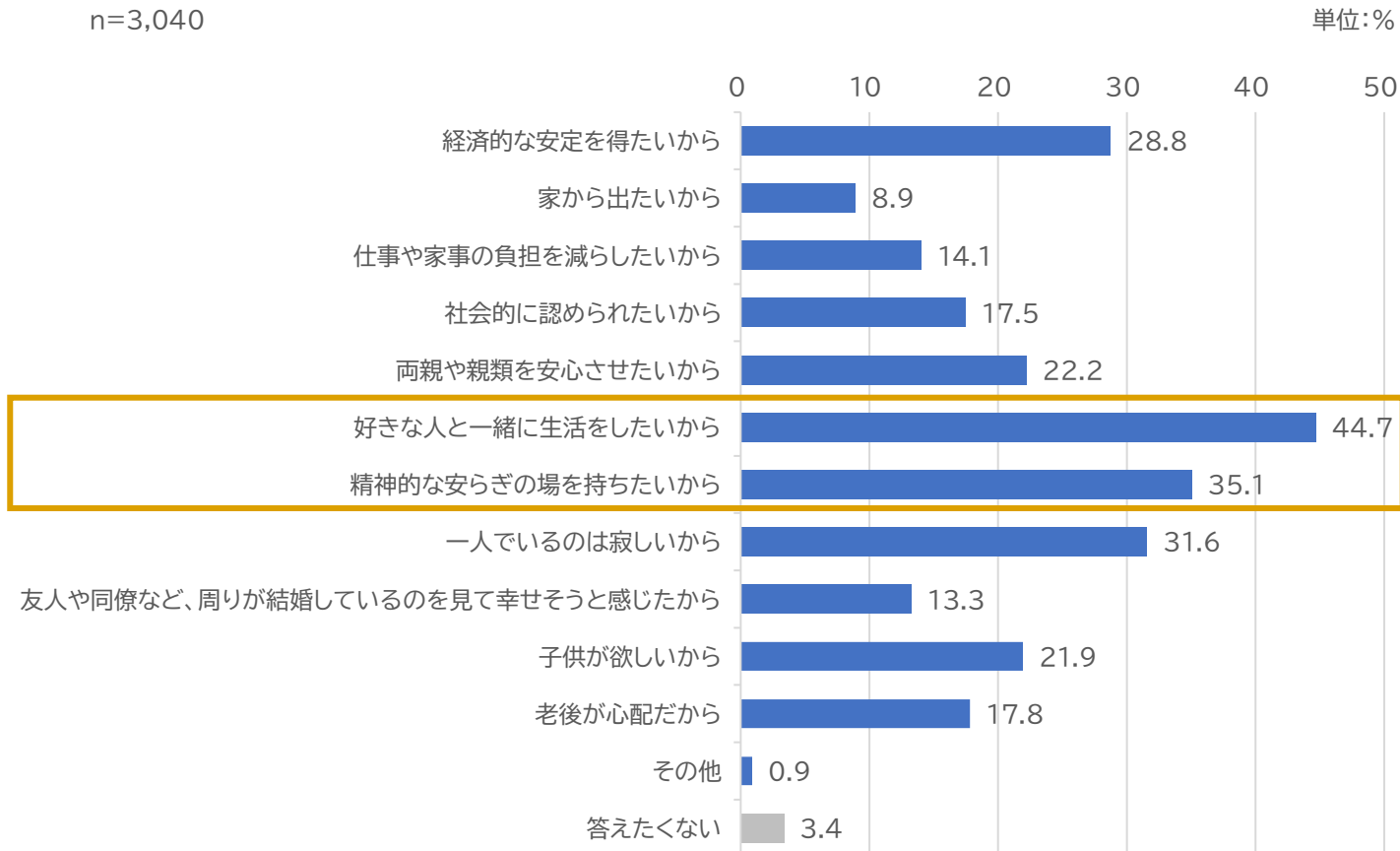
		該当数	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが、いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない
全体		4,844	7.2	10.4	8.2	36.9	29.2	8.1
性別×所得階層	男性×0円～300万円未満	551	3.6	4.4	7.0	43.4	34.3	7.3
	男性×300万円～600万円未満	852	5.6	13.8	9.7	39.7	27.3	3.8
	男性×600万円以上	622	10.1	12.5	12.2	34.4	25.8	4.9
	女性×0円～300万円未満	570	3.9	9.9	7.8	38.5	35.4	4.5
	女性×300万円～600万円未満	785	12.5	16.7	8.5	30.0	27.2	5.0
	女性×600万円以上	418	11.4	11.6	7.9	37.0	26.4	5.7



## 結婚したい理由

- 結婚したい理由は、「好きな人と一緒に生活したいから」が44.7%、次いで「精神的な安らぎの場を持ちたいから」が35.1%であった。

Q27 結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 結婚したい理由

- 結婚したい理由として、「好きな人と一緒に生活したいから」と回答した割合は女性で高く、「精神的な安らぎの場を得たいから」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。
- 「仕事や家事の負担を減らしたいから」「社会的に認められたいから」と回答した割合は、男性で高く、女性で低かった。

Q27 結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

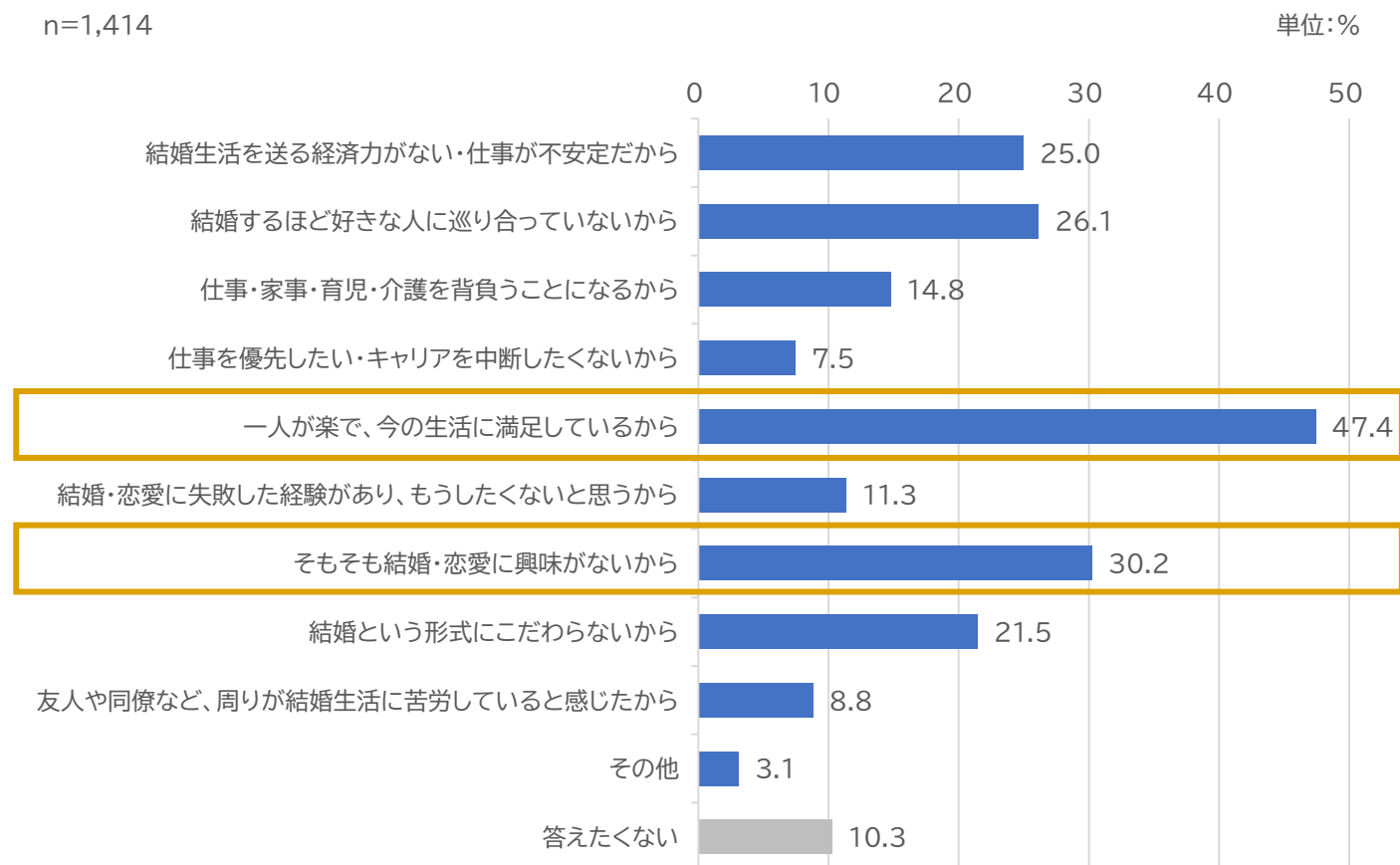
		該当数	経済的な安定を得たいから	家から出たいから	仕事や家事の負担を減らしたいから	社会的に認められたいから	両親や親類を安心させたいから	好きな人と一緒に生活をしたいから	精神的な安らぎの場を持ちたいから	一人でいるのは寂しいから	友人や同僚など、周りが結婚しているのを見て幸せそうと感じたから	子供が欲しいから	老後が心配だから	その他	答えたくない
全体		3,040	28.8	8.9	14.1	17.5	22.2	44.7	35.1	31.6	13.3	21.9	17.8	0.9	3.4
性別	男性	1,600	30.7	11.6	19.6	24.5	19.4	40.2	31.7	26.7	11.5	20.2	16.5	0.9	3.4
	女性	1,434	26.6	5.9	7.9	9.6	25.4	50.0	38.8	36.9	15.3	24.0	19.3	0.9	3.4
年代	若年層	1,976	33.3	12.2	18.4	20.6	21.5	44.5	34.1	29.3	15.0	22.3	15.9	0.9	3.2
	子育て世代	1,063	20.2	2.9	6.1	11.7	23.5	45.1	36.9	35.7	10.1	21.2	21.4	0.9	3.6
結婚	未婚	3,040	28.8	8.9	14.1	17.5	22.2	44.7	35.1	31.6	13.3	21.9	17.8	0.9	3.4
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	115	24.9	8.4	17.4	7.6	12.5	35.2	30.6	38.2	20.7	22.1	17.9	1.5	0.9
	子なし	2,896	28.9	8.9	14.0	17.7	22.7	45.3	35.4	31.5	12.9	22.0	17.8	0.9	3.4

# 結婚するつもりがない理由

未婚者・  
結婚願望なし

- 結婚するつもりがない理由は、「一人が楽で、今の生活に満足しているから」が47.4%、次いで「そもそも結婚・恋愛に興味がないから」が30.2%であった。

Q28 結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)



未婚者・  
結婚願望なし

# 結婚するつもりがない理由

- 結婚するつもりがない理由として、「一人が楽で、今の生活に満足しているから」「そもそも結婚・恋愛に興味がないから」「結婚するほど好きな人に巡り合っていないから」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。
- 「結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから」と回答した割合は、男性で高く、女性で低かった。

Q28 結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから	結婚するほど好きな人に巡り合っていないから	仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから	仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから	一人が楽で、今の生活に満足しているから	結婚・恋愛に失敗した経験があり、もうしたくないと思うから	そもそも結婚・恋愛に興味がないから	結婚という形式にこだわらないから	友人や同僚など、周りが結婚生活に苦労していると感じたから	その他	答えたくない
全体		1,414	25.0	26.1	14.8	7.5	47.4	11.3	30.2	21.5	8.8	3.1	10.3
性別	男性	709	32.6	20.0	13.0	6.3	41.5	15.6	25.1	20.4	8.8	4.1	11.8
	女性	695	17.1	32.0	16.5	8.7	53.7	7.1	35.5	22.1	8.9	2.1	8.4
年代	若年層	543	20.3	30.2	18.2	11.4	45.2	15.6	32.2	25.5	7.6	2.5	10.8
	子育て世代	871	27.9	23.6	12.7	5.0	48.8	8.7	29.0	19.0	9.6	3.5	10.0
結婚	未婚	1,414	25.0	26.1	14.8	7.5	47.4	11.3	30.2	21.5	8.8	3.1	10.3
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	100	7.0	15.3	5.7	1.7	29.2	20.6	19.2	28.3	3.0	3.0	11.7
	子なし	1,306	26.4	27.1	15.5	7.9	49.0	10.6	31.3	20.9	9.3	3.2	10.1

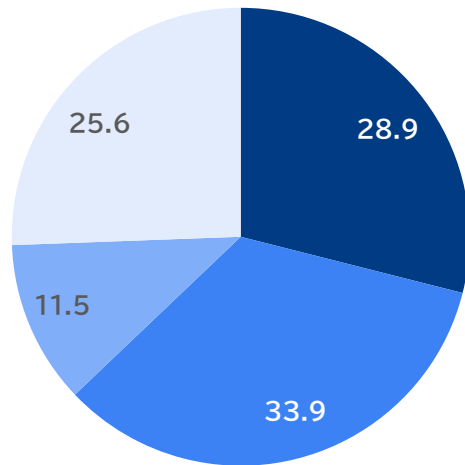
# 結婚に対する考え方

- 結婚に対する考え方は、過半数が「いずれ結婚したいと考えている」ものの、現状では難しいと考えている割合がそのうちの半数以上を占めた。
- 「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう」と回答した割合は、若年層で高く、子育て世代で低い一方、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう」と回答した割合は、若年層で低く、子育て世代で高かった。

Q29 あなたの結婚に対するお考えについて最も近いものをお選びください。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

n=4,844

単位:%



		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう
全体		4,844	28.9	33.9	11.5	25.6
性別	男性	2,505	27.0	36.4	9.5	27.1
	女性	2,322	31.2	31.4	13.6	23.7
年代	若年層	2,699	37.7	34.0	10.6	17.8
	子育て世代	2,145	18.0	33.9	12.7	35.4
結婚	未婚	4,844	28.9	33.9	11.5	25.6
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	245	28.6	23.8	17.3	30.3
	子なし	4,532	29.2	34.6	11.3	24.9

- いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう
- いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう
- 結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう
- 結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう

# 性別×雇用形態×結婚に対する考え方

- 結婚に対する考え方について、性別・雇用形態別に見ると、男性の非正規雇用者において、「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう」と回答した割合が全体より10pt以上低く、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。
- 女性の非正規雇用者においても、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう」と回答した割合が高かった。

FQ2 性別 × Q1 雇用形態 × Q29 結婚に対する考え方

		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう
全体		3,327	28.9	35.0	11.2	24.8
性別×雇用形態	男性×正規	1,345	30.2	39.1	9.0	21.7
	男性×非正規	329	13.5	33.8	9.7	42.9
	女性×正規	1,178	33.4	34.0	12.6	20.0
	女性×非正規	466	25.1	27.2	14.6	33.1

注)雇用形態について、「正規」は「正規の社員・職員」「会社役員・その他法人団体の役員」と回答した者、「非正規」は「派遣・嘱託・契約社員」「パート・アルバイト」と回答した者を指す。

# 性別×所得階層×結婚に対する考え方

- 結婚に対する考え方について、性別・所得階層別に見ると、男性においては、「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件を整えば結婚の希望が叶うだろう」と回答した割合が低所得層(年収0円～300万円未満)で低く、高所得層(年収600万円以上)で高い一方、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう」と回答した割合は低所得層で高く、高所得層で低かった。
- 女性の中高所得層(年収300万円以上)では、男性の高所得層と同様の傾向が見られるものの、女性の低所得層においては、回答傾向に大きな差が見られなかった。

FQ2 性別 × Q2 所得階層 × Q29 結婚に対する考え方

		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しな	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう
全体		4,844	28.9	33.9	11.5	25.6
性別×所得階層	男性×0円～300万円未満	551	19.3	37.8	7.6	35.3
	男性×300万円～600万円未満	852	27.1	39.6	10.1	23.2
	男性×600万円以上	622	34.9	33.6	11.1	20.5
	女性×0円～300万円未満	570	25.7	34.4	15.0	24.9
	女性×300万円～600万円未満	785	34.3	33.4	12.3	20.0
	女性×600万円以上	418	39.6	30.1	11.5	18.8



# 子供を持つことに対する考え方×結婚に対する考え方

- 結婚に対する考え方について、子供を持つことに対する考え方による傾向の違いを見ると、全体として、子供を欲しいと考えている層は結婚に対する意欲が高い一方、子供を欲しいと考えていない層は結婚に対する意欲が低い傾向が見られた。

Q19 子供を持つことに対する考え方 × Q29 結婚に対する考え方

		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなっても難しいだろう
全体		4,532	29.2	34.6	11.3	24.9
子供を持つことに対する考え方	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件が整えば子供を持てるだろう	1,141	78.6	19.3	0.9	1.2
	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	1,233	19.5	76.1	3.1	1.3
	子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	688	13.2	29.6	45.3	11.9
	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう	1,470	6.3	14.0	10.5	69.2



# 交際経験

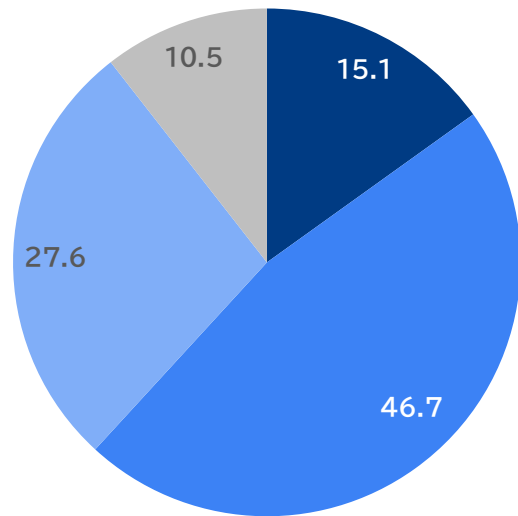
未婚者

- 交際経験は、「複数人と交際した経験がある」が46.7%、「1人と交際した経験がある」が15.1%で、合計で過半数を占めた。
- 「複数人と交際した経緯がある」と回答した割合は女性で高く、「交際したことがない」と回答した割合は男性で高かった。

Q30 あなたの交際経験(恋人との交際)として当てはまるものをお選びください。(SA)

n=4,844

単位:%



- 1人と交際した経験がある
- 複数人と交際した経験がある
- 交際したことがない
- 答えたくない

		該当数	1人と交際した経験がある	複数人と交際した経験がある	交際したことがない	答えたくない
全体		4,844	15.1	46.7	27.6	10.5
性別	男性	2,505	15.6	42.1	32.9	9.4
	女性	2,322	14.5	52.0	21.8	11.7
年代	若年層	2,699	18.6	40.5	31.4	9.5
	子育て世代	2,145	10.6	54.6	22.9	11.9
結婚	未婚	4,844	15.1	46.7	27.6	10.5
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	245	11.7	70.1	9.0	9.2
	子なし	4,532	15.4	45.7	28.8	10.1

# 交際経験×結婚に対する考え方

- 結婚に対する考え方について、交際経験による回答傾向の違いを見ると、「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件を整えば結婚の希望が叶うだろう」と回答した割合は、交際経験がある層で高く、交際経験がない層で低い一方、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう」と回答した割合は、交際経験がある層で低く、交際経験がない層で高かった。

Q30 交際経験 × Q29 結婚に対する考え方

		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件を整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、そのままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう
全体		4,844	28.9	33.9	11.5	25.6
交際経験	1人と交際した経験がある	731	36.5	40.9	9.1	13.5
	複数人と交際した経験がある	2,263	40.3	31.3	11.2	17.2
	交際したことがない	1,339	12.5	39.1	13.2	35.1



# 交際意欲

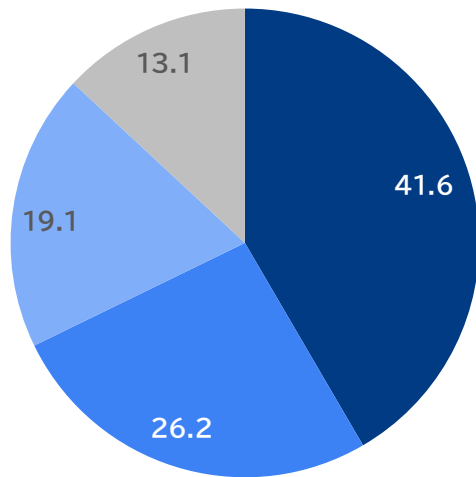
未婚者

- 交際意欲は、「交際を望んでいる」が41.6%、「交際を望んでいない」が26.2%であった。
- 男性は、「交際を望んでいる」と回答した割合が全体と比較して高かった。一方、女性は全体と比較して、「現在交際中」と回答した割合が高く、「交際を望んでいる」と回答した割合は低かった。

Q31 あなたは恋人との交際を望んでいますか。(SA)

n=4,844

単位:%



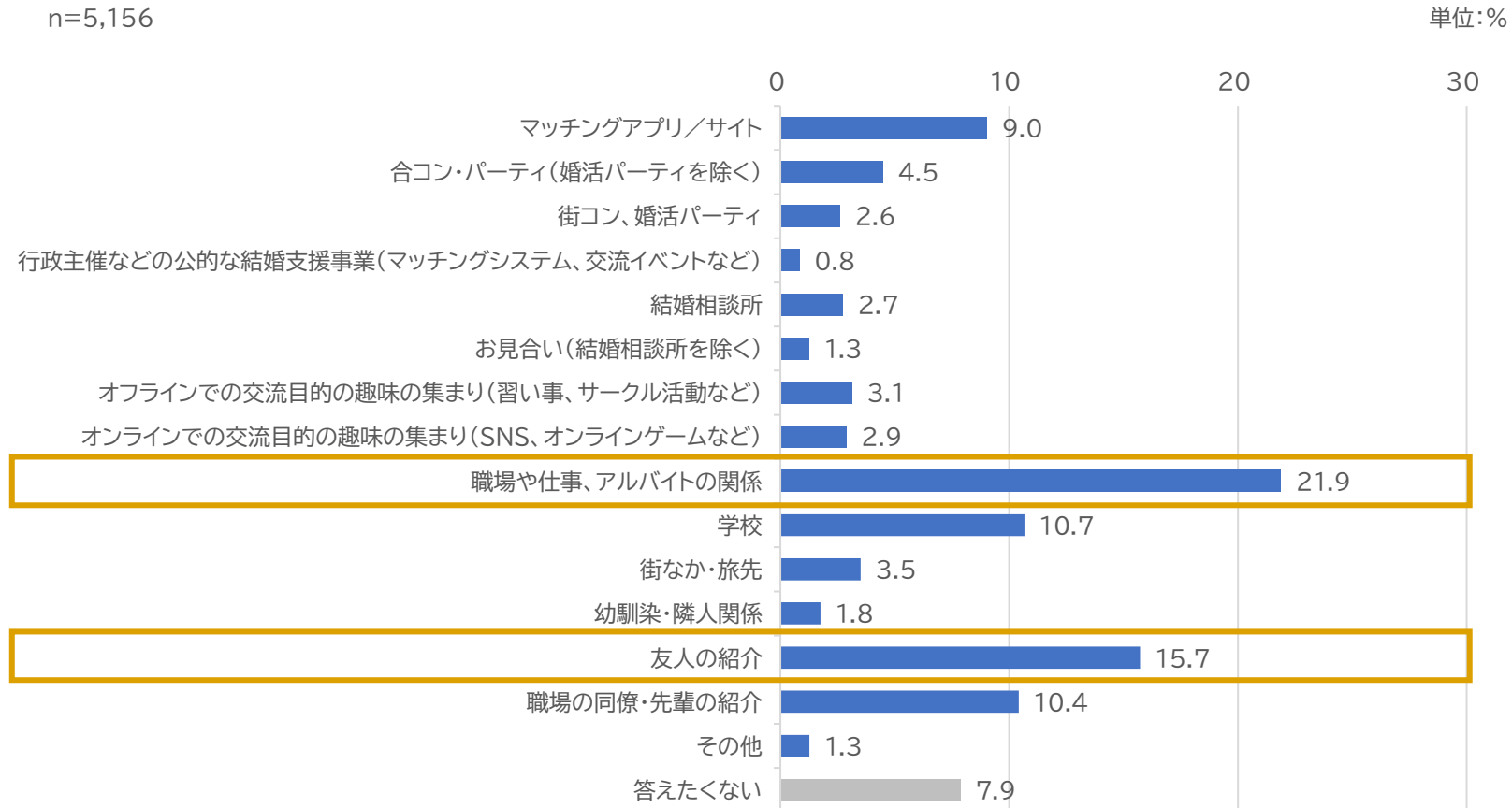
■交際を望んでいる ■交際を望んでいない ■現在交際中 ■答えたくない

		該当数	交際を望んでいる	交際を望んでいない	現在交際中	答えたくない
全体		4,844	41.6	26.2	19.1	13.1
性別	男性	2,505	47.2	26.4	14.5	11.9
	女性	2,322	35.8	25.8	24.2	14.2
年代	若年層	2,699	44.9	21.4	21.8	11.9
	子育て世代	2,145	37.5	32.2	15.8	14.6
結婚	未婚	4,844	41.6	26.2	19.1	13.1
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	245	30.3	30.6	24.7	14.4
	子なし	4,532	42.4	26.2	18.8	12.5

# 配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ

- 配偶者・パートナーと知り合ったきっかけは、「職場や仕事、アルバイトの関係」が21.9%、次いで「友人の紹介」が15.7%であった。

Q32 配偶者・パートナーとどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。(SA)



# 配偶者・パートナーと知り合ったきっかけ

- 配偶者・パートナーと知り合ったきっかけとして、「職場や仕事、アルバイトの関係」「友人の紹介」と回答した割合は若年層で低かった。
- 「マッチングアプリ/サイト」と回答した割合は、子なし層で高かった。

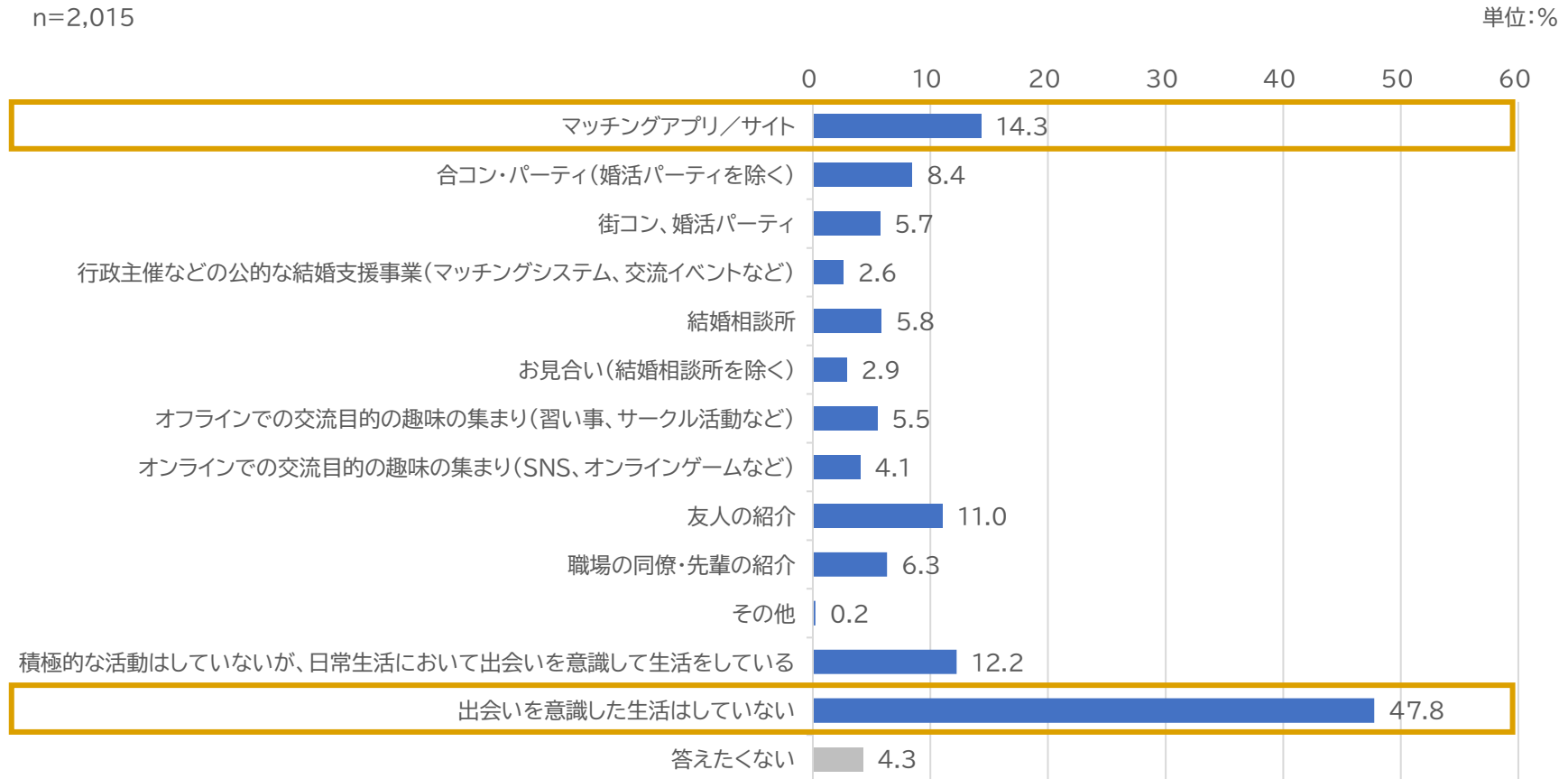
Q32 配偶者・パートナーとどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。(SA)

		該当数	マッチングアプリ/サイト	合コン・パーティ(婚活パーティを除く)	街コン、婚活パーティ	行政主催などの公的な結婚支援事業(マッチングシステム、交流イベントなど)	結婚相談所	お見合い(結婚相談所を除く)	オフラインでの交流目的の趣味の集まり(習い事、サークル活動など)	オンラインでの交流目的の趣味の集まり(SNS、オンラインゲームなど)	職場や仕事、アルバイトの関係	学校	街なか・旅先	幼馴染・隣人関係	友人の紹介	職場の同僚・先輩の紹介	その他	答えたくない
全体		5,156	9.0	4.5	2.6	0.8	2.7	1.3	3.1	2.9	21.9	10.7	3.5	1.8	15.7	10.4	1.3	7.9
性別	男性	2,434	9.8	5.9	3.0	1.2	3.0	1.9	3.3	2.7	20.1	10.0	4.0	2.1	13.9	10.1	1.1	8.0
	女性	2,713	8.3	3.3	2.2	0.5	2.5	0.7	3.0	3.0	23.5	11.2	3.1	1.5	17.4	10.7	1.4	7.7
年代	若年層	509	13.5	7.6	3.3	2.8	1.8	2.8	2.5	3.3	15.4	18.2	3.5	3.9	9.3	4.2	1.0	6.8
	子育て世代	4,647	8.5	4.1	2.5	0.6	2.8	1.1	3.2	2.8	22.6	9.8	3.5	1.5	16.4	11.1	1.3	8.0
結婚	未婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	既婚	5,156	9.0	4.5	2.6	0.8	2.7	1.3	3.1	2.9	21.9	10.7	3.5	1.8	15.7	10.4	1.3	7.9
子供	子あり	3,752	7.4	5.1	2.6	0.9	2.5	1.0	2.9	2.6	23.0	10.9	3.5	1.9	16.9	11.1	1.1	6.7
	子なし	1,352	14.0	2.9	2.6	0.4	3.2	2.0	3.9	3.7	19.4	10.2	3.7	1.3	12.6	8.8	1.7	9.5

## 交際、結婚に向けた活動の実施状況

- 交際、結婚に向けた活動の実施状況は、「出会いを意識した生活はしていない」が47.8%である一方、積極的な活動としては「マッチングアプリ/サイト」が14.3%で最も多い結果であった。

Q33 現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。(MA)

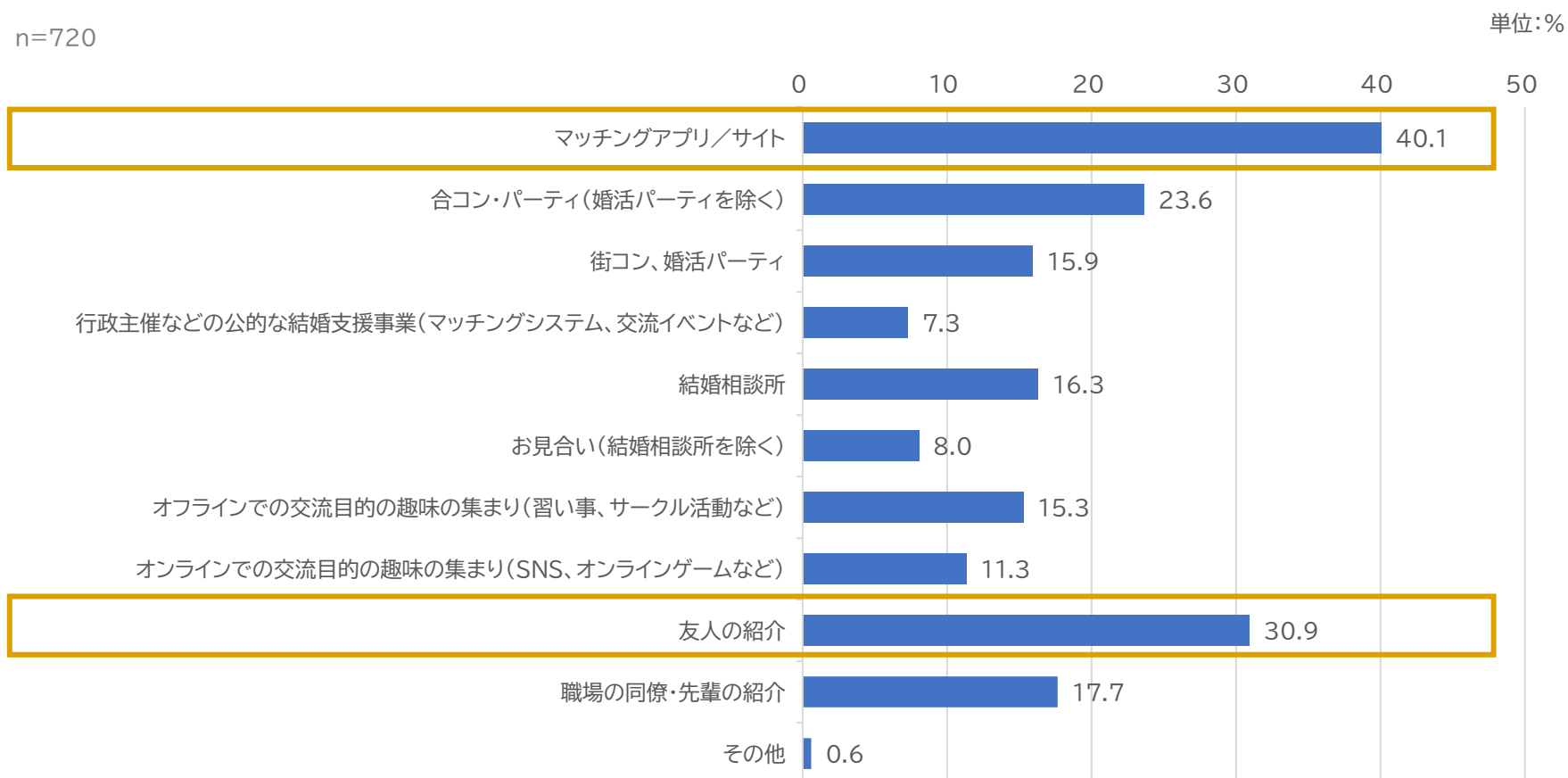


2.2. 出会い・結婚

# 交際、結婚に向けた活動の実施状況【活動をしている人のみ】

- 交際、結婚に向けた活動の実施状況について、交際、結婚に向けた活動をしている人のみを対象とした場合は、「マッチングアプリ/サイト」と回答した割合が40.1%、次いで「友人の紹介」が30.9%であった。

Q33 現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。(MA)



# 交際、結婚に向けた活動の実施状況

未婚者・  
交際希望あり

- 交際、結婚に向けた活動の実施状況として、「出会いを意識した生活はしていない」と回答した割合は、子あり層で低いものの、全体としては属性による大きな差が見られなかった。
- 「マッチングアプリ/サイト」と回答した割合は女性で高く、「街コン、婚活パーティ」と回答した割合は子あり層で高かった。

Q33 現在、結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。(MA)

		該当数	マッチングアプリ/サイト	合コン・パーティ(婚活パーティを除く)	街コン、婚活パーティ	行政主催などの公的な結婚支援事業(マッチングシステム、交流イベントなど)	結婚相談所	お見合い(結婚相談所を除く)	オフラインでの交流目的の趣味の集まり(習い事、サークル活動など)	オンラインでの交流目的の趣味の集まり(SNS、オンラインゲームなど)	友人の紹介	職場の同僚・先輩の紹介	その他	積極的な活動はしていないが、日常生活において出会いを意識して生活している	出会いを意識した生活はしていない	答えたくない
全体		2,015	14.3	8.4	5.7	2.6	5.8	2.9	5.5	4.1	11.0	6.3	0.2	12.2	47.8	4.3
性別	男性	1,181	10.6	11.0	5.7	3.4	8.6	4.3	6.7	4.9	8.2	5.5	0.1	13.1	47.9	3.3
	女性	830	19.7	4.8	5.7	1.5	1.9	0.8	3.8	2.8	15.1	7.5	0.3	11.0	47.4	5.6
年代	若年層	1,211	13.4	11.3	6.2	2.8	7.6	3.7	6.6	4.3	10.9	6.1	0.2	12.6	44.8	4.0
	子育て世代	804	15.7	4.1	4.9	2.3	3.2	1.6	3.7	3.7	11.3	6.7	0.2	11.6	52.2	4.7
結婚	未婚	2,015	14.3	8.4	5.7	2.6	5.8	2.9	5.5	4.1	11.0	6.3	0.2	12.2	47.8	4.3
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	74	17.9	12.1	14.5	6.7	4.1	1.3	9.5	7.9	14.9	9.4	1.3	10.2	38.8	7.6
	子なし	1,924	14.2	8.2	5.2	2.4	5.9	2.9	5.2	3.9	11.0	6.2	0.2	12.4	48.3	4.0

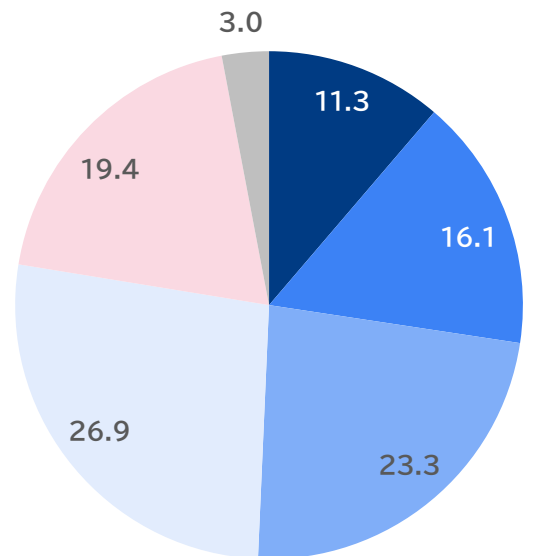
# 交際、結婚に向けた活動を通じた出会い

- 交際、結婚に向けた活動を通じた出会いは、「そこまで無い」が26.9%と最も高い一方、「かなりある」「ある」「たまにある」は、合計で過半数を占めた。
- 「かなりある」と回答した割合は、子あり層で高く、「ある」と回答した割合は、子育て世代で低かった。

Q34 現在実施している活動を通して、交際相手となりうる人との出会いはありましたか。(SA)

n=720

単位:%



- かなりある(月数人と出会えている)
- ある(月1-2人と出会えている)
- たまにある(2-3カ月に1人と出会えている)
- そこまで無い(半年に1人程度しか出会えていない)
- 全く無い
- 答えたくない

		該当数	かなりある(月数人と出会えている)	ある(月1-2人と出会えている)	たまにある(2-3カ月に1人と出会えている)	そこまで無い(半年に1人程度しか出会えていない)	全く無い	答えたくない
全体		720	11.3	16.1	23.3	26.9	19.4	3.0
性別	男性	421	11.0	18.0	24.1	24.6	19.0	3.4
	女性	299	11.6	13.5	22.2	30.1	20.1	2.5
年代	若年層	467	12.7	18.9	24.0	25.1	16.8	2.5
	子育て世代	253	8.6	11.0	21.9	30.2	24.3	3.9
結婚	未婚	720	11.3	16.1	23.3	26.9	19.4	3.0
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	32	20.6	16.6	25.6	20.9	13.3	3.1
	子なし	679	10.7	16.1	23.2	27.5	19.5	3.0

## 2.2. 出会い・結婚

# 交際、結婚に向けた活動の実施状況×交際、結婚に向けた活動を通じた出会い

- 交際、結婚に向けた活動を通じた出会いについて、交際、結婚に向けた活動の実施状況による回答傾向の違いを見ると、「かなりある」と回答した割合は「オンラインでの交流目的の趣味の集まり」で高く、「ある」と回答した割合は、「行政主催などの公的な結婚支援事業」「結婚相談所」で高かった。

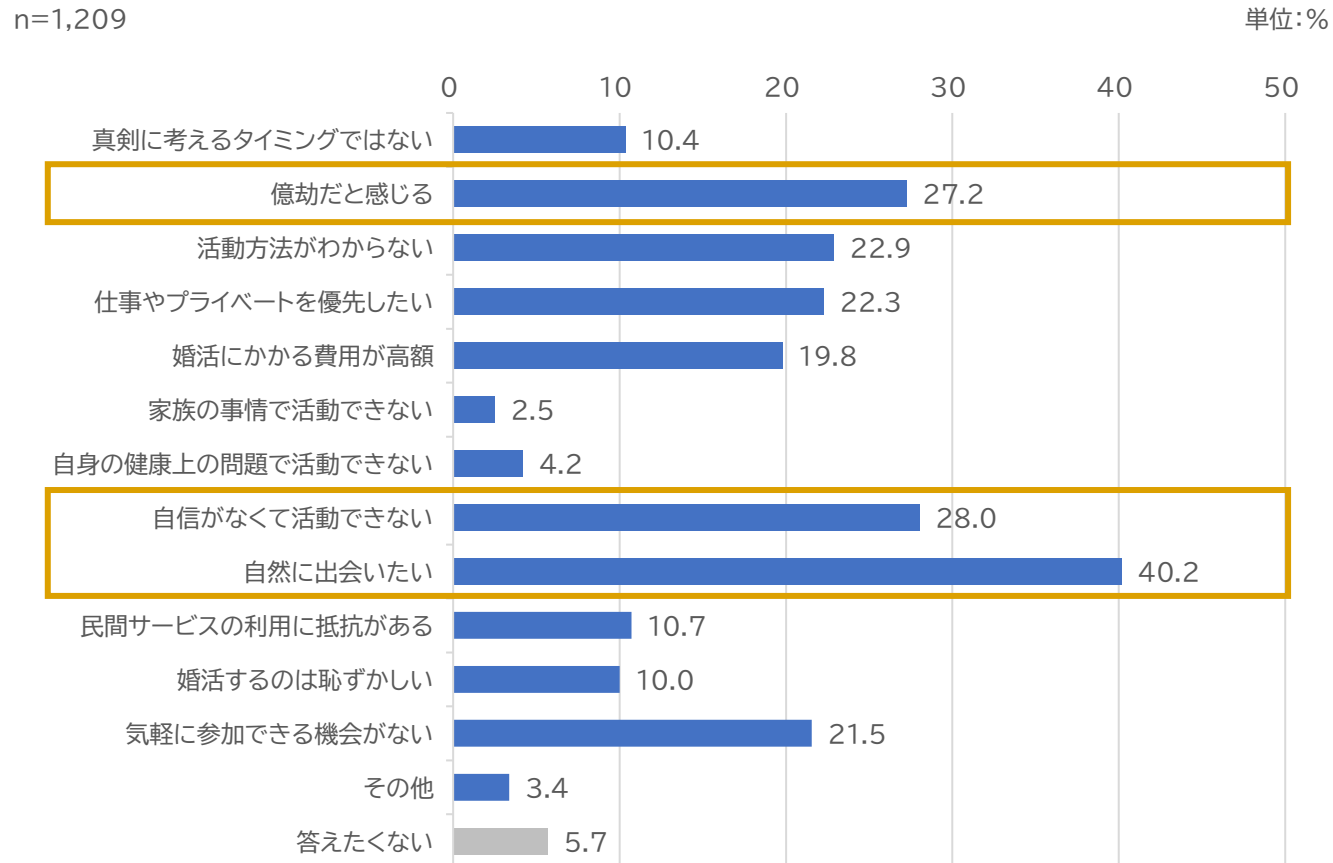
Q33 交際、結婚に向けた活動の実施状況 × Q34 交際、結婚に向けた活動を通じた出会い

		該当数	かなりある(月数人と出会えている)	ある(月1-2人と出会えている)	たまにある(2-3カ月に1人と出会える程度)	そこまで無い(半年に1人程度しか出会えていない)	全く無い	答えたくない
全体		720	11.3	16.1	23.3	26.9	19.4	3.0
交際、結婚に向けた活動の実施状況	マッチングアプリ/サイト	288	10.7	18.4	23.4	28.2	17.2	2.2
	合コン・パーティ(婚活パーティを除く)	170	11.4	18.0	31.1	24.7	12.8	1.9
	街コン、婚活パーティ	115	14.6	16.5	26.0	24.8	15.9	2.3
	行政主催などの公的な結婚支援事業(マッチングシステム、交流イベントなど)	52	14.7	23.2	29.9	18.5	13.5	0.0
	結婚相談所	117	9.2	22.4	30.1	21.2	14.9	2.2
	お見合い(結婚相談所を除く)	58	15.7	21.0	32.8	19.6	6.4	4.6
	オフラインでの交流目的の趣味の集まり(習い事、サークル活動など)	110	12.9	19.4	24.1	22.7	18.7	2.1
	オンラインでの交流目的の趣味の集まり(SNS、オンラインゲームなど)	82	18.1	14.8	20.7	21.7	21.4	3.3
	友人の紹介	223	10.8	15.4	19.8	34.4	16.9	2.7
	職場の同僚・先輩の紹介	127	11.9	15.6	22.3	30.9	16.2	3.1
その他	4	0.0	15.8	0.0	0.0	84.2	0.0	

## 交際、結婚に向けた活動をしていない理由

- 交際、結婚に向けた活動をしていない理由は、「自然と出会いたい」が40.2%、次いで「自信がなくて活動できない」が28.0%、「億劫だと感じる」が27.2%であった。

Q35 結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



未婚者・婚活等  
していない人

# 交際、結婚に向けた活動をしていない理由

- 交際、結婚に向けた活動をしていない理由として、「自然に出会いたい」と回答した割合は、子育て世代で低かった。また、「自信がなくて活動できない」「億劫だと感じる」と回答した割合は、子あり層で低かった。
- 「婚活にかかる費用が高額」と回答した割合は、子育て世代、子あり層で高く、女性、若年層で低かった。

Q35 結婚相手・交際相手を見つけることを目的とした活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	真剣に考えるタイミングではない	億劫だと感じる	活動方法がわからない	仕事やプライベートを優先したい	婚活にかかる費用が高額	家族の事情で活動できない	自身の健康上の問題で活動できない	自信がなくて活動できない	自然に出会いたい	民間サービスの利用に抵抗がある	婚活するのは恥ずかしい	気軽に参加できる機会がない	その他	答えたくない
全体		1,209	10.4	27.2	22.9	22.3	19.8	2.5	4.2	28.0	40.2	10.7	10.0	21.5	3.4	5.7
性別	男性	721	11.1	25.2	24.7	19.3	23.5	2.4	4.0	29.5	37.3	12.2	10.1	24.3	3.1	6.8
	女性	485	9.2	30.3	20.3	26.8	14.1	2.7	4.5	25.8	44.6	8.5	9.9	17.6	3.8	3.9
年代	若年層	696	14.0	25.6	23.3	24.1	13.9	0.9	2.5	25.4	44.1	10.1	10.5	18.8	4.4	6.9
	子育て世代	513	5.4	29.4	22.2	19.7	27.8	4.7	6.6	31.5	34.8	11.6	9.3	25.3	1.9	4.1
結婚	未婚	1,209	10.4	27.2	22.9	22.3	19.8	2.5	4.2	28.0	40.2	10.7	10.0	21.5	3.4	5.7
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	36	10.9	16.3	29.1	8.2	32.7	10.9	9.9	18.2	39.1	8.1	5.5	13.6	2.7	7.3
	子なし	1,169	10.4	27.7	22.7	22.8	19.4	2.2	4.0	28.4	40.1	10.8	10.2	21.9	3.4	5.6

# 東京都は婚活しやすい環境か

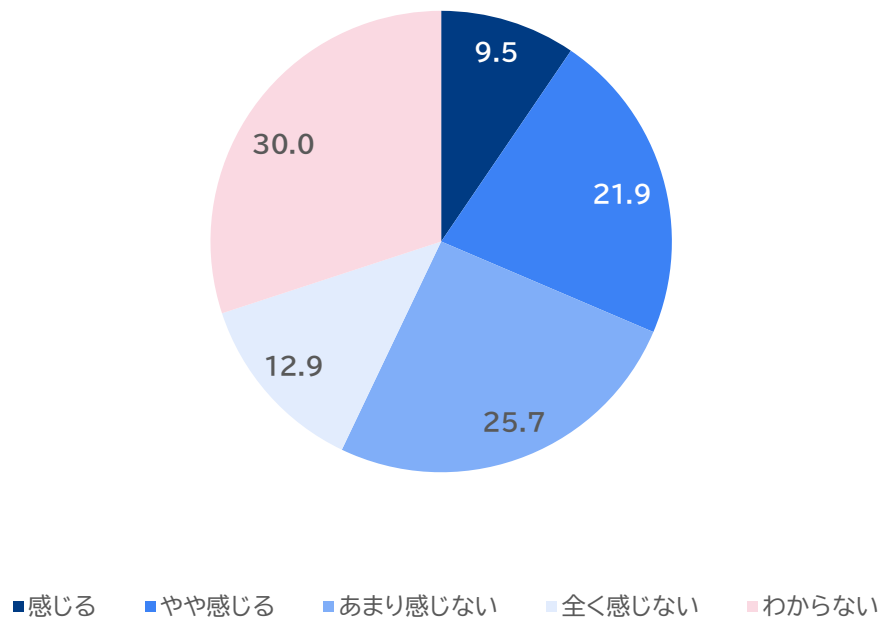
未婚者

- 東京都は婚活しやすい環境かについては、「感じる」「やや感じる」が合計31.4%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計38.6%であった。
- 「やや感じる」と回答した割合は、子育て世代で低く、「あまり感じない」と回答した割合は、子あり層で高かった。

Q36 東京都は婚活がしやすい環境が整っていると感じますか。(SA)

n=4,844

単位:%



		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全体		4,844	9.5	21.9	25.7	12.9	30.0
性別	男性	2,505	9.4	22.1	26.3	14.0	28.2
	女性	2,322	9.6	21.8	25.2	11.7	31.8
年代	若年層	2,699	11.2	26.6	25.8	9.3	27.0
	子育て世代	2,145	7.3	16.0	25.4	17.3	33.9
結婚	未婚	4,844	9.5	21.9	25.7	12.9	30.0
	既婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子供	子あり	245	10.6	17.4	32.2	13.6	26.2
	子なし	4,532	9.5	22.3	25.2	12.9	30.1

## 2.3. 妊娠・出産

---

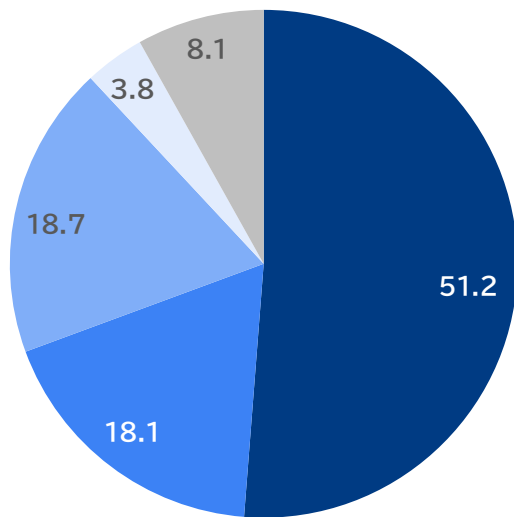
# 不妊の心配、不妊治療の経験

- 不妊の心配、不妊治療の経験は、「特に心配した/していることはない」が51.2%と、過半数を占めた。「過去に検査や治療を受けたことがある」「現在、検査や治療を受けている」と回答した割合は、合計22.5%であった。
- 「特に心配した/していることはない」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。「心配した/しているが、特に医療機関にかかったことはない」と回答した割合は、若年層で高かった。

Q37 あなたは、不妊を心配した経験や不妊治療の経験はありますか。(SA)

n=5,156

単位:%



- 特に心配した/していることはない
- 心配した/しているが、特に医療機関にかかったことはない
- 過去に検査や治療を受けたことがある
- 現在、検査や治療を受けている
- 答えたくない

		該当数	特に心配した/していることはない	心配した/しているが、特に医療機関にかかったことはない	過去に検査や治療を受けたことがある	現在、検査や治療を受けている	答えたくない
全体		5,156	51.2	18.1	18.7	3.8	8.1
性別	男性	2,434	53.7	15.6	17.0	4.2	9.5
	女性	2,713	49.0	20.5	20.2	3.4	6.9
年代	若年層	509	48.9	26.6	11.2	5.2	8.1
	子育て世代	4,647	51.5	17.2	19.5	3.7	8.1
結婚	未婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	既婚	5,156	51.2	18.1	18.7	3.8	8.1
子供	子あり	3,752	52.8	17.5	21.5	2.1	6.1
	子なし	1,352	47.9	20.3	11.3	8.5	12.0

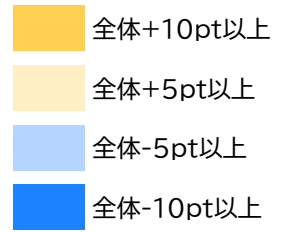
2.3. 妊娠・出産

# 不妊の心配、不妊治療の経験×子供を持つことに対する考え方

- 子供を持つことに対する考え方について、不妊の心配、不妊治療の経験による回答傾向の違いを見ると、「心配した／しているが、特に医療機関にかかったことはない」「現在、検査や治療を受けている」層において、「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件を整えば子供を持てるだろう」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。
- 一方、同じ層において、「子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう」「子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう」と回答した割合は全体より10pt以上低かった。

Q37 不妊の心配、不妊治療の経験 × Q19 子供を持つことに対する考え方

		該当数	いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件を整えば子供を持てるだろう	いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう	子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう	子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう
全体		1,352	33.4	18.8	15.8	32.0
不妊の心配、不妊治療の経験	特に心配した／していることはない	648	25.8	11.6	23.4	39.2
	心配した／しているが、特に医療機関にかかったことはない	275	49.7	28.6	5.1	16.6
	過去に検査や治療を受けたことがある	152	29.3	28.3	13.0	29.4
	現在、検査や治療を受けている	115	65.5	31.4	1.5	1.7



2.3. 妊娠・出産

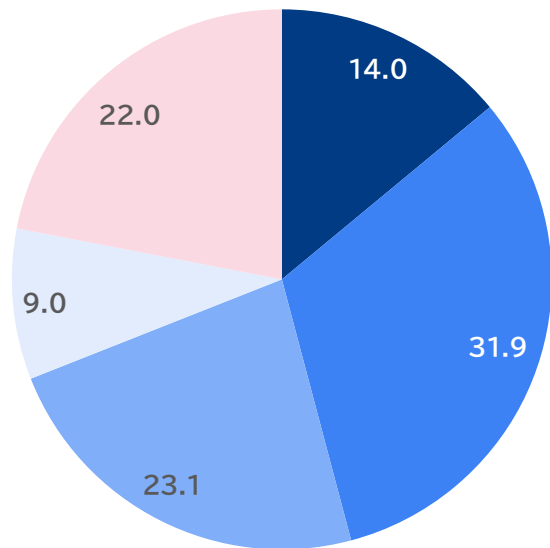
# 東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じるか

- 東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じるかについては、「感じる」「やや感じる」が合計45.9%、「あまり感じない」が23.1%であった。
- 「感じる」「やや感じる」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。「あまり感じない」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。

Q38 東京都は安心して出産できる環境が整っていると感じますか。(SA)

n=10,000

単位:%



■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない

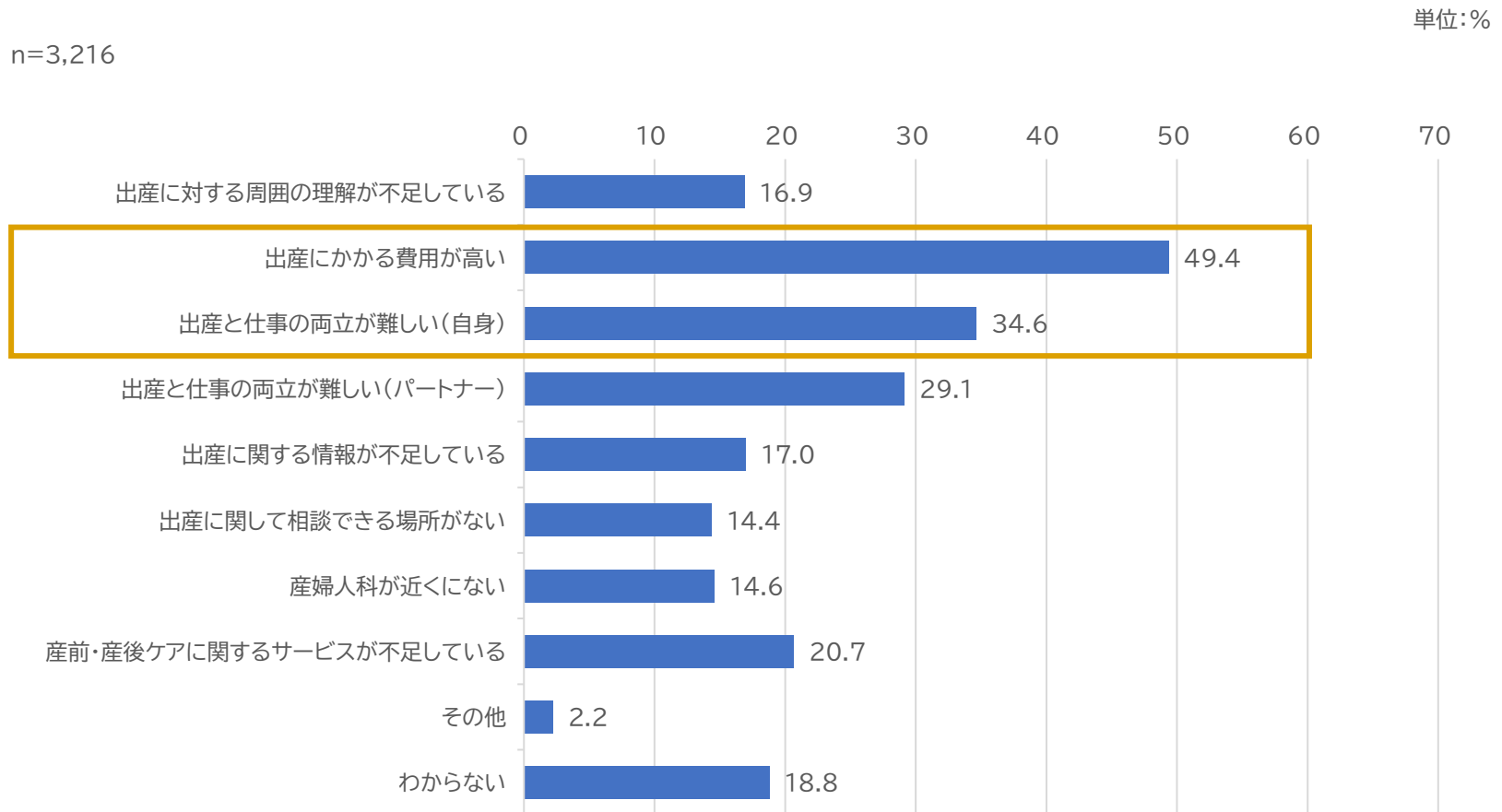
		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全体		10,000	14.0	31.9	23.1	9.0	22.0
性別	男性	4,938	14.7	30.7	22.8	9.7	22.1
	女性	5,035	13.3	33.1	23.5	8.4	21.8
年代	若年層	3,208	11.5	30.9	23.7	10.0	23.9
	子育て世代	6,792	15.2	32.3	22.9	8.5	21.1
結婚	未婚	4,844	8.2	24.5	24.5	12.4	30.4
	既婚	5,156	19.5	38.8	21.9	5.8	14.1
子供	子あり	3,998	22.1	41.9	21.2	4.5	10.2
	子なし	5,884	8.7	25.3	24.6	11.9	29.5

# 安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由

出産環境が整っていないと感じる人

- 安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由は、「出産にかかる費用が高い」が49.4%、次いで「出産と仕事の両立が難しい(自身)」が34.6%であった。

Q39 安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由

出産環境が整っていないと感じる人

- 安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として、「出産にかかる費用が高い」と回答した割合は、子あり層で高かった。
- 「出産と仕事の両立が難しい(自身)」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。

Q39 安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	出産に対する周囲の理解が不足している	出産にかかる費用が高い	出産と仕事の両立が難しい(自身)	出産と仕事の両立が難しい(パートナー)	出産に関する情報が不足している	出産に関して相談できる場所がない	産婦人科が近くにない	産前・産後ケアに関するサービスが不足している	その他	わからない
全体		3,216	16.9	49.4	34.6	29.1	17.0	14.4	14.6	20.7	2.2	18.8
性別	男性	1,606	14.9	47.2	28.0	30.8	17.1	13.7	10.8	17.4	1.8	21.1
	女性	1,603	18.9	51.6	41.3	27.4	17.0	15.1	18.3	24.0	2.7	16.5
年代	若年層	1,082	15.6	48.5	34.5	25.7	18.2	14.1	10.9	18.7	1.5	19.9
	子育て世代	2,134	17.6	49.9	34.7	30.8	16.4	14.5	16.5	21.7	2.6	18.2
結婚	未婚	1,789	15.9	46.9	31.9	25.9	18.0	14.3	11.7	18.5	1.7	23.5
	既婚	1,427	18.1	52.6	38.1	33.1	15.8	14.6	18.3	23.4	3.0	12.9
子供	子あり	1,029	19.3	54.9	37.4	31.4	15.3	15.7	20.3	23.9	3.3	10.0
	子なし	2,149	15.7	47.3	33.5	28.0	17.9	13.6	11.7	19.1	1.8	22.8

## 2.4. 子育て期の支援

---

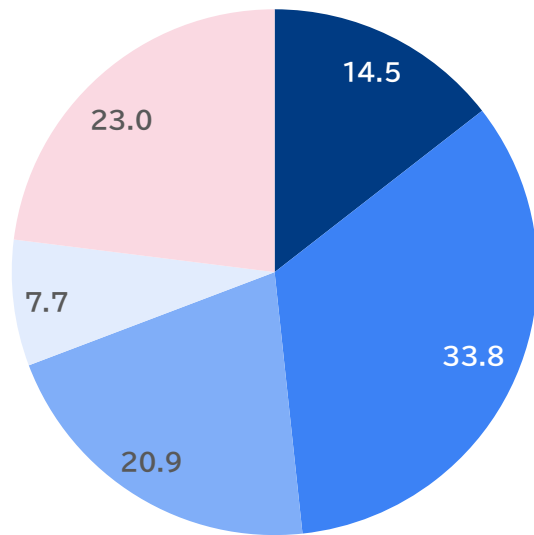
# 東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているか

- 東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているかについては、「思う」「やや思う」が合計48.3%、「あまり思わない」「全く思わない」が合計28.7%であった。
- 「思う」「やや思う」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q40 東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思いますか。(SA)

n=10,000

単位:%



■ 思う ■ やや思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ わからない

		該当数	思う	やや思う	あまり思わない	全く思わない	わからない
全体		10,000	14.5	33.8	20.9	7.7	23.0
性別	男性	4,938	14.8	31.5	22.0	8.8	22.9
	女性	5,035	14.2	36.2	19.9	6.7	22.9
年代	若年層	3,208	12.0	31.8	21.6	8.5	26.1
	子育て世代	6,792	15.7	34.8	20.6	7.4	21.5
結婚	未婚	4,844	8.8	26.6	22.1	9.9	32.7
	既婚	5,156	19.8	40.6	19.9	5.7	14.0
子供	子あり	3,998	22.5	44.2	19.8	5.1	8.5
	子なし	5,884	9.2	27.1	21.8	9.4	32.5

## 年代×婚姻状態×東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているか

- 東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているかについて、年代・婚姻状態別に見ると、既婚層においては総じて「思う」「やや思う」と回答した割合が高い一方、未婚層においては、子育て世代で「思う」「やや思う」と回答した割合が低かった。

FQ1 年代 × SC1 婚姻状態 × Q40 東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているか

		該当数	思う	やや思う	あまり思わない	全く思わない	わからない
全体		10,000	14.5	33.8	20.9	7.7	23.0
年代×婚姻状態	若年層×既婚	509	20.6	42.5	16.9	6.5	13.5
	子育て世代×既婚	4,647	19.7	40.4	20.2	5.7	14.0
	若年層×未婚	2,699	10.4	29.8	22.5	8.8	28.5
	子育て世代×未婚	2,145	6.9	22.6	21.5	11.2	37.9



## 年代×子供有無×東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているか

- 東京都は、子供・子育て支援の施策が充実しているかについて、年代・子供有無別に見ると、子あり層においては総じて「思う」「やや思う」と回答した割合が高い一方、子なし層においては、子育て世代で「思う」「やや思う」と回答した割合が低かった。

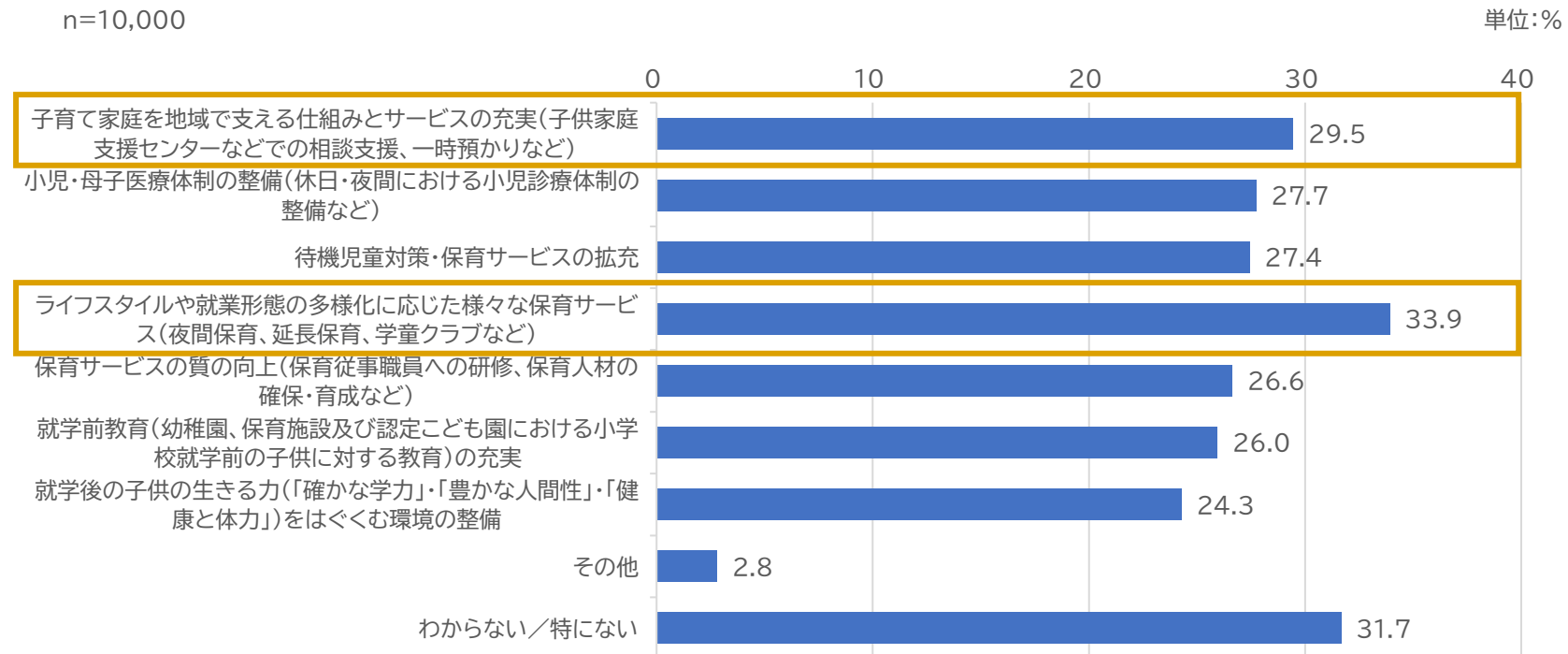
FQ1 年代 × SC2 子供有無 × Q40 東京都は子供・子育て支援の施策が充実しているか

		該当数	思う	やや思う	あまり思わない	全く思わない	わからない
全体		10,000	14.5	33.8	20.9	7.7	23.0
年代×子供有無	若年層×子あり	362	23.3	42.6	20.0	6.1	8.1
	子育て世代×子あり	3,636	22.4	44.3	19.8	5.0	8.5
	若年層×子なし	2,791	10.6	30.6	21.8	8.6	28.4
	子育て世代×子なし	3,093	8.0	23.9	21.8	10.1	36.3

# 子供・子育て支援の施策として充実を期待するもの

- 東京都の子供・子育て支援の施策として充実を期待するものは、「ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス」が33.9%、次いで「子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実」が29.5%であった。

Q41 東京都の子供・子育て支援の施策として充実して欲しいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 子供・子育て支援の施策として充実を期待するもの

- 東京都の子供・子育て支援の施策として充実を期待するものとして、「ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。
- 子あり層では、「子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実」「小児・母子医療体制の整備」「就学前教育の充実」「就学後の生きる力をはぐくむ環境の整備」と回答した割合が、全体と比較して高かった。

Q41 東京都の子供・子育て支援の施策として充実して欲しいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実(子供家庭支援センターなどでの相談支援、一時預かりなど)	小児・母子医療体制の整備(休日・夜間における小児診療体制の整備など)	待機児童対策・保育サービスの拡充	ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス(夜間保育、延長保育、学童クラブなど)	保育サービスの質の向上(保育従事職員への研修、保育人材の確保・育成など)	就学前教育(幼稚園、保育施設及び認定こども園における小学校就学前の子供に対する教育)の充実	就学後の子供の生きる力(確かな学力・豊かな人間性・健康と体力)をはぐくむ環境の整備	その他	わからない／特になし
全体		10,000	29.5	27.7	27.4	33.9	26.6	26.0	24.3	2.8	31.7
性別	男性	4,938	27.2	24.5	26.6	31.6	25.9	25.7	23.8	2.1	33.1
	女性	5,035	31.7	30.9	28.3	36.3	27.4	26.3	24.9	3.5	30.1
年代	若年層	3,208	29.8	28.2	29.0	34.4	28.0	25.9	22.6	1.9	31.7
	子育て世代	6,792	29.3	27.5	26.7	33.7	26.0	26.0	25.1	3.2	31.7
結婚	未婚	4,844	25.5	23.8	26.1	31.3	23.9	21.7	19.9	1.7	41.0
	既婚	5,156	33.1	31.4	28.7	36.4	29.2	29.9	28.4	3.9	22.9
子供	子あり	3,998	34.8	33.1	29.1	37.8	29.7	31.3	31.5	4.1	17.0
	子なし	5,884	26.0	24.3	26.5	31.7	24.8	22.5	19.6	2.0	41.2

## 2.5. 教育・住宅

---

子供がいる人

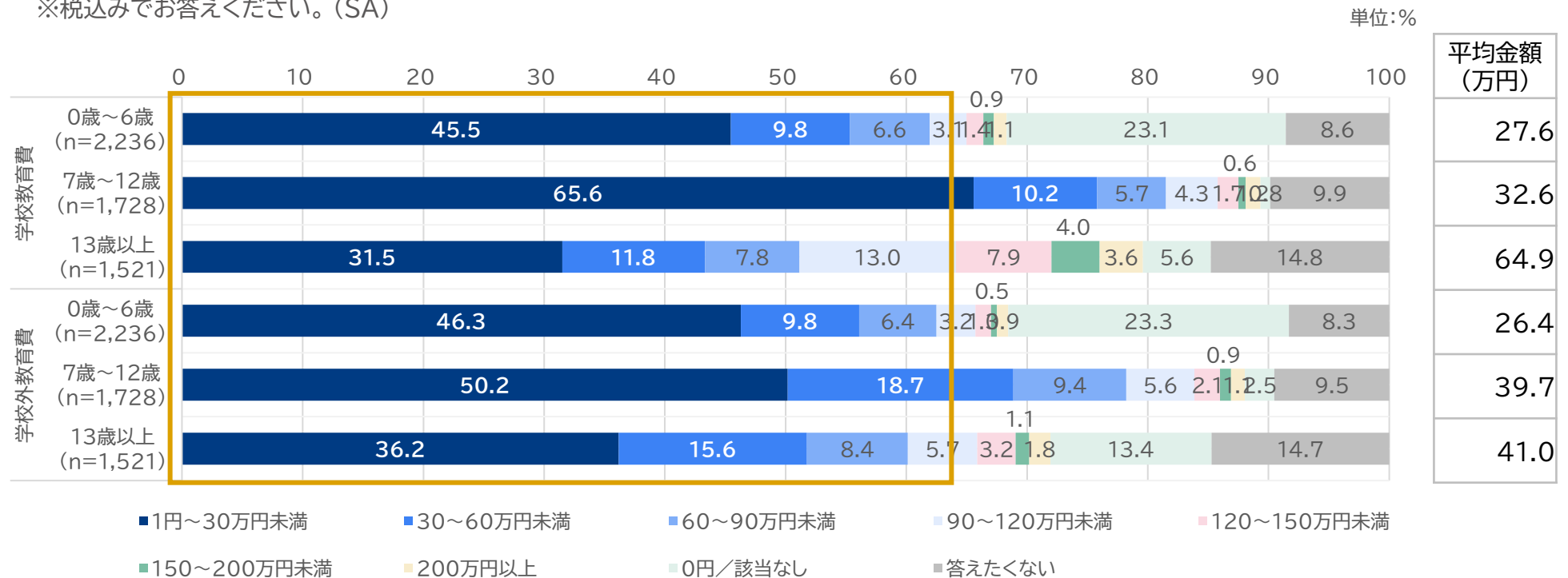
# 教育費の自己負担額

- 教育費の自己負担額(子供1人あたりに1年間でかかっている教育費)は、学校内外の別を問わず、いずれの子供の年齢層でも「1円～30万円未満」の割合が最も高かった。
- 学校教育費の平均金額は、子供の年齢が0歳～6歳で27.6万円、7歳～12歳で32.6万円、13歳以上で64.9万円、学校外教育費の平均金額は、子供の年齢が0歳～6歳で26.4万円、7歳～12歳で39.7万円、13歳以上で41.0万円であった。学校内外の別を問わず、子供の年齢が高くなるにつれて平均金額が上昇する傾向にあった。

Q42 子供1人あたりに1年間でかかっている教育費について、学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)と学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)の自己負担額(減額・免除等を受けている費用は、額面から減額・免除額を差し引きして、実際にご家庭が負担した額)をそれぞれお答えください。

※4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までについてお答えください。

※税込みでお答えください。(SA)



# 東京都は子育て世代に適した住環境が整っているか

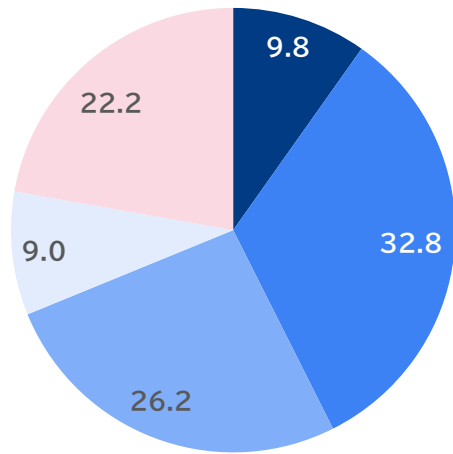
全員回答

- 東京都は子育て世代に適した住環境が整っているかについては、「感じる」「やや感じる」が合計42.6%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計35.2%であった。
- 「やや感じる」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q43 東京都は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っていると感じますか。(SA)

n=10,000

単位:%



■感じる ■やや感じる ■あまり感じない ■全く感じない ■わからない

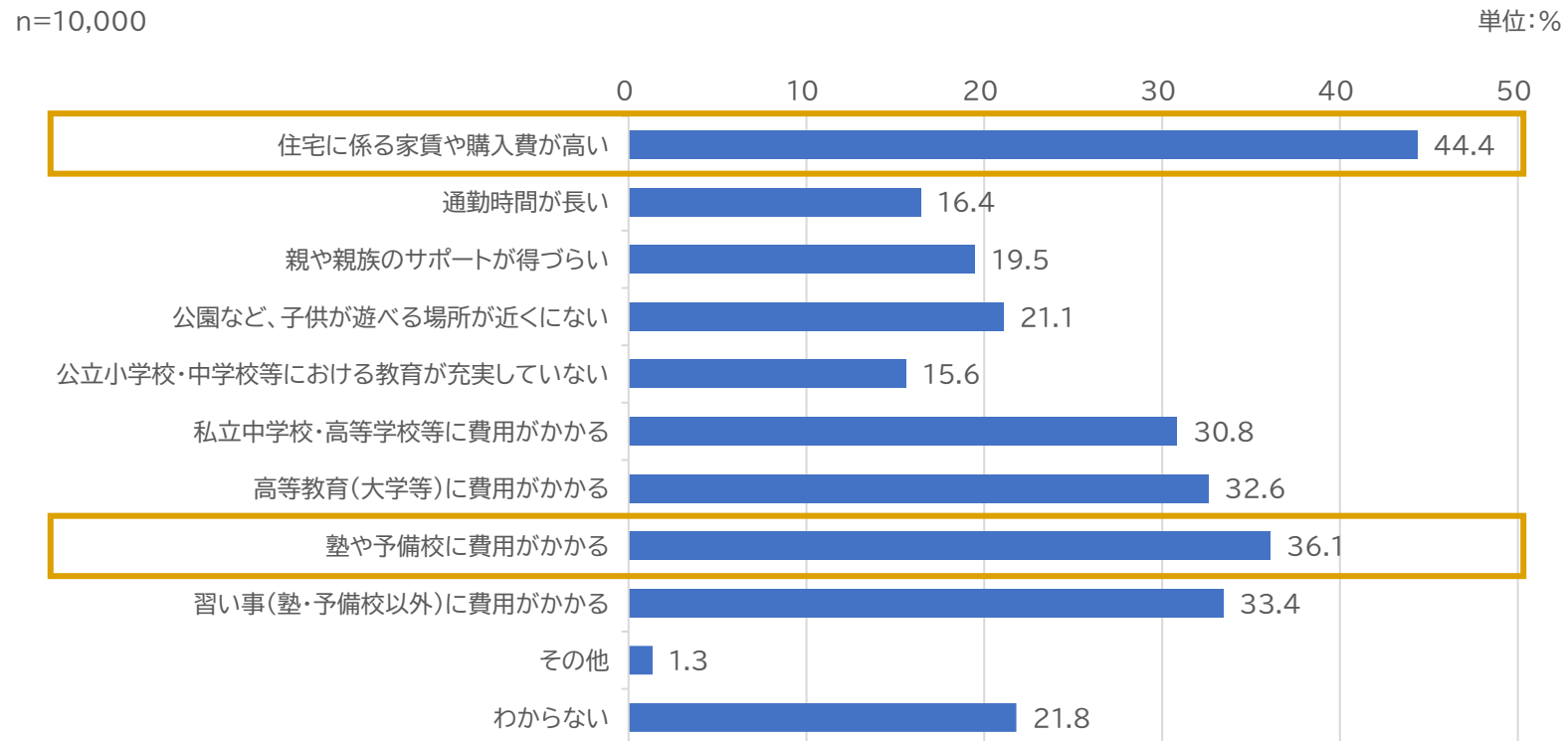
		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全体		10,000	9.8	32.8	26.2	9.0	22.2
性別	男性	4,938	10.9	31.8	26.5	9.3	21.6
	女性	5,035	8.8	33.8	26.0	8.6	22.7
年代	若年層	3,208	8.9	31.8	25.2	9.3	24.9
	子育て世代	6,792	10.2	33.2	26.7	8.8	20.9
結婚	未婚	4,844	6.6	25.7	25.3	10.6	31.8
	既婚	5,156	12.8	39.4	27.1	7.5	13.2
子供	子あり	3,998	14.7	43.6	26.9	7.0	7.8
	子なし	5,884	6.6	25.9	25.9	10.0	31.6

# 望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題

全員回答

- 望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題は、「住宅に係る家賃や購入費が高い」が44.4%、次いで「塾や予備校に費用がかかる」が36.1%であった。

Q44 望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題

- 子あり層では、望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題として、「住宅に係る家賃や購入費が高い」「塾や予備校に費用がかかる」「習い事に費用がかかる」と回答した割合が全体と比較して高かった。
- 未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q44 望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	住宅に係る家賃や購入費が高い	通勤時間が長い	親や親族のサポートが得づらい	公園など、子供が遊べる場所が近くにない	公立小学校・中学校等における教育が充実していない	私立中学校・高等学校等に費用がかかる	高等教育(大学等)に費用がかかる	塾や予備校に費用がかかる	習い事(塾・予備校以外)に費用がかかる	その他	わからない
全体		10,000	44.4	16.4	19.5	21.1	15.6	30.8	32.6	36.1	33.4	1.3	21.8
性別	男性	4,938	41.8	17.0	16.7	21.4	15.8	29.6	31.5	33.7	30.0	1.1	22.7
	女性	5,035	46.9	15.9	22.2	20.7	15.4	32.1	33.7	38.5	36.9	1.6	20.8
年代	若年層	3,208	41.7	18.3	17.0	25.7	15.7	32.4	36.0	34.8	29.9	0.9	21.1
	子育て世代	6,792	45.6	15.6	20.7	18.9	15.6	30.1	31.0	36.7	35.1	1.6	22.2
結婚	未婚	4,844	40.0	16.3	16.6	22.2	14.2	29.1	32.3	31.4	28.2	1.1	28.6
	既婚	5,156	48.5	16.5	22.2	20.0	17.0	32.5	32.9	40.5	38.3	1.5	15.4
子供	子あり	3,998	49.7	15.7	21.6	20.0	17.5	34.3	34.1	43.9	41.3	1.5	11.1
	子なし	5,884	41.3	17.0	18.1	21.9	14.4	28.7	31.8	31.1	28.3	1.3	28.6

## 2.6. 就勞環境・職場環境

---

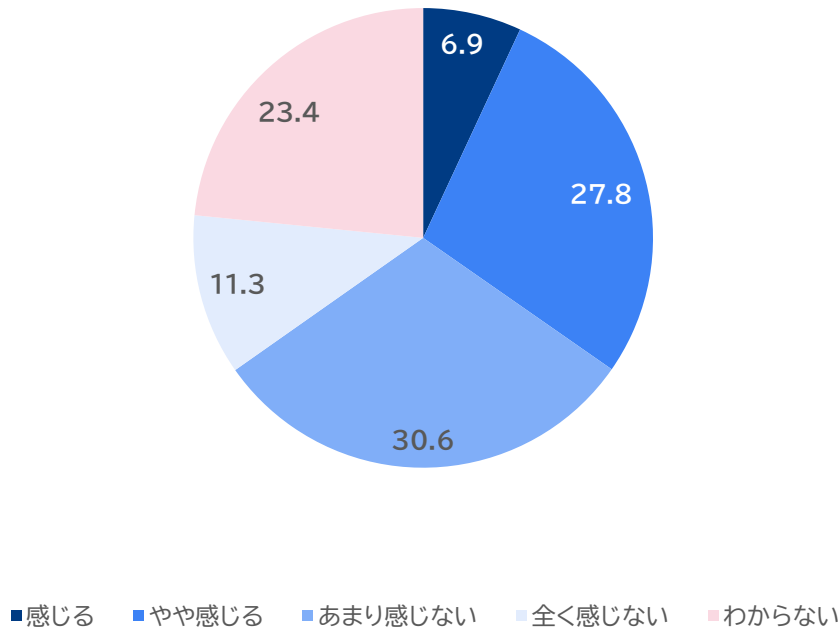
# 東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境か

- 東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境かについては、「感じる」「やや感じる」が合計34.7%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計41.9%であった。
- 「やや感じる」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q45 東京都は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じますか。(SA)

n=10,000

単位:%



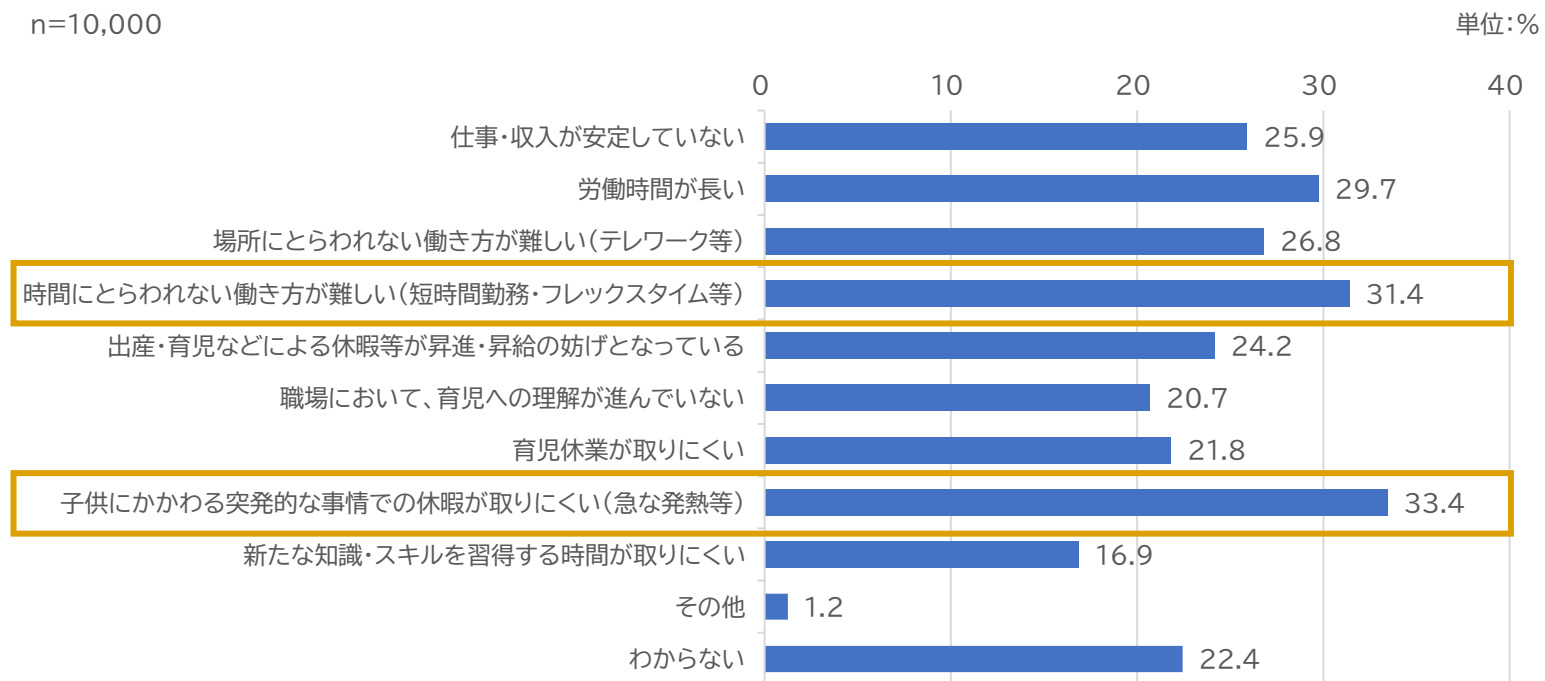
		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全体		10,000	6.9	27.8	30.6	11.3	23.4
性別	男性	4,938	8.2	28.4	30.2	11.4	21.8
	女性	5,035	5.7	27.2	30.9	11.3	24.9
年代	若年層	3,208	7.1	27.2	28.5	11.2	26.1
	子育て世代	6,792	6.9	28.0	31.5	11.4	22.2
結婚	未婚	4,844	4.9	22.0	28.2	13.0	31.8
	既婚	5,156	8.8	33.1	32.7	9.8	15.5
子供	子あり	3,998	9.7	36.7	33.4	9.5	10.7
	子なし	5,884	5.1	22.0	28.9	12.4	31.7

# 望む人が子育てをする上での仕事・働き方における課題

全員回答

- 望む人が子育てをする上での仕事・働き方における課題は、「子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい」が33.4%、次いで「時間にとらわれない働き方が難しい」が31.4%であった。

Q46 望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 望む人が子育てをする上での仕事・働き方における課題

- 望む人が子育てをする上での仕事・働き方における課題として、「子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。「時間にとらわれない働き方が難しい」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。
- 未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q46 望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	仕事・収入が安定していない	労働時間が長い	場所にとらわれない働き方が難しい(テレワーク等)	時間にとらわれない働き方が難しい(短時間勤務・フレックスタイム等)	出産・育児などによる休暇等が昇進・昇給の妨げとなっている	職場において、育児への理解が進んでいない	育児休業が取りにくい	子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい(急な発熱等)	新たな知識・スキルを習得する時間が取りにくい	その他	わからない
全体		10,000	25.9	29.7	26.8	31.4	24.2	20.7	21.8	33.4	16.9	1.2	22.4
性別	男性	4,938	26.0	31.4	24.9	28.1	20.3	18.7	22.9	27.4	17.0	1.0	23.3
	女性	5,035	25.8	28.1	28.7	34.7	27.9	22.6	20.9	39.4	16.8	1.5	21.5
年代	若年層	3,208	29.4	31.9	27.3	31.4	26.6	21.1	25.2	31.8	17.1	0.7	21.0
	子育て世代	6,792	24.3	28.7	26.5	31.4	23.0	20.5	20.3	34.2	16.8	1.5	23.1
結婚	未婚	4,844	28.9	29.7	24.4	29.6	23.0	19.5	23.4	30.2	14.9	1.0	27.6
	既婚	5,156	23.1	29.8	29.1	33.1	25.2	21.9	20.4	36.5	18.7	1.5	17.6
子供	子あり	3,998	22.8	29.7	29.2	33.8	25.1	22.4	19.8	37.9	20.5	1.4	14.5
	子なし	5,884	28.1	29.9	25.4	30.1	23.6	19.7	23.3	30.8	14.5	1.2	27.4

2.6. 就労環境・職場環境

性別×年代×既婚×子あり×望む人が子育てする上での仕事・働き方における課題

- 望む人が子育てする上での仕事・働き方における課題について、既婚・子あり層における性別・年代別に見ると、「子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい」と回答した割合は、女性の子育て世代で高く、男性の若年層、子育て世代で低かった。
- 「時間にとらわれない働き方が難しい」と回答した割合は、男性において年代問わず低かった。

FQ2 性別 × FQ1 年代 × SC1 既婚 × SC2 子あり × Q46 望む人が子育てする上での仕事・働き方における課題

		該当数	仕事・収入が安定していない	労働時間が長い	場所にとらわれない働き方が難しい(テレワーク等)	時間にとらわれない働き方が難しい(短時間勤務・フレックスタイム等)	出産・育児などによる休暇等が昇進・昇給の妨げとなっている	職場において、育児への理解が進んでいない	育児休業が取りにくい	子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい(急な発熱等)	新たな知識・スキルを習得する時間が取りにくい	その他	わからない
全体		3,752	22.7	29.9	29.6	34.2	25.4	22.8	19.9	38.5	20.6	1.4	14.0
性別×年代×既婚×子あり	男性×若年層×既婚×子あり	149	24.2	30.9	28.4	29.1	28.9	22.4	26.5	27.9	19.9	0.9	9.5
	男性×子育て世代×既婚×子あり	1,616	20.8	31.6	26.4	29.1	20.5	20.1	22.2	30.3	20.3	1.0	14.8
	女性×若年層×既婚×子あり	144	24.3	33.3	31.9	36.6	34.9	24.3	19.1	35.2	21.3	0.5	5.4
	女性×子育て世代×既婚×子あり	1,838	24.1	27.9	32.3	39.0	28.7	25.0	17.4	46.9	20.9	1.8	14.4

# 自分の理想のライフコース

未婚者・  
結婚願望あり

既婚者

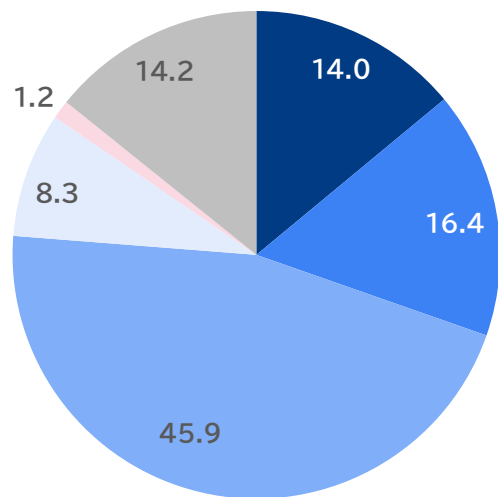
- 自分の理想のライフコースは、「両立コース」が45.9%で約半数を占めた。
- 「両立コース」と回答した割合は、男性、若年層、未婚層で高く、女性で低かった。「再就職コース」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。

Q47 あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれのタイプですか。当てはまるものをお答えください。(SA)

【あなたの理想の人生】

n=8,196

単位:%



- 専業主婦(夫)コース(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)
- 再就職コース(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)
- 両立コース(結婚し子供を持つが、仕事も続ける)
- DINKSコース(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)
- 非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける)
- 答えたくない/該当なし

		該当数	専業主婦(夫)コース (結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)	再就職コース (結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)	両立コース (結婚し子供を持つが、仕事も続ける)	DINKSコース (結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)	非婚就業コース (結婚せず、仕事を続ける)	答えたくない/該当なし
全体		8,196	14.0	16.4	45.9	8.3	1.2	14.2
性別	男性	4,034	10.3	10.4	55.0	6.8	1.3	16.2
	女性	4,147	17.6	22.1	37.1	9.8	1.2	12.3
年代	若年層	2,485	11.1	17.3	52.5	8.2	1.1	9.7
	子育て世代	5,711	15.2	16.0	43.0	8.3	1.3	16.2
結婚	未婚	3,040	9.8	14.4	52.2	10.3	1.3	11.9
	既婚	5,156	16.4	17.5	42.2	7.1	1.2	15.6
子供	子あり	3,868	18.2	20.5	44.9	2.7	0.9	12.9
	子なし	4,247	10.0	12.6	47.1	13.5	1.5	15.2

## 性別×年代×婚姻状態×自分の理想のライフコース

- 自分の理想のライフコースについて、性別・年代・婚姻状態別に見ると、男性・未婚層においては、全体として「専業主婦(夫)コース」「再就職コース」と回答した割合が低く、「両立コース」と回答した割合が高かった。
- 一方、女性・既婚層においては、全体として「専業主婦(夫)コース」「再就職コース」と回答した割合が高く、「両立コース」と回答した割合が低かった。

FQ2 性別 × FQ1 年代 × SC1 婚姻状態 × Q47 自分の理想のライフコース

【あなたの理想の人生】

		該当数	専業主婦(夫)コース	再就職コース	両立コース	DINKSコース	非婚就業コース	答えたくない/該当なし
全体		8,196	14.0	16.4	45.9	8.3	1.2	14.2
性別 × 年代 × 婚姻状態	男性×若年層×既婚	241	13.3	18.2	51.0	4.3	1.4	11.6
	男性×子育て世代×既婚	2,193	12.4	10.5	50.5	6.6	1.3	18.8
	男性×若年層×未婚	986	6.7	10.0	67.7	5.5	1.1	9.0
	男性×子育て世代×未婚	614	7.6	7.6	52.3	10.3	1.9	20.4
	女性×若年層×既婚	267	22.1	23.5	36.1	8.1	0.9	9.3
	女性×子育て世代×既婚	2,446	19.8	22.9	34.6	7.8	1.1	13.8
	女性×若年層×未婚	989	12.1	22.5	42.2	11.8	1.2	10.2
	女性×子育て世代×未婚	445	14.8	16.0	39.8	17.5	1.6	10.3

# 配偶者・パートナーの理想のライフコース

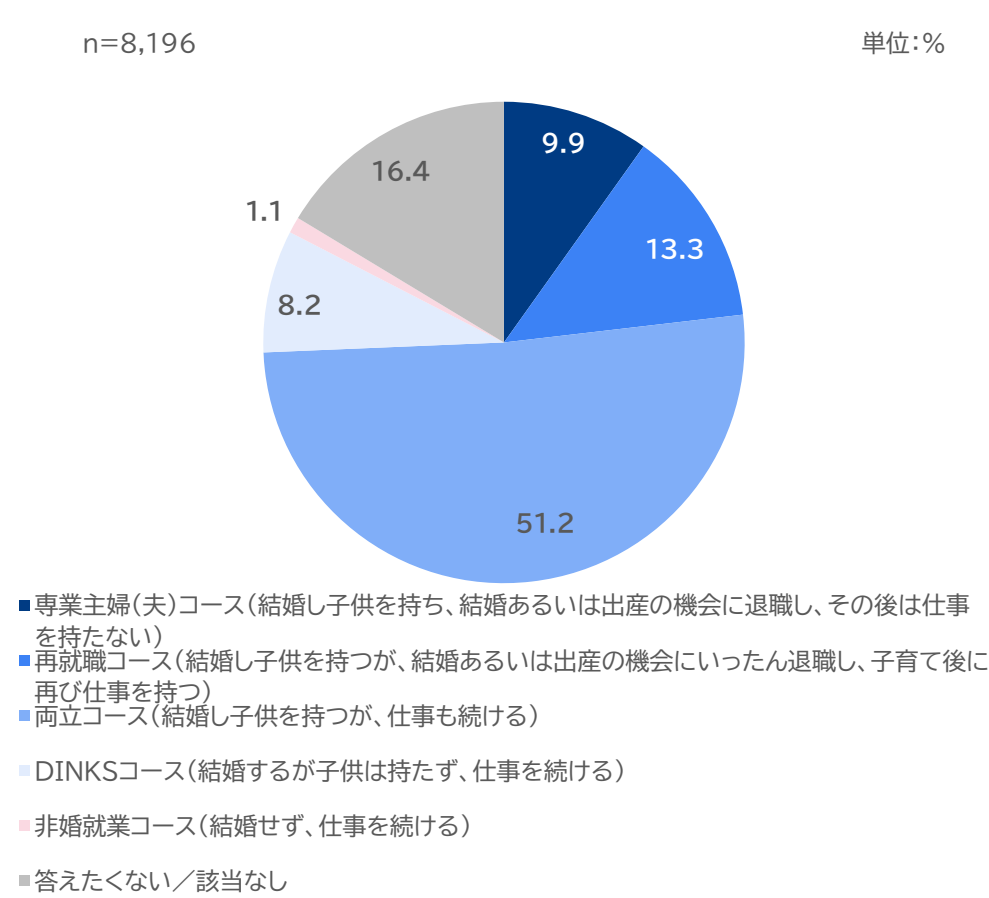
未婚者・  
結婚願望あり

既婚者

- 配偶者・パートナーの理想のライフコースは、「両立コース」が51.2%で過半数を占めた。
- 「両立コース」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。

Q47 あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれのタイプですか。当てはまるものをお答えください。(SA)

【配偶者・パートナーに送ってほしい人生】



	該当数	ライフコース						答えたくない/該当なし
		専業主婦(夫)コース(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)	再就職コース(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)	両立コース(結婚し子供を持つが、仕事も続ける)	DINKSコース(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)	非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける)	その他	
全体	8,196	9.9	13.3	51.2	8.2	1.1	16.4	
性別								
男性	4,034	13.1	18.0	43.9	6.1	1.0	17.8	
女性	4,147	6.7	8.7	58.2	10.3	1.1	15.0	
年代								
若年層	2,485	9.4	14.6	54.2	8.4	1.1	12.3	
子育て世代	5,711	10.0	12.8	49.9	8.1	1.1	18.1	
結婚								
未婚	3,040	7.8	13.0	53.4	10.4	1.2	14.3	
既婚	5,156	11.1	13.5	49.9	7.0	1.0	17.6	
子供								
子あり	3,868	12.3	15.8	53.4	2.9	0.8	14.7	
子なし	4,247	7.4	11.0	49.5	13.2	1.3	17.6	

## 性別×年代×婚姻状態×配偶者・パートナーの理想のライフコース

- 配偶者・パートナーの理想のライフコースについて、性別・年代・婚姻状態別に見ると、男性・既婚層においては、全体として「再就職コース」と回答した割合が高く、「両立コース」と回答した割合が低かった。
- 女性においては、子育て世代・未婚層を除いて「両立コース」と回答した割合が高かった。子育て世代・未婚層においては、「DINKSコース」と回答した割合が高かった。

FQ2 性別 × FQ1 年代 × SC1 婚姻状態 × Q47 配偶者・パートナーの理想のライフコース

【配偶者・パートナーに送ってほしい人生】

		該当数	専業主婦(夫)コース	再就職コース	両立コース	DINKSコース	非婚就業コース	答えたくない/該当なし
全体		8,196	9.9	13.3	51.2	8.2	1.1	16.4
性別 × 年代 × 婚姻状態	男性×若年層×既婚	241	18.6	22.4	39.0	4.5	0.6	14.9
	男性×子育て世代×既婚	2,193	14.2	18.5	41.5	5.9	0.8	19.0
	男性×若年層×未婚	986	12.6	17.9	49.2	5.4	1.5	13.3
	男性×子育て世代×未婚	614	7.7	14.8	46.0	8.8	1.1	21.5
	女性×若年層×既婚	267	8.3	12.6	58.9	7.4	1.9	10.9
	女性×子育て世代×既婚	2,446	7.8	8.3	57.3	8.1	1.1	17.3
	女性×若年層×未婚	989	4.3	9.8	61.5	12.7	0.7	11.0
	女性×子育て世代×未婚	445	4.9	6.5	55.1	18.2	1.8	13.5

## 自分/配偶者・パートナーの理想のライフコース×結婚に対する考え方

- 結婚に対する考え方について、自分/配偶者・パートナーの理想のライフコース別に見ると、配偶者・パートナーの理想のライフコースとして「専業主婦(夫)コース」と回答した者は、「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう」と回答した割合が高かった。
- 配偶者・パートナーの理想のライフコースとして「専業主婦(夫)コース」「再就職コース」と回答した者は、「いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう」と回答した割合が低かった。

Q47 自分/配偶者・パートナーの理想のライフコース × Q29 結婚に対する考え方

		該当数	いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう	いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう	結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう	結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう
全体		3,040	44.4	50.1	3.5	2.1
自分 の理想 の ライフ コース	専業主婦(夫)コース	299	45.2	48.2	4.1	2.6
	再就職コース	439	46.9	45.1	6.8	1.1
	両立コース	1,586	46.2	51.3	1.7	0.8
	DINKSコース	313	42.2	51.8	3.6	2.5
	非婚就業コース	41	27.6	54.2	15.7	2.4
配偶者・ パート の理想 の ライフ コース	専業主婦(夫)コース	236	50.7	44.8	4.1	0.4
	再就職コース	394	47.3	44.3	6.3	2.1
	両立コース	1,624	45.7	51.6	1.9	0.7
	DINKSコース	315	44.4	49.2	3.7	2.7
	非婚就業コース	36	36.8	42.1	13.8	7.2

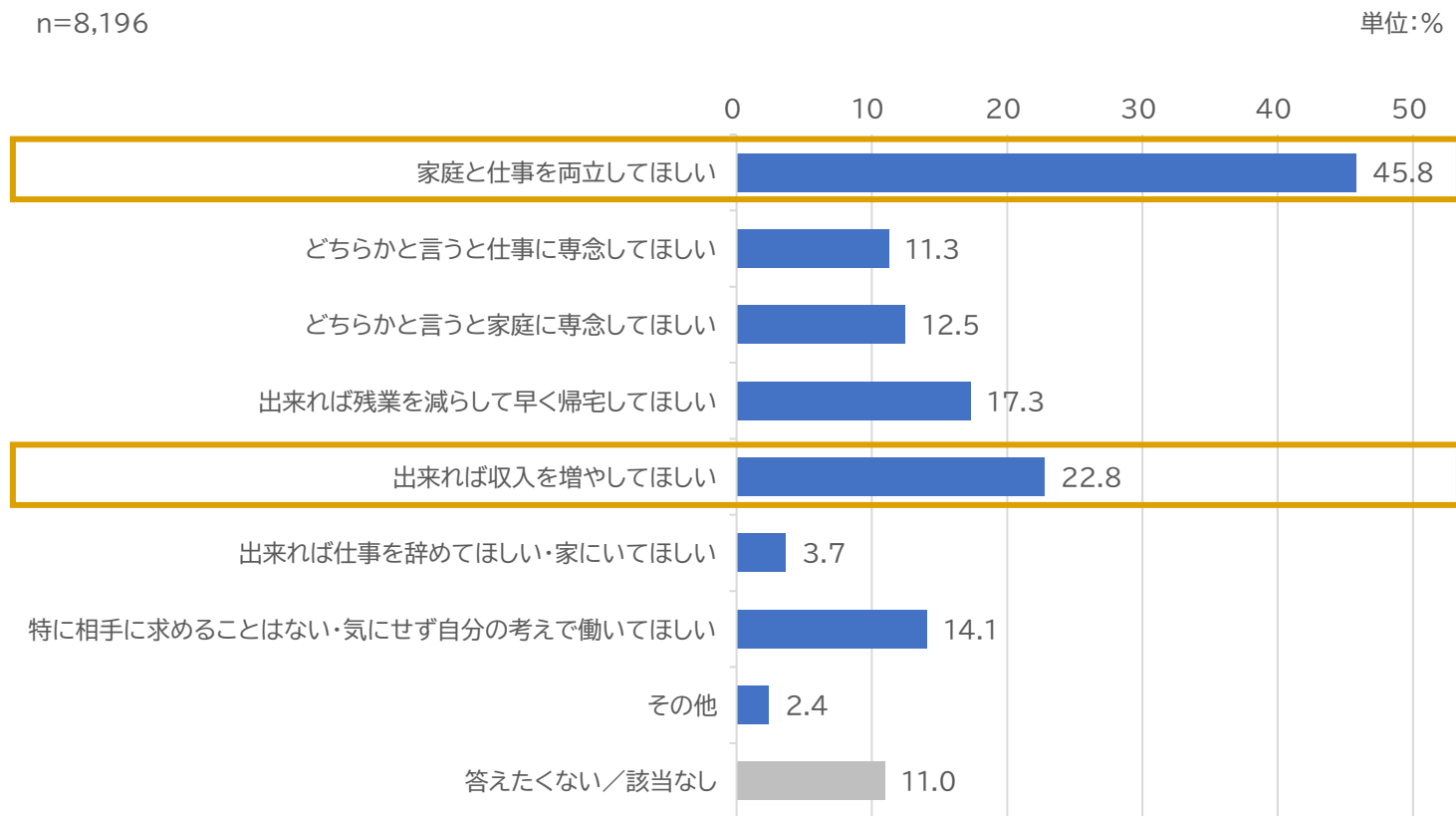
# 配偶者・パートナーに望む働き方

未婚者・  
結婚願望あり

既婚者

- 配偶者・パートナーに望む働き方は、「家庭と仕事を両立してほしい」が45.8%、次いで「出来れば収入を増やしてほしい」が22.8%であった。

Q48 あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)



# 配偶者・パートナーに望む働き方

未婚者・  
結婚願望あり

既婚者

- 配偶者・パートナーに望む働き方として、「家庭と仕事を両立してほしい」「どちらかと言うと仕事に専念してほしい」「出来れば収入を増やしてほしい」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。
- 「どちらかと言うと家庭に専念してほしい」と回答した割合は、男性で高く、女性で低かった。

Q48 あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	家庭と仕事を両立してほしい	どちらかと言うと仕事に専念してほしい	どちらかと言うと家庭に専念してほしい	出来れば残業を減らして早く帰宅してほしい	出来れば収入を増やしてほしい	出来れば仕事を辞めてほしい・家こいてほしい	出来れば相手にも求めている・気にせず自分の考えで働いてほしい	その他	答えたくない/該当なし
全体		8,196	45.8	11.3	12.5	17.3	22.8	3.7	14.1	2.4	11.0
性別	男性	4,034	40.5	5.4	20.8	13.4	12.1	5.0	17.0	4.2	11.8
	女性	4,147	51.1	16.9	4.5	21.1	33.2	2.3	11.2	0.7	10.2
年代	若年層	2,485	49.3	10.3	14.7	21.2	21.1	4.5	10.0	6.2	8.8
	子育て世代	5,711	44.3	11.6	11.5	15.6	23.5	3.3	15.9	0.8	11.9
結婚	未婚	3,040	48.8	9.4	12.8	17.9	19.1	3.7	14.4	4.5	9.6
	既婚	5,156	44.1	12.4	12.3	17.0	24.9	3.6	13.9	1.2	11.8
子供	子あり	3,868	45.6	12.8	13.8	18.5	26.4	4.3	12.4	0.9	9.6
	子なし	4,247	46.4	9.9	11.3	16.2	19.6	3.0	15.7	3.8	11.7

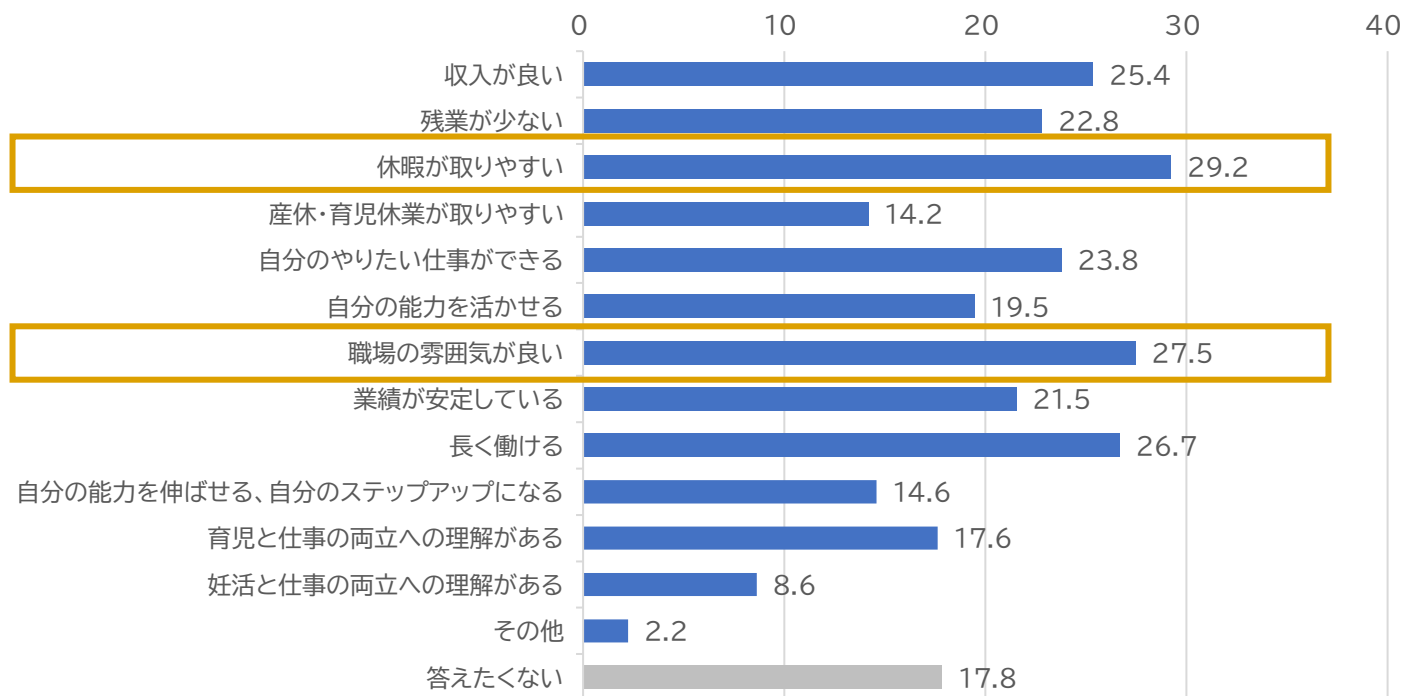
## 仕事や企業を選んだときに重視したこと

- 仕事や企業を選んだときに重視したことは、「休暇が取りやすい」が29.2%、次いで「職場の雰囲気が良い」が27.5%であった。

Q49 現在従事されている仕事/お勤めの企業についてお聞きします。仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。  
(これから仕事・企業を選ばれる方は、そのときに重視することをお答えください。)(MA)

n=10,000

単位:%



# 仕事や企業を選んだときに重視したこと

- 仕事や企業を選んだときに重視したことについて、全体として属性による大きな傾向の差は見られなかった。
- 「育児と仕事の両立への理解がある」と回答した割合は、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。

Q49 現在従事されている仕事/お勤めの企業についてお聞きします。仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	収入が良い	残業が少ない	休暇が取りやすい	産休・育児休業が取りやすい	自分のやりたい仕事ができる	自分の能力を活かせる	職場の雰囲気が良い	業績が安定している	長く働ける	自分の能力を伸ばせる、自分のステップアップになる	育児と仕事の両立への理解がある	妊活と仕事の両立への理解がある	その他	答えたくない
全体		10,000	25.4	22.8	29.2	14.2	23.8	19.5	27.5	21.5	26.7	14.6	17.6	8.6	2.2	17.8
性別	男性	4,938	27.2	19.6	25.7	12.0	23.8	21.3	23.3	24.6	25.7	16.3	13.2	8.8	2.0	18.0
	女性	5,035	23.6	26.0	32.7	16.4	23.7	17.7	31.6	18.6	27.7	12.9	22.1	8.5	2.5	17.6
年代	若年層	3,208	28.6	23.9	29.9	16.6	26.2	19.9	30.2	23.0	25.0	17.8	16.2	9.8	2.0	18.8
	子育て世代	6,792	23.8	22.3	28.9	13.1	22.6	19.2	26.2	20.9	27.5	13.1	18.3	8.1	2.4	17.4
結婚	未婚	4,844	26.4	22.3	28.1	12.4	24.0	18.6	27.0	21.0	24.7	15.0	12.6	7.5	2.2	21.9
	既婚	5,156	24.4	23.2	30.3	15.9	23.6	20.3	27.9	22.0	28.6	14.2	22.4	9.7	2.3	14.0
子供	子あり	3,998	24.8	23.3	30.7	16.6	23.3	20.7	27.5	22.1	28.5	14.2	25.3	9.8	2.1	12.3
	子なし	5,884	26.0	22.7	28.5	12.7	24.3	18.9	27.9	21.4	25.7	15.0	12.6	7.8	2.4	21.0

## 2.7. 社会気運・環境整備

---

子供がいる人

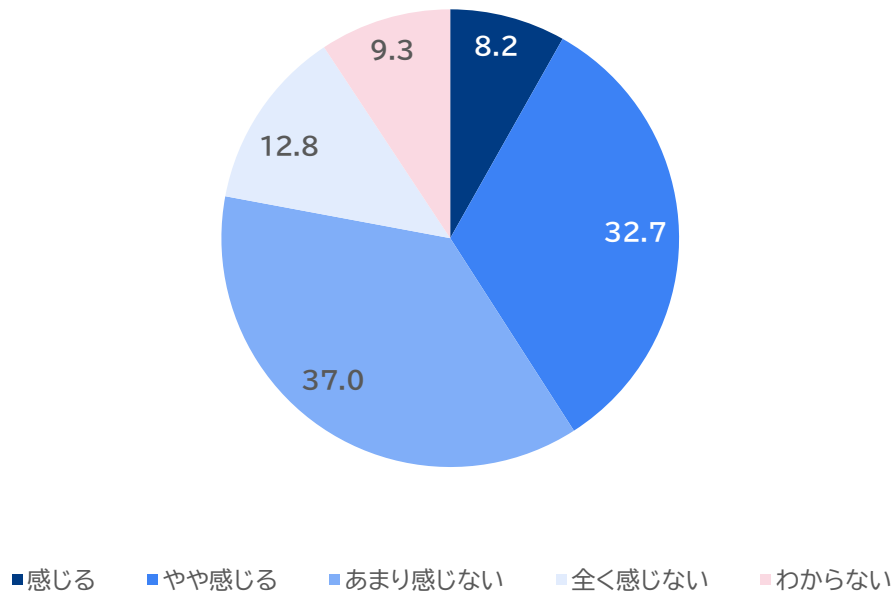
# 子育てをする上で地域に支えられていると感じるか

- 子育てをする上で地域に支えられていると感じるかについては、「感じる」「やや感じる」が合計40.9%、「あまり感じない」「全く感じない」が合計49.8%であった。
- 全体と比較して、若年層では「感じる」と回答した割合が高く、「あまり感じない」と回答した割合が低かった。

Q50 あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。(SA)

n=3,998

単位:%

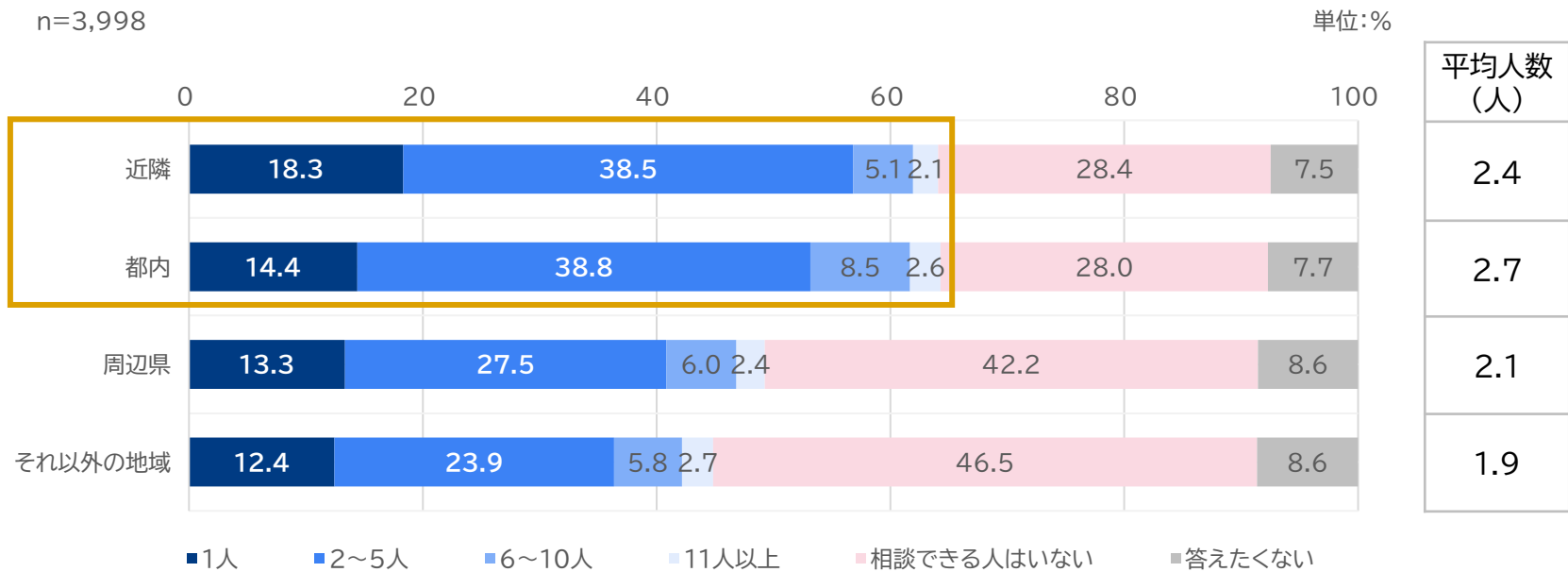


		該当数	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない
全体		3,998	8.2	32.7	37.0	12.8	9.3
性別	男性	1,859	9.3	31.4	37.4	12.1	9.8
	女性	2,133	7.2	33.8	36.8	13.3	8.8
年代	若年層	362	16.2	36.7	26.6	11.2	9.4
	子育て世代	3,636	7.4	32.3	38.1	12.9	9.3
結婚	未婚	245	6.9	22.1	31.9	23.0	16.1
	既婚	3,752	8.3	33.4	37.4	12.1	8.9
子供	子あり	3,998	8.2	32.7	37.0	12.8	9.3
	子なし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

# 子育てに関して相談できる人がいるか

- 子育てに関して相談できる人の数について、「周囲に子育てに関する相談できる人が1人以上いる」と回答した割合は「近隣」「都内」が比較的多く、「近隣」においては、「1人～5人」が56.8%と過半数を占めた。
- 相談できる人の平均人数は、「近隣」では平均2.4人、「都内」では平均2.7人であった。

Q51 子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。  
「近隣」「都内」「周辺県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。(SA)



# 子育てに関して相談できる人がいるか

- 子育てに関して相談できる人の数について、若年層においては地域を問わず「6人～10人」と回答した割合が高く、「相談できる人はいない」と回答した割合が低かった。

Q51 子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。

「近隣」「都内」「周辺県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。(SA)

【近隣】

		該当数	1人	2人～5人	6人～10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,998	18.3	38.5	5.1	2.1	28.4	7.5
性別	男性	1,859	17.1	35.7	4.8	3.0	30.8	8.6
	女性	2,133	19.4	40.9	5.4	1.4	26.4	6.5
年代	若年層	362	19.8	36.1	12.5	4.9	18.8	7.9
	子育て世代	3,636	18.2	38.7	4.4	1.9	29.4	7.5
結婚	未婚	245	23.0	26.3	6.6	2.3	30.6	11.3
	既婚	3,752	18.0	39.3	5.0	2.1	28.3	7.2
子供	子あり	3,998	18.3	38.5	5.1	2.1	28.4	7.5
	子なし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【都内】

		該当数	1人	2人～5人	6人～10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,998	14.4	38.8	8.5	2.6	28.0	7.7
性別	男性	1,859	13.5	37.8	8.7	3.1	28.2	8.8
	女性	2,133	15.3	39.6	8.3	2.1	27.8	6.8
年代	若年層	362	12.5	37.6	14.2	8.9	19.2	7.7
	子育て世代	3,636	14.6	38.9	8.0	2.0	28.9	7.7
結婚	未婚	245	18.1	28.6	7.1	1.8	31.9	12.5
	既婚	3,752	14.2	39.4	8.6	2.7	27.7	7.4
子供	子あり	3,998	14.4	38.8	8.5	2.6	28.0	7.7
	子なし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

# 子育てに関して相談できる人がいるか

- 子育てに関して相談できる人の数について、若年層においては地域を問わず「6人～10人」と回答した割合が高く、「相談できる人はいない」と回答した割合が低かった。

Q51 子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。

「近隣」「都内」「周辺県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。(SA)

【周辺県】

		該当数	1人	2人～5人	6人～10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,998	13.3	27.5	6.0	2.4	42.2	8.6
性別	男性	1,859	12.9	26.8	7.3	3.2	40.3	9.5
	女性	2,133	13.7	28.0	4.8	1.8	44.0	7.7
年代	若年層	362	12.8	28.5	11.8	6.7	31.1	9.2
	子育て世代	3,636	13.4	27.4	5.4	2.0	43.3	8.5
結婚	未婚	245	12.7	20.6	5.3	2.6	45.7	13.1
	既婚	3,752	13.4	27.9	6.0	2.4	42.0	8.3
子供	子あり	3,998	13.3	27.5	6.0	2.4	42.2	8.6
	子なし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【それ以外の地域】

		該当数	1人	2人～5人	6人～10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,998	12.4	23.9	5.8	2.7	46.5	8.6
性別	男性	1,859	11.5	25.4	6.8	3.5	43.2	9.6
	女性	2,133	13.2	22.6	4.9	1.9	49.4	7.9
年代	若年層	362	13.3	23.6	12.7	7.3	34.0	9.1
	子育て世代	3,636	12.4	23.9	5.1	2.2	47.8	8.6
結婚	未婚	245	10.3	18.1	6.2	3.1	48.9	13.4
	既婚	3,752	12.6	24.3	5.8	2.6	46.4	8.3
子供	子あり	3,998	12.4	23.9	5.8	2.7	46.5	8.6
	子なし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

既婚者・  
子供がいる人

# 予定の子供数×子育てに関して相談できる人がいるか

- 子育てに関して相談できる人の数について、予定の子供の数による回答傾向の違いを見ると、全体として回答傾向に大きな違いは見られないものの、「近隣」においては、予定の子供の数を「3人以上」と回答した層で「相談できる人はいない」と回答した割合が低かった。

Q22 既婚者における予定の子供の数 × Q51 子育てに関して相談できる人がいるか

【近隣】

		該当数	1人	2人〜5人	6人〜10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,752	18.0	39.3	5.0	2.1	28.3	7.2
子供の数の予定の	1人	1,048	20.3	34.7	4.0	1.5	33.2	6.2
	2人	1,933	17.7	43.3	4.7	1.7	27.1	5.6
	3人以上	554	18.5	41.2	9.3	4.7	22.2	4.1

【都内】

		該当数	1人	2人〜5人	6人〜10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,752	14.2	39.4	8.6	2.7	27.7	7.4
子供の数の予定の	1人	1,048	16.5	35.9	7.6	2.1	31.4	6.4
	2人	1,933	14.5	43.1	8.5	2.0	26.1	5.8
	3人以上	554	12.2	41.7	11.9	5.5	24.3	4.4

【周辺県】

		該当数	1人	2人〜5人	6人〜10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,752	13.4	27.9	6.0	2.4	42.0	8.3
子供の数の予定の	1人	1,048	14.6	26.6	4.8	2.2	44.2	7.6
	2人	1,933	13.7	30.3	5.6	2.0	41.8	6.6
	3人以上	554	12.7	29.5	10.5	4.4	38.1	4.8

【それ以外の地域】

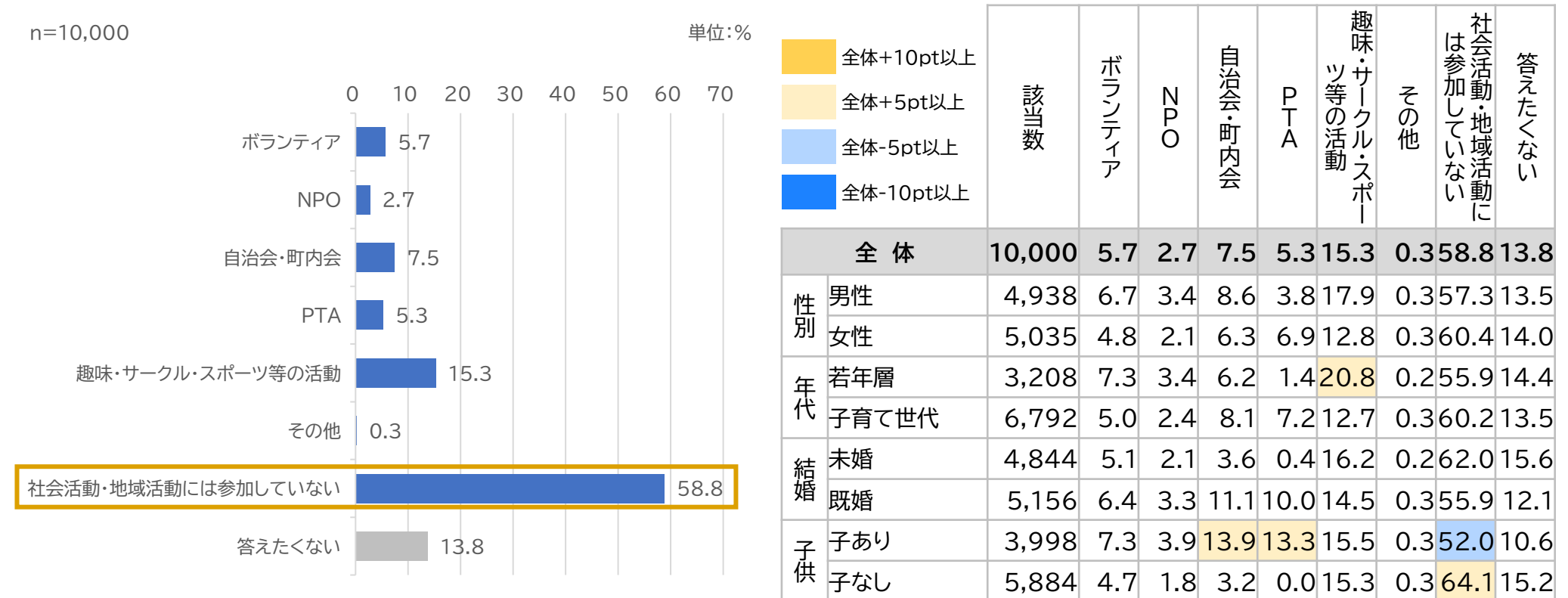
		該当数	1人	2人〜5人	6人〜10人	11人以上	相談できる人はいない	答えたくない
全体		3,752	12.6	24.3	5.8	2.6	46.4	8.3
子供の数の予定の	1人	1,048	12.6	23.5	5.8	2.1	48.1	7.9
	2人	1,933	13.6	24.8	5.5	2.1	47.5	6.5
	3人以上	554	11.3	29.1	7.8	4.9	41.7	5.1

全員回答・一部  
子供がいる人のみ

# 社会活動、地域活動への参加状況

- 社会活動、地域活動への参加状況は、「社会活動・地域活動には参加していない」が58.8%で最も多かった。「社会活動・地域活動には参加していない」と回答した割合は、子なし層で高く、子あり層で低かった。
- 全体と比較して、若年層では「趣味・サークル・スポーツ等の活動」と回答した割合が高く、子あり層では「自治会・町内会」「PTA」と回答した割合が高かった。

Q52 あなたが参加している、職業以外の社会活動、地域活動として当てはまるものを全てお選びください。(MA)



注)「PTA」は、子供がいる人のみ選択可能な選択肢となるよう、回答条件の設定を行った。

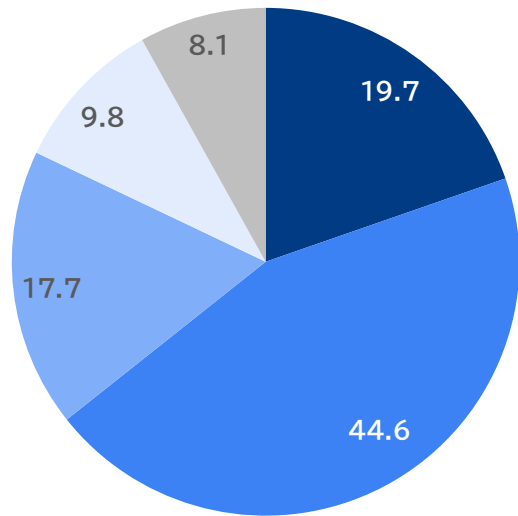
# 夫婦間の家事・育児分担に対する満足度

- 夫婦間の家事・育児分担に対する満足度は、「満足している」「どちらかという満足している」が合計64.3%、「どちらかという満足していない」「満足していない」が合計27.6%であった。
- 「満足している」と回答した割合は、若年層、子なし層で高かった。

Q53 あなたは夫婦間における家事・育児分担に満足していますか。(ここでの「夫婦」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)(SA)

n=5,156

単位:%



- 満足している
- どちらかという満足している
- どちらかという満足していない
- 満足していない
- 答えたくない

		該当数	満足している	どちらかという満足している	どちらかという満足していない	満足していない	答えたくない
全体		5,156	19.7	44.6	17.7	9.8	8.1
性別	男性	2,434	21.7	48.1	15.5	6.1	8.5
	女性	2,713	17.8	41.6	19.7	13.2	7.7
年代	若年層	509	31.1	40.8	14.7	6.2	7.2
	子育て世代	4,647	18.4	45.1	18.1	10.2	8.2
結婚	未婚	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	既婚	5,156	19.7	44.6	17.7	9.8	8.1
子供	子あり	3,752	17.9	45.9	19.4	11.0	5.8
	子なし	1,352	25.0	42.2	13.4	6.4	13.0

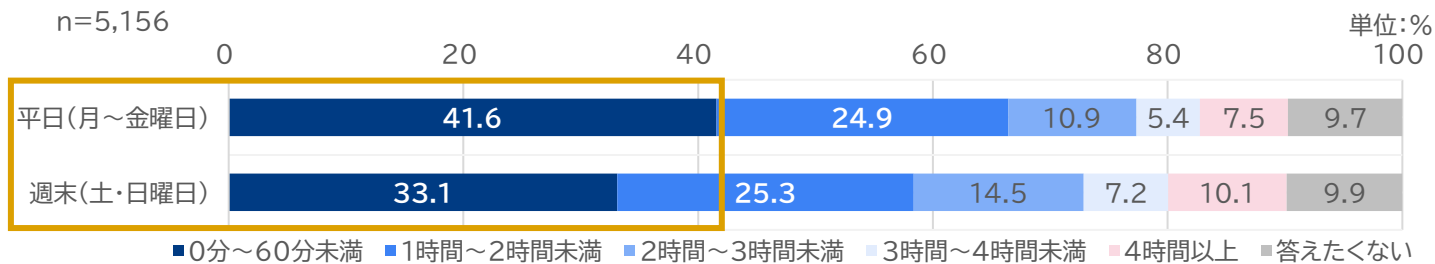
既婚者・一部子  
供がいる人のみ

# 家事・育児・介護にかかる時間

- 家事・育児・介護にかかる時間は、家事・育児・介護のいずれも「0分～60分未満」が最も多かった。
- 育児について、「4時間以上」と回答した割合は、平日と比較して週末が約10pt高かった。

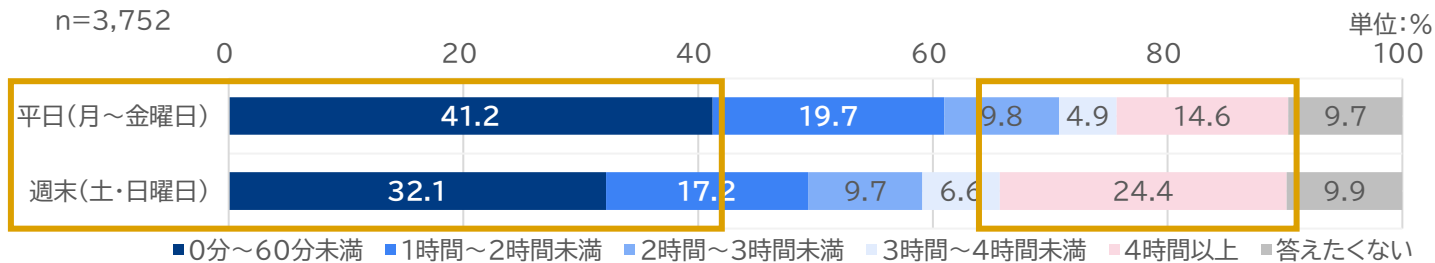
Q54 あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。(SA)

## 【家事】



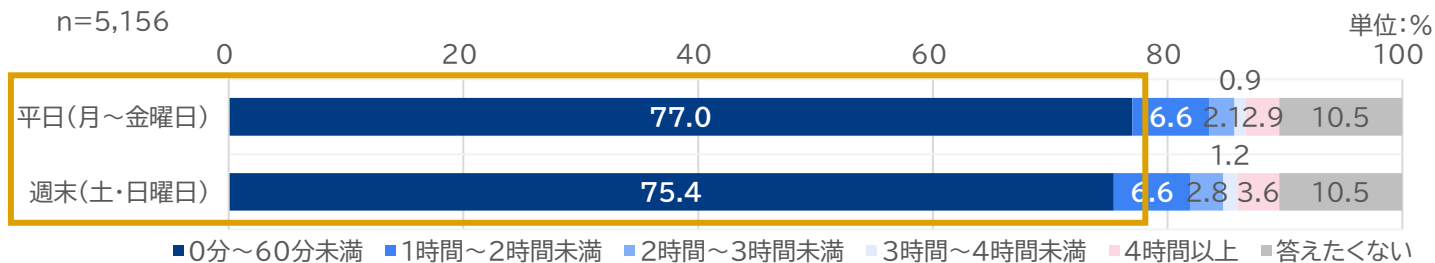
平均時間 (分)
97.7
116.5

## 【育児】



平均時間 (分)
122.5
171.9

## 【介護】



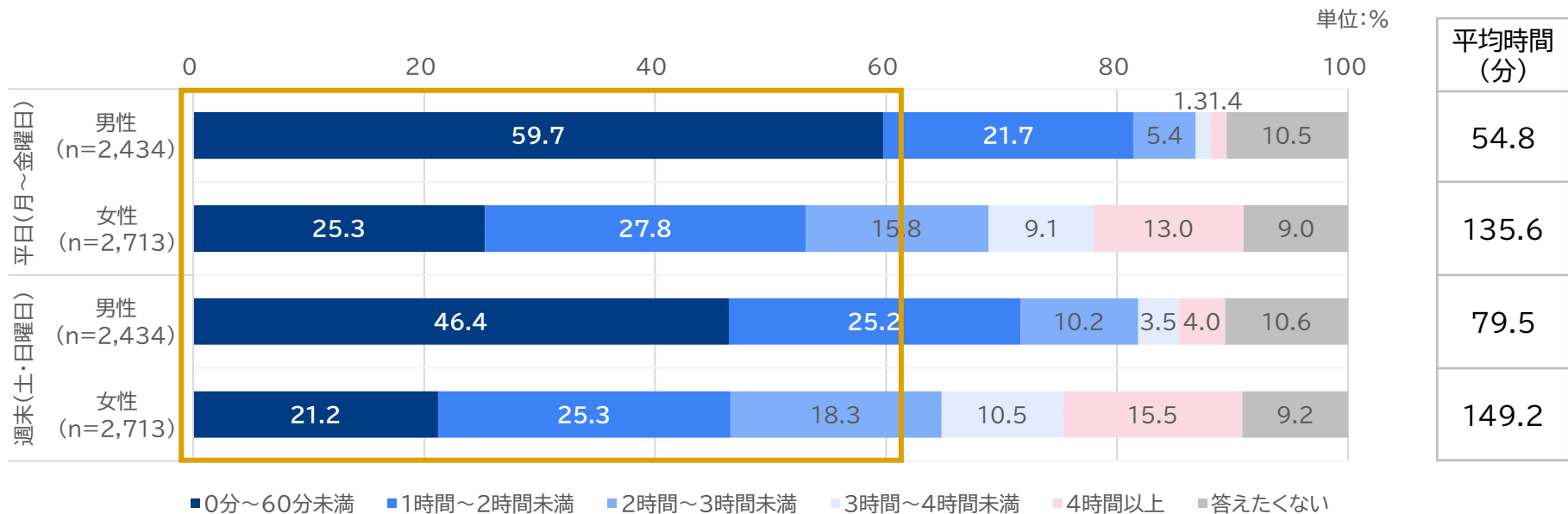
平均時間 (分)
29.8
34.1

# 家事にかかる時間(男女別)

- 家事にかかる時間を男女別に見ると、平日・週末ともに、「0分～60分未満」と回答した割合が、女性に比べて男性において高かった。
- 家事の平均時間は、男性が54.8分(平日)、79.5分(週末)であるのに対し、女性は135.6分(平日)、149.2分(週末)と比較的長かった。

Q54 あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。(SA)

【家事】

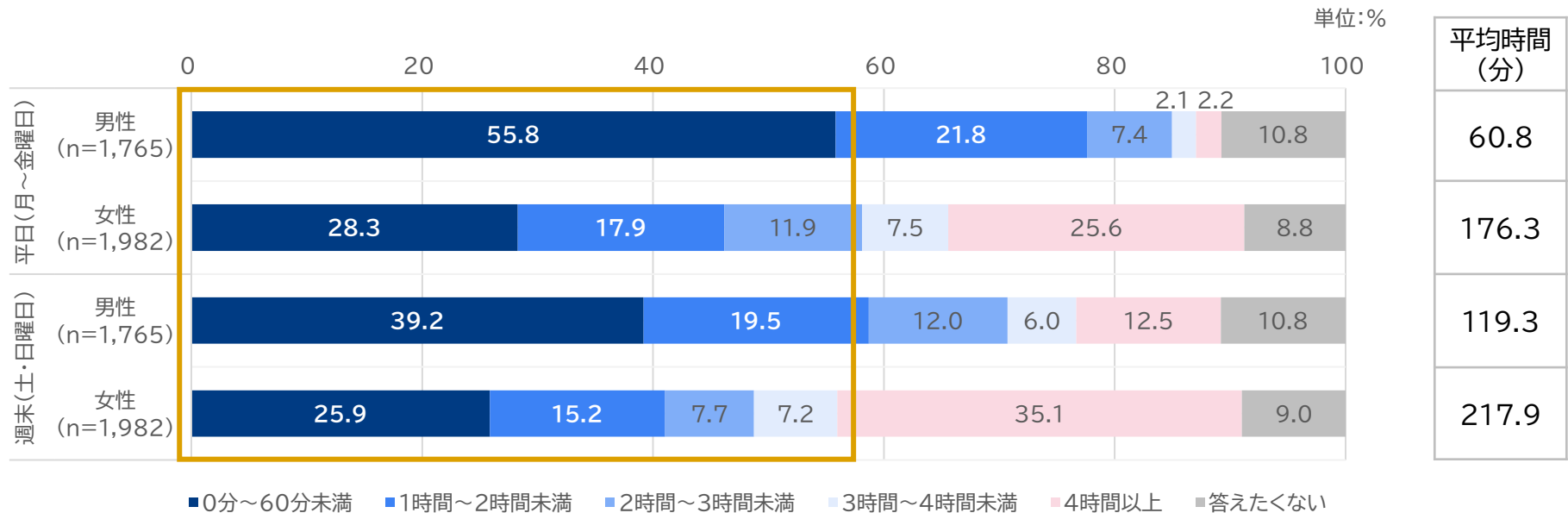


# 育児にかかる時間(男女別)

- 育児にかかる時間を男女別に見ると、平日・週末ともに、「0分～60分未満」と回答した割合が、女性に比べて男性において高かった。
- 育児の平均時間は、男性が60.8分(平日)、119.3分(週末)であるのに対し、女性は176.3分(平日)、217.9分(週末)と比較的長かった。

Q54 あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。(SA)

【育児】

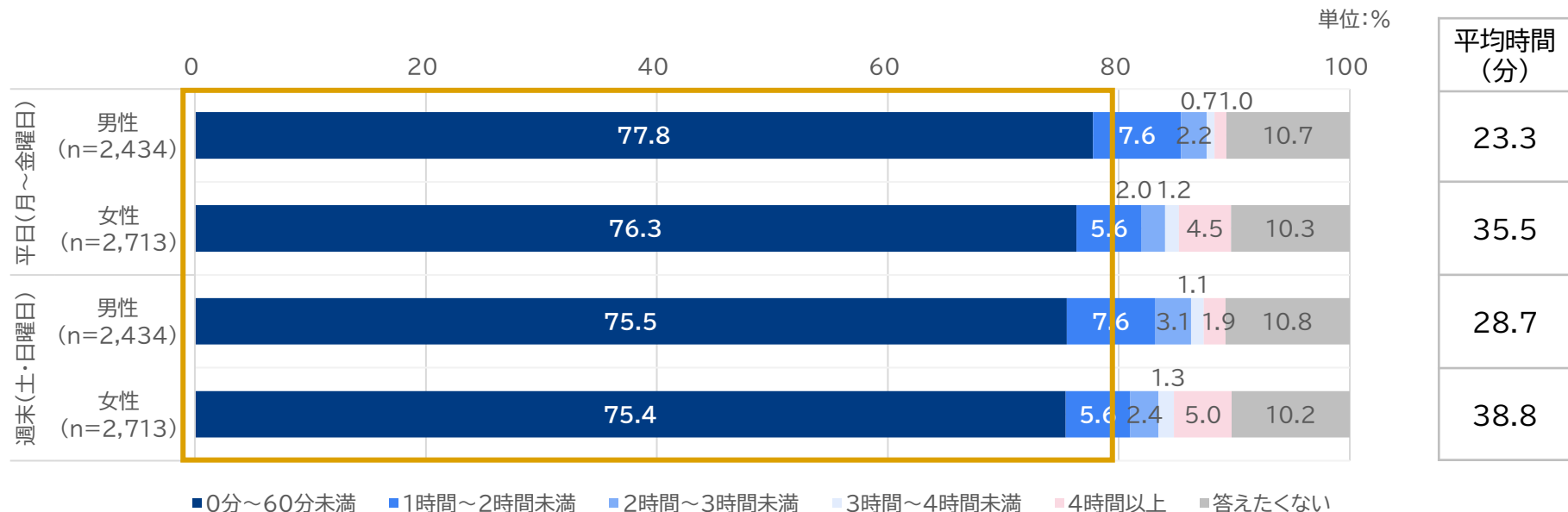


## 介護にかかる時間(男女別)

- 介護にかかる時間を男女別に見ると、平日・週末ともに、「0分～60分未満」と回答した割合が性別を問わず高く、男女間の大きな差は見られなかった。
- 介護の平均時間は、男性が23.3分(平日)、28.7分(週末)であるのに対し、女性は35.5分(平日)、38.8分(週末)とやや長かった。

Q54 あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。(SA)

### 【介護】



2.7. 社会気運・環境整備

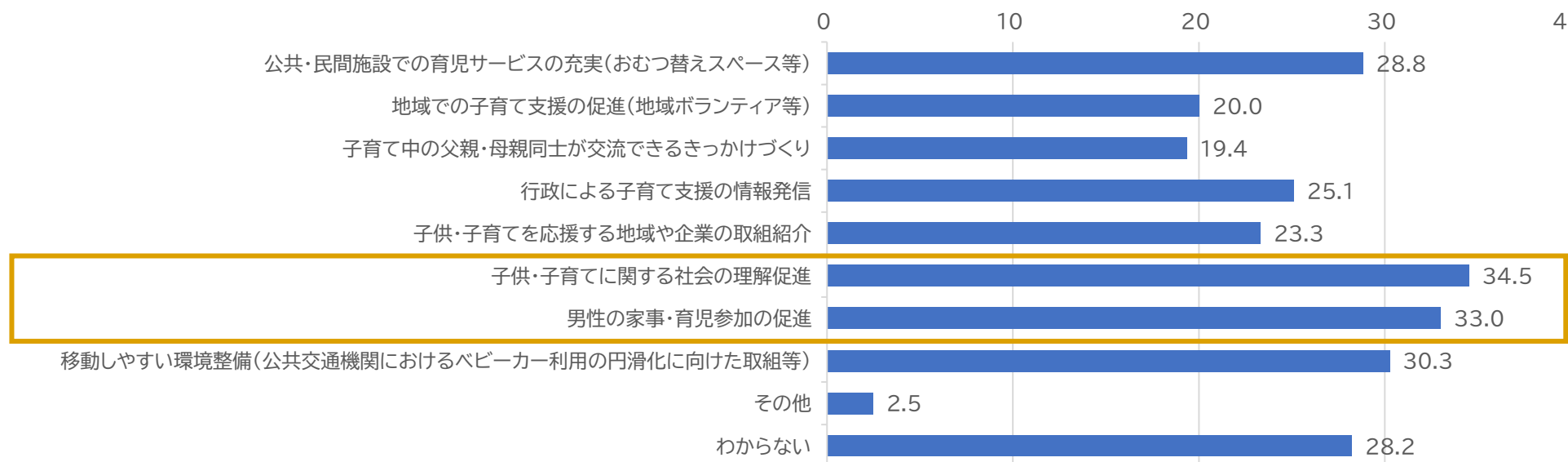
# 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組

- 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組は、「子供・子育てに関する社会の理解促進」が34.5%、次いで「男性の家事・育児参加の促進」が33.0%であった。

Q55 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

n=10,000

単位:%



2.7. 社会気運・環境整備

# 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組

- 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組として、「子供・子育てに関する社会の理解促進」と回答した割合は、未婚層で低く、子あり層で高かった。一方、「男性の家事・育児参加の促進」と回答した割合は、全体として属性による大きな差は見られなかった。
- 未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q55 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		該当数	公共・民間施設での育児サービスの充実(おむつ替えスペース等)	地域での子育て支援の促進(地域ボランティア等)	子育て中の父親・母親同士が交流できるきっかけづくり	行政による子育て支援の情報発信	子供・子育てを応援する地域や企業の取組紹介	子供・子育てに関する社会の理解促進	男性の家事・育児参加の促進	移動しやすい環境整備(公共交通機関におけるベビーカー利用の円滑化に向けた取組等)	その他	わからない
全体		10,000	28.8	20.0	19.4	25.1	23.3	34.5	33.0	30.3	2.5	28.2
性別	男性	4,938	27.4	19.6	19.1	24.8	21.8	32.2	29.6	27.3	2.2	29.6
	女性	5,035	30.2	20.5	19.7	25.4	24.9	36.9	36.4	33.2	2.7	26.9
年代	若年層	3,208	30.6	20.4	20.9	25.9	23.6	32.6	35.6	31.0	1.9	27.7
	子育て世代	6,792	28.0	19.8	18.6	24.7	23.2	35.4	31.8	29.9	2.7	28.5
結婚	未婚	4,844	26.4	17.9	18.4	23.1	20.6	29.3	31.0	26.8	1.9	36.4
	既婚	5,156	31.1	22.0	20.3	27.0	25.9	39.4	34.9	33.5	3.0	20.5
子供	子あり	3,998	32.1	22.9	21.4	27.8	27.3	41.4	34.8	34.8	2.7	16.7
	子なし	5,884	26.9	18.2	18.2	23.6	20.9	30.3	32.2	27.4	2.4	35.6

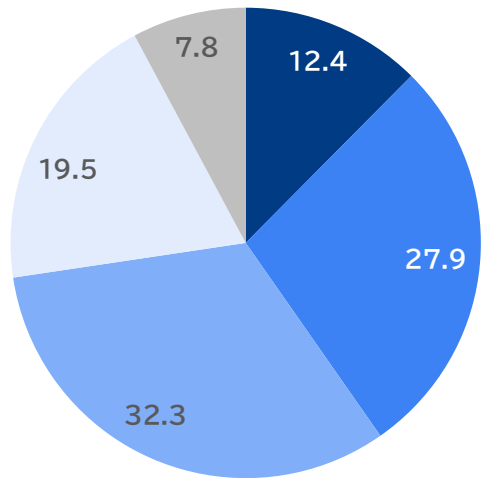
# 子供とのふれあい経験

- 子供とのふれあい経験は、「よくあった」「たまにあった」が合計40.3%、「あまりなかった」「全くなかった」が合計51.9%であった。
- 「よくあった」「たまにあった」と回答した割合は、子あり層で高かった。「全くなかった」と回答した割合は、未婚層、子なし層で高く、既婚層、子あり層で低かった。

Q56 あなたはこれまで、赤ちゃんや小さい子供とふれあう機会がよくありましたか。  
 子供のいる方は、ご自身の子供以外とふれあった機会についてお答えください。(SA)

n=10,000

単位:%



■よくあった ■たまにあった ■あまりなかった ■全くなかった ■答えたくない

		該当数	よくあった	たまにあった	あまりなかった	全くなかった	答えたくない
全体		10,000	12.4	27.9	32.3	19.5	7.8
性別	男性	4,938	9.7	27.4	33.9	20.7	8.3
	女性	5,035	15.1	28.4	30.9	18.3	7.3
年代	若年層	3,208	10.1	28.4	33.7	19.6	8.1
	子育て世代	6,792	13.5	27.6	31.7	19.5	7.7
結婚	未婚	4,844	8.0	24.7	32.9	25.0	9.5
	既婚	5,156	16.6	30.9	31.8	14.4	6.3
子供	子あり	3,998	19.3	33.3	30.8	11.6	5.0
	子なし	5,884	7.8	24.5	33.6	25.0	9.1

## 子供とのふれあい経験×未婚者における希望の子供の数

- 未婚者における希望の子供の数について、子供とのふれあい経験による回答傾向の違いを見ると、「よくあった」「たまにあった」と回答した者は、希望の子供の数が「2人」「3人」と回答した割合が高く、「子供を欲しいとは思わない」と回答した割合が全体より10pt以上低かった。
- 一方、「全くなかった」と回答した者は、「子供を欲しいとは思わない」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。

Q56 子供とのふれあい経験 × Q20 未婚者における希望の子供の数

		該当数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全体		4,844	11.7	32.0	8.7	0.9	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	38.2	7.6
子供との ふれあい経験	よくあった	387	12.1	41.3	15.1	2.3	1.6	0.3	0.4	0.0	0.0	1.0	21.9	4.1
	たまにあった	1,195	15.5	41.8	13.2	1.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	24.6	2.8
	あまりなかった	1,595	11.6	35.1	8.9	0.8	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	37.5	5.7
	全くなかった	1,209	10.5	22.2	4.5	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	56.2	5.3

## 2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

---

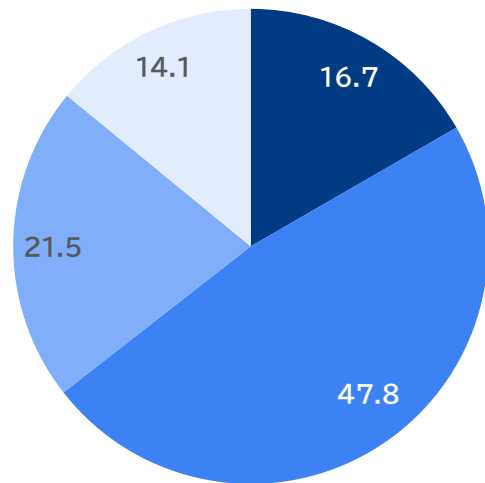
# 暮らしの満足度

- 暮らしの満足度は、「満足している」「どちらかといえば満足している」が合計64.5%、「どちらかといえば満足していない」「満足していない」が合計35.5%であった。
- 「どちらかといえば満足している」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、未婚層で低かった。
- 「満足していない」と回答した割合は、子あり層で低かった。

Q57 あなたは、今の自分の暮らしに満足していますか。(SA)

n=10,000

単位:%



- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない

		該当数	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない
全体		10,000	16.7	47.8	21.5	14.1
性別	男性	4,938	16.6	45.3	22.4	15.8
	女性	5,035	16.8	50.3	20.5	12.4
年代	若年層	3,208	18.6	46.1	22.5	12.8
	子育て世代	6,792	15.7	48.6	21.0	14.7
結婚	未婚	4,844	13.6	41.6	25.8	19.0
	既婚	5,156	19.5	53.6	17.4	9.4
子供	子あり	3,998	18.7	54.1	18.2	9.0
	子なし	5,884	15.5	43.9	23.6	17.0

# 暮らしの満足度×未婚者における希望の子供の数

- 未婚者における希望の子供の数について、暮らしの満足度による回答傾向の違いを見ると、「2人」と回答した割合は、「どちらかといえば満足している」と回答した者において高く、「満足していない」と回答した者において低かった。
- 一方、「子供を欲しいとは思わない」と回答した割合は、「満足していない」層において全体より10pt以上高かった。

Q57 暮らしの満足度 × Q20 未婚者における希望の子供の数

		該当数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全体		4,844	11.7	32.0	8.7	0.9	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	38.2	7.6
暮らしの満足度	満足している	660	7.9	34.4	12.0	1.6	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	38.6	4.2
	どちらかといえば満足している	2,015	13.1	37.5	10.3	1.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	32.8	4.8
	どちらかといえば満足していない	1,249	13.1	31.0	7.1	0.7	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.3	39.0	7.8
	満足していない	919	9.4	19.7	4.8	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.7	48.8	15.8

# 暮らしの満足度×既婚者における理想の子供の数

- 既婚者における理想の子供の数について、暮らしの満足度による回答傾向の違いを見ると、「満足していない」と回答した者においては、「子供を欲しいと思わない」と回答した割合が高く、「2人」と回答した割合が全体より10pt以上低かった。

Q57 暮らしの満足度 × Q21 既婚者における理想の子供の数

		該当数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	子供を欲しいと思わない	答えたくない
全体		5,156	16.3	49.1	16.1	1.8	0.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	10.2	5.4
暮らしの満足度	満足している	1,006	16.3	45.9	17.0	2.4	1.1	0.3	0.1	0.0	0.1	0.4	12.5	3.8
	どちらかといえば満足している	2,763	16.5	53.6	15.3	1.6	0.9	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	3.6
	どちらかといえば満足していない	899	15.7	47.5	19.4	2.0	0.7	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	9.2	5.3
	満足していない	487	16.4	32.9	12.6	1.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	17.8	18.4

## 暮らしの満足度×結婚に対する意向

- 結婚に対する意向について、暮らしの満足度による回答傾向の違いを見ると、「満足していない」と回答した者においては、「結婚するつもりはない」と回答した割合が高く、「3年以内に結婚したい」「時期は考えていないが、いずれは結婚したい」と回答した割合が低かった。

Q57 暮らしの満足度 × Q26 結婚に対する意向

		該当数	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが、いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない
全体		4,844	7.2	10.4	8.2	36.9	29.2	8.1
暮らしの満足度	満足している	660	5.7	11.5	8.4	37.3	33.4	3.7
	どちらかといえば満足している	2,015	8.0	12.5	10.0	39.5	24.7	5.4
	どちらかといえば満足していない	1,249	7.1	10.6	8.0	39.2	28.2	7.0
	満足していない	919	6.8	5.0	4.3	28.1	37.2	18.6

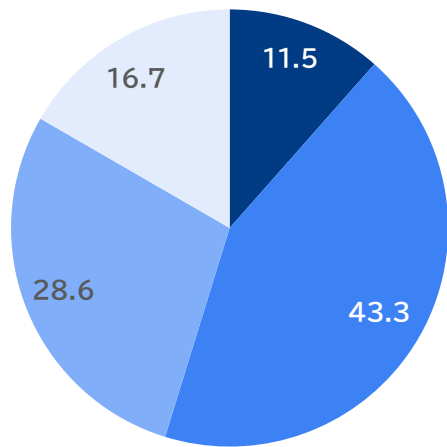
# 将来への希望

- 将来への希望は、「希望がある」「どちらかといえば希望がある」が合計54.8%、「どちらかといえば希望がない」「希望がない」が合計45.2%であった。
- 「どちらかといえば希望がある」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。
- 「希望がない」と回答した割合は、未婚層で高く、既婚層、子あり層で低かった。

Q58 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(SA)

n=10,000

単位:%



- 希望がある
- どちらかといえば希望がある
- どちらかといえば希望がない
- 希望がない

		該当数	希望がある	どちらかといえば希望がある	どちらかといえば希望がない	希望がない
全体		10,000	11.5	43.3	28.6	16.7
性別	男性	4,938	12.6	42.3	28.1	17.1
	女性	5,035	10.5	44.3	29.0	16.1
年代	若年層	3,208	13.4	42.4	28.0	16.1
	子育て世代	6,792	10.6	43.7	28.8	16.9
結婚	未婚	4,844	9.8	34.9	32.3	23.1
	既婚	5,156	13.2	51.1	25.1	10.6
子供	子あり	3,998	13.9	52.4	24.2	9.5
	子なし	5,884	9.9	37.3	31.5	21.2

# 将来への希望×未婚者における希望の子供の数

- 未婚者における希望の子供の数について、将来への希望による回答傾向の違いを見ると、「2人」と回答した割合は、「希望がある」「どちらかといえば希望がある」と回答した者において高く、「希望がない」と回答した者において全体より10pt以上低かった。「3人」と回答した割合は、「希望がある」と回答した者において全体より10pt以上高かった。
- 「子供を欲しいとは思わない」と回答した割合は、「希望がある」「どちらかといえば希望がある」と回答した者において全体より10pt以上低く、「どちらかといえば希望がない」「希望がない」と回答した者において高かった。

Q58 将来への希望 × Q20 未婚者における希望の子供の数

		該当数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全体		4,844	11.7	32.0	8.7	0.9	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	38.2	7.6
将来への希望	希望がある	473	10.0	39.4	18.9	2.8	0.8	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	23.5	3.5
	どちらかといえば希望がある	1,691	14.1	42.1	10.9	1.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	25.9	5.2
	どちらかといえば希望がない	1,563	11.9	29.6	6.7	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	43.3	7.2
	希望がない	1,118	8.6	16.9	3.7	0.3	0.3	0.0	0.0	0.1	0.0	0.6	56.0	13.4

## 将来への希望×既婚者における理想の子供の数

- 既婚者における理想の子供の数について、将来への希望による回答傾向の違いを見ると、「希望がない」と回答した者においては、「子供を欲しいとは思わない」と回答した割合が高く、「2人」と回答した割合が全体より10pt以上低かった。

Q58 将来への希望 × Q21 既婚者における理想の子供の数

		該当数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない
全体		5,156	16.3	49.1	16.1	1.8	0.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	10.2	5.4
将来への希望	希望がある	679	15.2	51.3	18.9	2.2	1.4	0.2	0.1	0.0	0.1	0.8	6.2	3.4
	どちらかといえば希望がある	2,635	16.7	53.5	15.5	2.2	0.8	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	3.5
	どちらかといえば希望がない	1,293	16.2	45.0	17.9	1.1	0.7	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	13.1	5.9
	希望がない	548	16.5	34.7	11.4	0.7	0.4	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	20.1	15.4

## 将来への希望×結婚に対する意向

- 結婚に対する意向について、将来への希望による回答傾向の違いを見ると、「結婚するつもりはない」と回答した割合は、「希望がない」と回答した者において全体より10pt以上高く、「希望がある」「どちらかといえば希望がある」と回答した者において全体より10pt以上低かった。

Q58 将来への希望 × Q26 結婚に対する意向

		該当数	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが、いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない
全体		4,844	7.2	10.4	8.2	36.9	29.2	8.1
将来への希望	希望がある	473	11.4	14.0	16.3	36.4	18.3	3.5
	どちらかといえば希望がある	1,691	8.5	15.4	10.1	42.0	19.2	4.8
	どちらかといえば希望がない	1,563	6.0	8.5	6.8	38.2	33.5	6.9
	希望がない	1,118	5.3	4.0	3.6	27.8	42.9	16.4

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の充実度

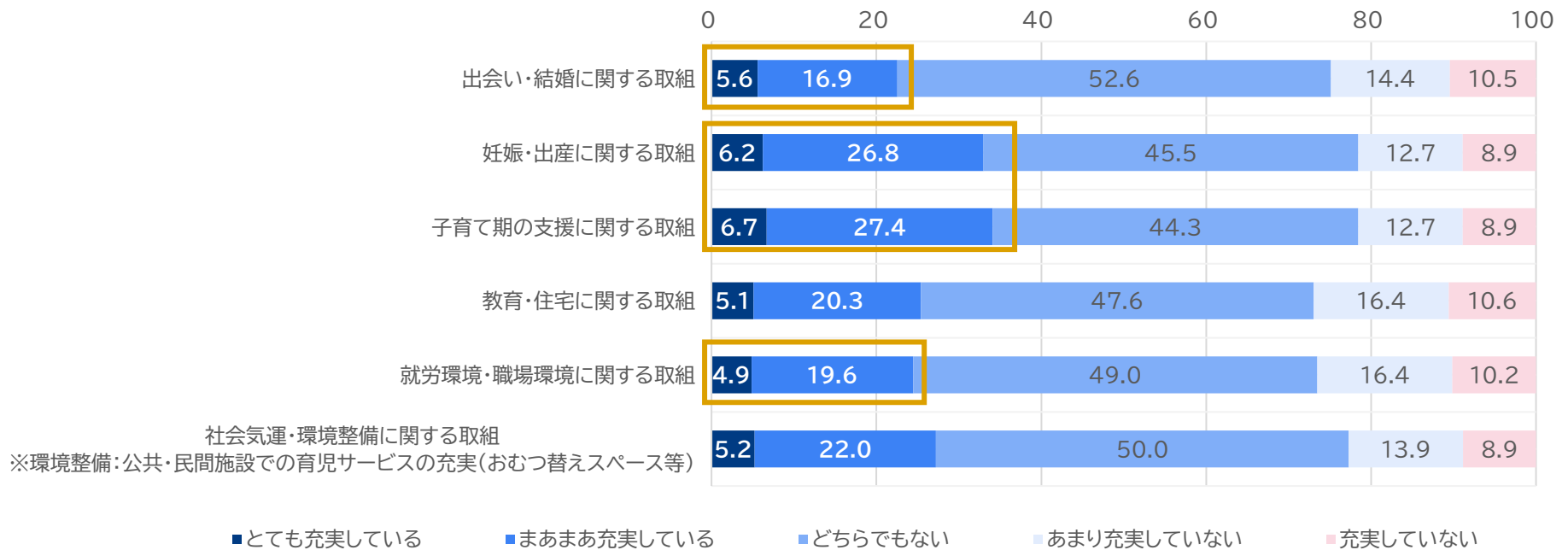
全員回答

- 東京都における結婚・子育てに関する取組の充実度について、「妊娠・出産に関する取組」「子育て期の支援に関する取組」は、充実していると感じる割合が比較的高かった。

Q59 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。(SA)

n=10,000

単位:%



# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の充実度

- 東京都における出会い・結婚に関する取組の充実度について、全体として属性による大きな差は見られなかった。
- 妊娠・出産に関する取組については、「まあまあ充実している」と回答した割合が、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。

Q59 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。(SA)

【出会い・結婚に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上		
		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全体		10,000	5.6	16.9	52.6	14.4	10.5
性別	男性	4,938	6.6	18.5	49.7	13.9	11.3
	女性	5,035	4.7	15.4	55.4	14.9	9.6
年代	若年層	3,208	7.4	21.3	45.4	16.8	9.1
	子育て世代	6,792	4.8	14.9	56.0	13.3	11.1
結婚	未婚	4,844	4.9	16.4	49.4	16.1	13.2
	既婚	5,156	6.2	17.4	55.6	12.8	7.9
子供	子あり	3,998	7.2	18.3	53.6	13.1	7.9
	子なし	5,884	4.5	16.1	52.2	15.2	12.0

【妊娠・出産に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上		
		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全体		10,000	6.2	26.8	45.5	12.7	8.9
性別	男性	4,938	6.7	25.2	45.9	12.5	9.7
	女性	5,035	5.8	28.3	45.0	12.9	8.0
年代	若年層	3,208	6.6	26.7	43.6	14.5	8.6
	子育て世代	6,792	6.0	26.8	46.3	11.8	9.0
結婚	未婚	4,844	4.4	20.0	49.1	14.9	11.7
	既婚	5,156	7.9	33.1	42.1	10.6	6.2
子供	子あり	3,998	9.0	36.2	38.6	10.2	6.1
	子なし	5,884	4.4	20.5	50.2	14.4	10.6

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の充実度

- 子育て期の支援に関する取組については、「まあまあ充実している」と回答した割合が、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。
- 教育・住宅に関する取組については、全体として属性による大きな差が見られなかった。

Q59 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。(SA)

【子育て期の支援に関する取組】

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全体		10,000	6.7	27.4	44.3	12.7	8.9
性別	男性	4,938	7.2	25.4	45.2	12.3	9.9
	女性	5,035	6.2	29.4	43.5	13.0	7.8
年代	若年層	3,208	6.8	25.4	45.0	14.0	8.8
	子育て世代	6,792	6.6	28.4	44.0	12.0	8.9
結婚	未婚	4,844	4.5	19.8	49.3	14.7	11.7
	既婚	5,156	8.7	34.6	39.7	10.8	6.3
子供	子あり	3,998	10.0	37.9	35.2	10.8	6.1
	子なし	5,884	4.5	20.5	50.5	13.8	10.6

【教育・住宅に関する取組】

		該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全体		10,000	5.1	20.3	47.6	16.4	10.6
性別	男性	4,938	6.0	20.7	46.9	14.9	11.6
	女性	5,035	4.3	19.8	48.4	17.8	9.6
年代	若年層	3,208	5.9	22.6	45.3	16.6	9.6
	子育て世代	6,792	4.7	19.2	48.8	16.3	11.1
結婚	未婚	4,844	3.9	18.0	49.3	16.4	12.4
	既婚	5,156	6.3	22.4	46.1	16.4	8.8
子供	子あり	3,998	7.3	24.2	43.0	16.7	8.8
	子なし	5,884	3.7	17.7	50.8	16.2	11.6

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の充実度

- 就労環境・職場環境援に関する取組については、全体として属性による大きな差が見られなかった。
- 社会気運・環境整備に関する取組については、「まあまあ充実している」と回答した割合が、子あり層で高かった。

Q59 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度充実していると思いますか。(SA)

【就労環境・職場環境に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上						
		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全体						10,000	4.9	19.6	49.0	16.4	10.2
性別	男性					4,938	5.6	21.1	47.7	15.1	10.5
	女性					5,035	4.1	18.2	50.4	17.6	9.7
年代	若年層					3,208	6.1	23.3	45.3	15.7	9.7
	子育て世代					6,792	4.3	17.9	50.8	16.7	10.4
結婚	未婚					4,844	4.3	18.2	48.6	16.3	12.7
	既婚					5,156	5.4	20.9	49.5	16.4	7.7
子供	子あり					3,998	6.1	22.0	47.8	16.5	7.6
	子なし					5,884	4.0	18.1	49.9	16.3	11.7

【社会気運・環境整備に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上						
		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても充実している	まあまあ充実している	どちらでもない	あまり充実していない	充実していない
全体						10,000	5.2	22.0	50.0	13.9	8.9
性別	男性					4,938	6.3	21.9	48.7	13.4	9.6
	女性					5,035	4.1	22.1	51.4	14.4	8.1
年代	若年層					3,208	6.8	24.5	46.4	14.3	8.1
	子育て世代					6,792	4.5	20.8	51.8	13.7	9.2
結婚	未婚					4,844	4.3	19.1	50.7	14.7	11.2
	既婚					5,156	6.1	24.7	49.5	13.1	6.7
子供	子あり					3,998	6.8	27.1	46.7	12.7	6.6
	子なし					5,884	4.2	18.7	52.3	14.7	10.2

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の重要度

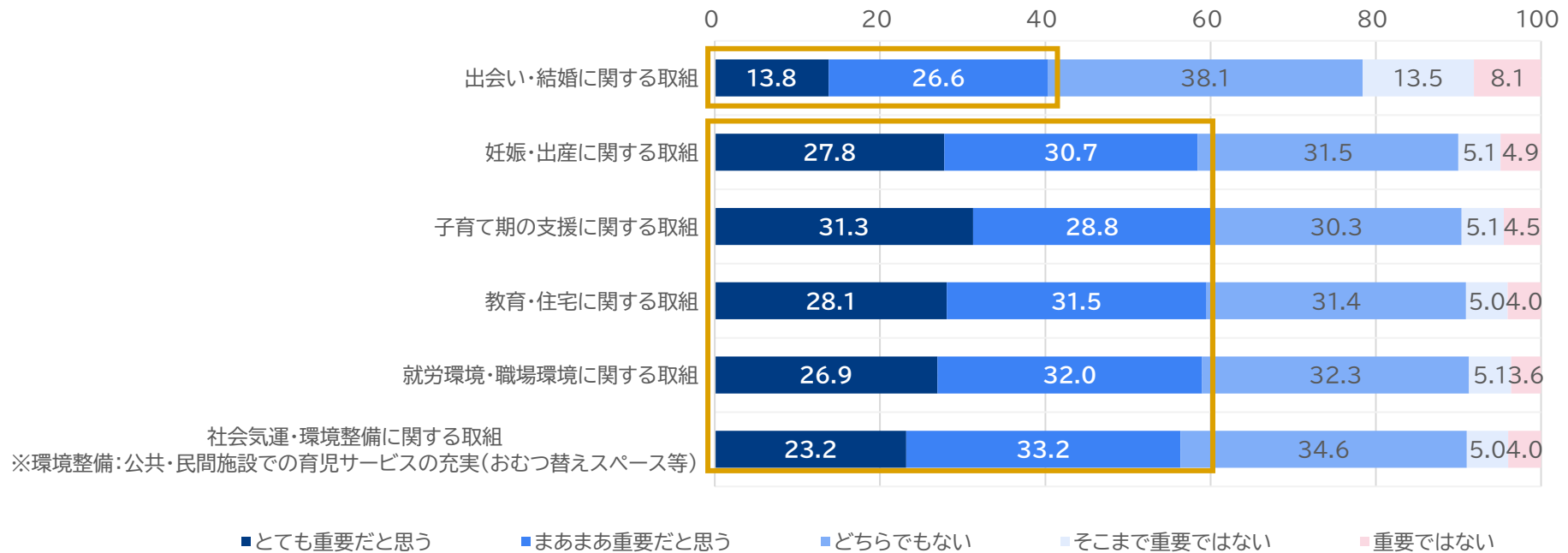
全員回答

- 東京都における結婚・子育てに関する取組の重要度について、「出会い・結婚に関する取組」は、重要と感じる割合が比較的低い一方、その他の取組は、いずれも重要と感じる割合が高かった。

Q60 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。(SA)

n=10,000

単位:%



# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の重要度

- 東京都における出会い・結婚に関する取組の重要度について、全体として属性による大きな差は見られなかった。
- 妊娠・出産に関する取組についても同様に、全体として属性による大きな差は見られなかった。

Q60 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。(SA)

【出会い・結婚に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全体						10,000	13.8	26.6	38.1	13.5	8.1
性別	男性					4,938	16.0	27.7	37.2	11.3	7.8
	女性					5,035	11.7	25.4	38.9	15.6	8.4
年代	若年層					3,208	16.8	30.1	32.4	12.8	7.9
	子育て世代					6,792	12.4	24.9	40.7	13.8	8.2
結婚	未婚					4,844	13.7	25.7	38.2	12.9	9.4
	既婚					5,156	13.8	27.3	37.9	14.0	7.0
子供	子あり					3,998	15.1	28.5	36.4	13.5	6.4
	子なし					5,884	12.8	25.4	39.1	13.5	9.3

【妊娠・出産に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全体						10,000	27.8	30.7	31.5	5.1	4.9
性別	男性					4,938	25.9	29.7	33.6	5.5	5.3
	女性					5,035	29.7	31.6	29.5	4.8	4.4
年代	若年層					3,208	32.0	28.5	28.9	5.8	4.9
	子育て世代					6,792	25.8	31.7	32.8	4.8	4.9
結婚	未婚					4,844	24.8	28.0	34.2	6.1	6.8
	既婚					5,156	30.6	33.1	29.0	4.2	3.1
子供	子あり					3,998	32.0	33.4	27.8	4.2	2.7
	子なし					5,884	25.2	29.1	33.7	5.8	6.3

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の重要度

- 子育て期の支援に関する取組については、「とても重要だと思う」と回答した割合が、子あり層で高かった。
- 教育・住宅に関する取組についても同様に、「とても重要だと思う」と回答した割合が、子あり層で高かった。

Q60 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。(SA)

【子育て期の支援に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全体						10,000	31.3	28.8	30.3	5.1	4.5
性別	男性					4,938	28.5	28.3	32.8	5.6	4.7
	女性					5,035	34.1	29.3	27.7	4.6	4.2
年代	若年層					3,208	34.7	27.4	27.4	6.1	4.4
	子育て世代					6,792	29.6	29.5	31.6	4.7	4.6
結婚	未婚					4,844	27.4	26.8	33.1	6.3	6.4
	既婚					5,156	34.9	30.8	27.6	4.0	2.8
子供	子あり					3,998	37.5	30.6	25.8	3.9	2.3
	子なし					5,884	27.3	27.9	33.1	5.8	5.9

【教育・住宅に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全体						10,000	28.1	31.5	31.4	5.0	4.0
性別	男性					4,938	26.5	30.3	33.3	5.3	4.6
	女性					5,035	29.6	32.6	29.5	4.8	3.5
年代	若年層					3,208	30.5	30.9	28.9	5.9	3.9
	子育て世代					6,792	26.9	31.7	32.6	4.7	4.1
結婚	未婚					4,844	24.7	29.3	34.4	6.1	5.5
	既婚					5,156	31.3	33.4	28.6	4.0	2.7
子供	子あり					3,998	33.5	33.1	26.6	4.5	2.3
	子なし					5,884	24.6	30.5	34.3	5.4	5.1

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の重要度

- 就労環境・職場環境に関する取組については、全体として属性による大きな差が見られなかった。
- 社会気運・環境整備に関する取組についても同様に、全体として属性による大きな差は見られなかった。

Q60 あなたは東京都におけるこれらの取組について、どの程度重要だと思いますか。(SA)

【就労環境・職場環境に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全体						10,000	26.9	32.0	32.3	5.1	3.6
性別	男性					4,938	24.4	30.7	34.8	6.1	4.1
	女性					5,035	29.5	33.4	29.9	4.1	3.2
年代	若年層					3,208	30.8	31.2	29.1	5.5	3.4
	子育て世代					6,792	25.1	32.4	33.8	4.9	3.7
結婚	未婚					4,844	26.6	29.9	33.3	5.4	4.8
	既婚					5,156	27.2	34.0	31.4	4.8	2.6
子供	子あり					3,998	28.5	34.6	29.3	5.2	2.4
	子なし					5,884	26.0	30.5	34.1	5.0	4.4

【社会気運・環境整備に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	とても重要だと思う	まあまあ重要だと思う	どちらでもない	そこまで重要ではない	重要ではない
全体						10,000	23.2	33.2	34.6	5.0	4.0
性別	男性					4,938	21.7	31.8	36.9	5.4	4.2
	女性					5,035	24.7	34.5	32.4	4.7	3.7
年代	若年層					3,208	27.1	34.5	29.8	4.9	3.7
	子育て世代					6,792	21.3	32.6	36.9	5.1	4.1
結婚	未婚					4,844	21.7	31.5	36.0	5.5	5.4
	既婚					5,156	24.6	34.8	33.4	4.5	2.7
子供	子あり					3,998	26.2	35.3	31.5	4.8	2.3
	子なし					5,884	21.2	32.0	36.6	5.1	5.0

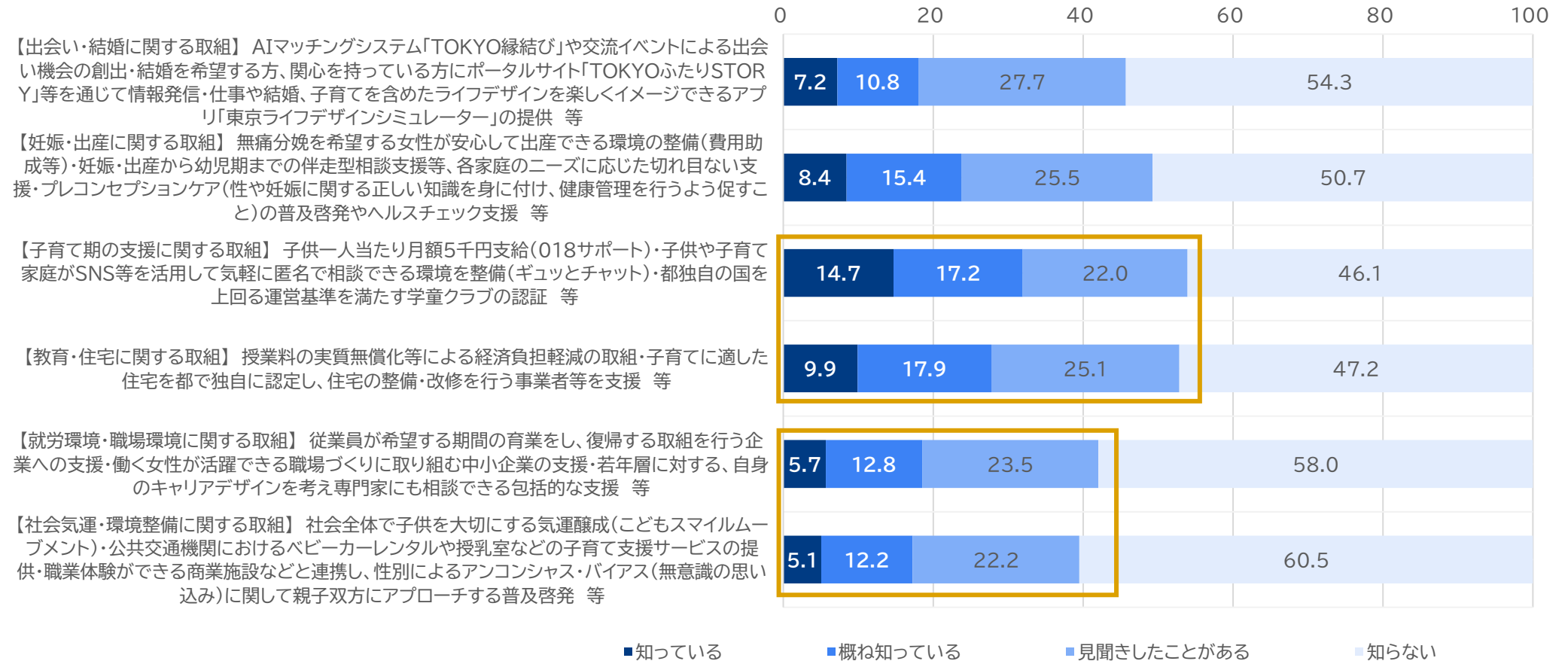
# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度

- 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度について、子育て期の支援や教育・住宅に関する取組は、認知度が比較的高い一方、就労環境・職場環境や社会気運・環境整備に関する取組は、認知度が比較的低かった。

Q61 東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。(SA)

n=10,000

単位:%



# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度

- 東京都における出会い・結婚に関する取組の認知度について、全体として属性による大きな差は見られなかった。
- 妊娠・出産に関する取組については、「概ね知っている」と回答した割合が子あり層で高い一方、「知らない」と回答した割合が、未婚層、子なし層で高く、既婚層、子あり層で低かった。

Q61 東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。(SA)

【出会い・結婚に関する取組】

【妊娠・出産に関する取組】

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		10,000	7.2	10.8	27.7	54.3
性別	男性	4,938	7.8	13.1	27.5	51.7
	女性	5,035	6.7	8.6	27.9	56.8
年代	若年層	3,208	7.8	14.6	26.1	51.6
	子育て世代	6,792	6.9	9.0	28.4	55.6
結婚	未婚	4,844	6.3	10.3	26.6	56.8
	既婚	5,156	8.1	11.3	28.6	52.0
子供	子あり	3,998	8.9	12.0	28.4	50.7
	子なし	5,884	6.1	9.9	27.2	56.8

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		10,000	8.4	15.4	25.5	50.7
性別	男性	4,938	7.8	16.4	24.2	51.6
	女性	5,035	9.1	14.4	26.6	49.8
年代	若年層	3,208	8.5	16.0	25.6	49.9
	子育て世代	6,792	8.4	15.0	25.4	51.1
結婚	未婚	4,844	5.3	10.9	23.9	59.9
	既婚	5,156	11.4	19.5	26.9	42.2
子供	子あり	3,998	13.1	21.3	26.9	38.8
	子なし	5,884	5.3	11.3	24.7	58.7

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度

- 子育て期の支援に関する取組については、「知っている」と回答した割合が、既婚層、子あり層で高く、若年層、未婚、子なし層で低かった。
- 教育・住宅に関する取組については、「概ね知っている」と回答した割合が、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。

Q61 東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。(SA)

【子育て期の支援に関する取組】

【教育・住宅に関する取組】

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		10,000	14.7	17.2	22.0	46.1
性別	男性	4,938	13.5	16.8	22.1	47.6
	女性	5,035	15.9	17.7	21.9	44.4
年代	若年層	3,208	9.1	16.6	23.0	51.3
	子育て世代	6,792	17.4	17.5	21.5	43.6
結婚	未婚	4,844	5.9	11.7	22.6	59.9
	既婚	5,156	23.0	22.4	21.4	33.1
子供	子あり	3,998	28.9	26.2	19.7	25.2
	子なし	5,884	5.1	11.2	23.6	60.0

		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		10,000	9.9	17.9	25.1	47.2
性別	男性	4,938	10.0	17.9	24.6	47.6
	女性	5,035	9.9	17.9	25.5	46.7
年代	若年層	3,208	8.2	17.5	26.5	47.8
	子育て世代	6,792	10.7	18.0	24.4	46.9
結婚	未婚	4,844	5.8	12.5	25.5	56.2
	既婚	5,156	13.8	22.9	24.6	38.7
子供	子あり	3,998	16.7	25.6	24.4	33.3
	子なし	5,884	5.3	12.6	25.6	56.4

# 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度

- 就労環境・職場環境に関する取組については、「知らない」と回答した割合が、未婚層、子なし層で高く、既婚層、子あり層で低かった。
- 社会気運・環境整備に関する取組についても同様に、「知らない」と回答した割合が、未婚層、子なし層で高く、既婚層、子あり層で低かった。

Q61 東京都で行っている各取組の認知度について、当てはまるものをお選びください。(SA)

【就労環境・職場環境に関する取組】

【社会気運・環境整備に関する取組】

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	
		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		10,000	5.7	12.8	23.5	58.0
性別	男性	4,938	6.3	14.0	23.8	55.8
	女性	5,035	5.1	11.7	23.2	60.0
年代	若年層	3,208	6.6	14.8	22.2	56.4
	子育て世代	6,792	5.3	11.9	24.1	58.7
結婚	未婚	4,844	4.3	10.5	21.1	64.0
	既婚	5,156	7.0	15.0	25.7	52.3
子供	子あり	3,998	8.3	16.9	26.7	48.0
	子なし	5,884	3.9	10.1	21.4	64.6

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	
		該当数	知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		10,000	5.1	12.2	22.2	60.5
性別	男性	4,938	5.6	13.5	22.7	58.2
	女性	5,035	4.5	10.9	21.8	62.8
年代	若年層	3,208	5.8	14.3	20.0	59.8
	子育て世代	6,792	4.7	11.2	23.3	60.8
結婚	未婚	4,844	3.8	9.6	19.1	67.5
	既婚	5,156	6.3	14.7	25.2	53.9
子供	子あり	3,998	7.6	16.7	26.3	49.4
	子なし	5,884	3.3	9.2	19.4	68.1

## 2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

## 結婚に対する考え方×結婚・子育て等に関する取組の認知度(若年層のみ)

- 若年層の東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度について、結婚に対する考え方による回答傾向の違いを見ると、取組の分野を問わず、「いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう」と回答した者においては、「知らない」と回答した割合が低かった。
- 一方、「結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう」と回答した者においては、「知らない」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。

FQ1 若年層 × Q29 結婚に対する考え方 × Q61 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上
		知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		7.0	13.2	25.7	54.1
結婚 出会い・	A	10.6	16.9	27.0	45.6
	B	7.1	12.2	29.2	51.6
	C	2.4	11.6	27.0	59.1
	D	1.8	8.2	15.6	74.3
全体		6.6	13.8	25.6	54.1
妊娠・ 出産	A	8.9	19.0	26.1	46.1
	B	7.6	13.4	27.6	51.4
	C	2.9	7.8	30.6	58.6
	D	2.2	6.8	17.6	73.4

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上
		知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		6.8	14.8	22.6	55.7
子育て 期の 支援	A	10.2	18.9	23.7	47.2
	B	5.5	15.6	25.1	53.8
	C	4.9	9.8	24.7	60.6
	D	3.7	7.8	14.1	74.4
全体		6.9	15.5	26.8	50.8
教育・ 住宅	A	9.9	18.9	27.5	43.7
	B	6.9	16.2	28.7	48.2
	C	2.9	12.8	33.9	50.4
	D	2.8	8.8	17.4	71.0

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上
		知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
全体		5.6	13.3	22.0	59.1
職場環境・ 就労環境	A	8.2	17.3	23.9	50.6
	B	4.9	12.5	24.1	58.5
	C	4.7	11.4	21.4	62.4
	D	1.9	7.4	14.4	76.3
全体		4.9	12.3	19.7	63.2
社会気運・ 環境整備	A	7.8	15.1	21.7	55.4
	B	4.1	12.6	20.1	63.2
	C	3.3	11.5	21.4	63.8
	D	1.3	6.2	13.5	79.0

- A いずれ結婚したいと考えていて、タイミングや条件が整えば結婚の希望が叶うだろう
- B いずれ結婚したいと考えているが、このままでは結婚が難しいだろう
- C 結婚したいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても結婚しないだろう
- D 結婚したいとは考えていないし、仮に結婚したくなくても難しいだろう

2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

子供を持つことに対する考え方×結婚・子育て等に関する取組の認知度(若年層のみ)

- 若年層の東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度について、子供を持つことに対する考え方による回答傾向の違いを見ると、取組の分野を問わず、「いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件を整えれば子供を持てるだろう」と回答した者においては、「知らない」と回答した割合が低かった。
- 一方、「子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう」と回答した者においては、「知らない」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。

FQ1 若年層 × Q19 子供を持つことに対する考え方 × Q61 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上
		知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
<b>全体</b>		<b>7.0</b>	<b>12.8</b>	<b>26.3</b>	<b>53.9</b>
結婚・出会い	A	9.8	17.2	28.0	45.0
	B	8.2	12.7	28.6	50.5
	C	3.5	9.8	26.8	59.9
	D	3.3	7.5	20.1	69.1
<b>全体</b>		<b>6.5</b>	<b>14.0</b>	<b>26.2</b>	<b>53.3</b>
妊娠・出産	A	9.5	19.9	28.2	42.4
	B	7.7	13.8	28.8	49.7
	C	3.5	9.9	25.6	61.0
	D	2.0	7.2	20.0	70.8

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上
		知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
<b>全体</b>		<b>6.4</b>	<b>14.6</b>	<b>23.4</b>	<b>55.5</b>
子育て期の支援	A	9.7	18.4	25.2	46.7
	B	6.5	16.7	27.1	49.6
	C	3.8	11.1	23.7	61.4
	D	2.5	8.2	15.4	73.9
<b>全体</b>		<b>6.7</b>	<b>15.8</b>	<b>26.8</b>	<b>50.7</b>
教育・住宅	A	9.6	19.7	27.9	42.8
	B	6.3	17.9	29.6	46.2
	C	5.5	13.0	30.2	51.3
	D	3.0	8.5	18.9	69.6

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上
		知っている	概ね知っている	見聞きしたことがある	知らない
<b>全体</b>		<b>5.2</b>	<b>13.0</b>	<b>22.0</b>	<b>59.7</b>
職場環境・就労環境	A	7.2	16.8	23.9	52.0
	B	6.1	13.7	26.0	54.2
	C	2.4	11.2	19.1	67.3
	D	2.7	6.9	15.9	74.5
<b>全体</b>		<b>4.5</b>	<b>12.4</b>	<b>19.6</b>	<b>63.5</b>
社会気運・環境整備	A	6.8	17.1	19.9	56.1
	B	4.6	12.3	24.9	58.1
	C	2.6	9.5	17.3	70.6
	D	1.8	6.5	13.9	77.8

- A いずれ子供が欲しいと考えていて、タイミングや条件を整えれば子供を持てるだろう
- B いずれ子供が欲しいと考えているが、このままでは子供を持つことが難しいだろう
- C 子供が欲しいとは考えていない。また、タイミングや条件が整ったとしても子供は持たないだろう
- D 子供が欲しいとは考えていないし、仮に子供が欲しくなっても難しいだろう

2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

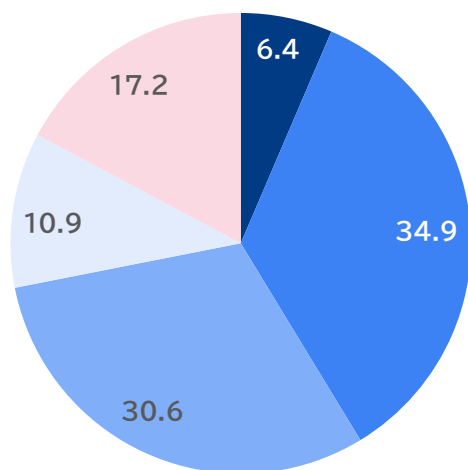
# 望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか

- 東京都は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっているかについては、「そう思う」「ややそう思う」が合計41.3%、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」が合計41.5%であった。
- 「ややそう思う」と回答した割合は、既婚層、子あり層で高く、未婚層、子なし層で低かった。
- 未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q62 東京都は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていると思いますか。(SA)

n=10,000

単位:%



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ 全く思わない ■ 分からない

		該当数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全く思わない	分からない
全体		10,000	6.4	34.9	30.6	10.9	17.2
性別	男性	4,938	7.6	34.0	30.1	11.8	16.6
	女性	5,035	5.3	35.8	31.1	10.0	17.7
年代	若年層	3,208	8.0	35.7	27.9	10.1	18.3
	子育て世代	6,792	5.7	34.5	31.9	11.3	16.7
結婚	未婚	4,844	5.0	28.6	30.1	13.0	23.3
	既婚	5,156	7.8	40.8	31.1	8.9	11.4
子供	子あり	3,998	8.5	44.0	30.8	8.2	8.5
	子なし	5,884	5.0	29.0	30.6	12.5	22.9

2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度×望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか

- 望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているかについて、東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度による回答傾向の違いを見ると、取組の分野を問わず、「知っている」と回答した者は、「そう思う」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。

Q61 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度 × Q62 望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか

		該当数	そう思う	ややそう思う	あまりそう わない	全く 思わない	分 からない
<b>全体</b>		<b>10,000</b>	<b>6.4</b>	<b>34.9</b>	<b>30.6</b>	<b>10.9</b>	<b>17.2</b>
出 会 い ・ 結 婚	知っている	721	25.4	44.0	18.4	7.4	4.7
	概ね知っている	1,081	11.1	47.6	28.6	7.9	4.7
	見聞きしたことがある	2,767	5.5	42.0	33.4	8.2	11.0
	知らない	5,431	3.5	27.5	31.2	13.3	24.5
妊 娠 ・ 出 産	知っている	844	27.0	48.8	15.4	6.2	2.5
	概ね知っている	1,537	10.9	53.8	25.1	6.0	4.1
	見聞きしたことがある	2,546	4.5	42.4	34.2	8.9	9.9
	知らない	5,074	2.6	23.0	33.0	14.1	27.3
子 育 て 期 の 支 援	知っている	1,472	20.7	51.4	19.7	5.1	3.1
	概ね知っている	1,723	7.9	53.9	27.5	5.8	5.0
	見聞きしたことがある	2,199	4.7	39.0	36.2	9.2	10.8
	知らない	4,606	2.2	20.5	32.5	15.4	29.3

2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度×望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか

- 望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているかについて、東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度による回答傾向の違いを見ると、取組の分野を問わず、「知っている」と回答した者は、「そう思う」と回答した割合が全体より10pt以上高かった。

Q61 東京都における結婚・子育て等に関する取組の認知度 × Q62 望む人が安心して子供を産み育てやすい社会に向かっているか

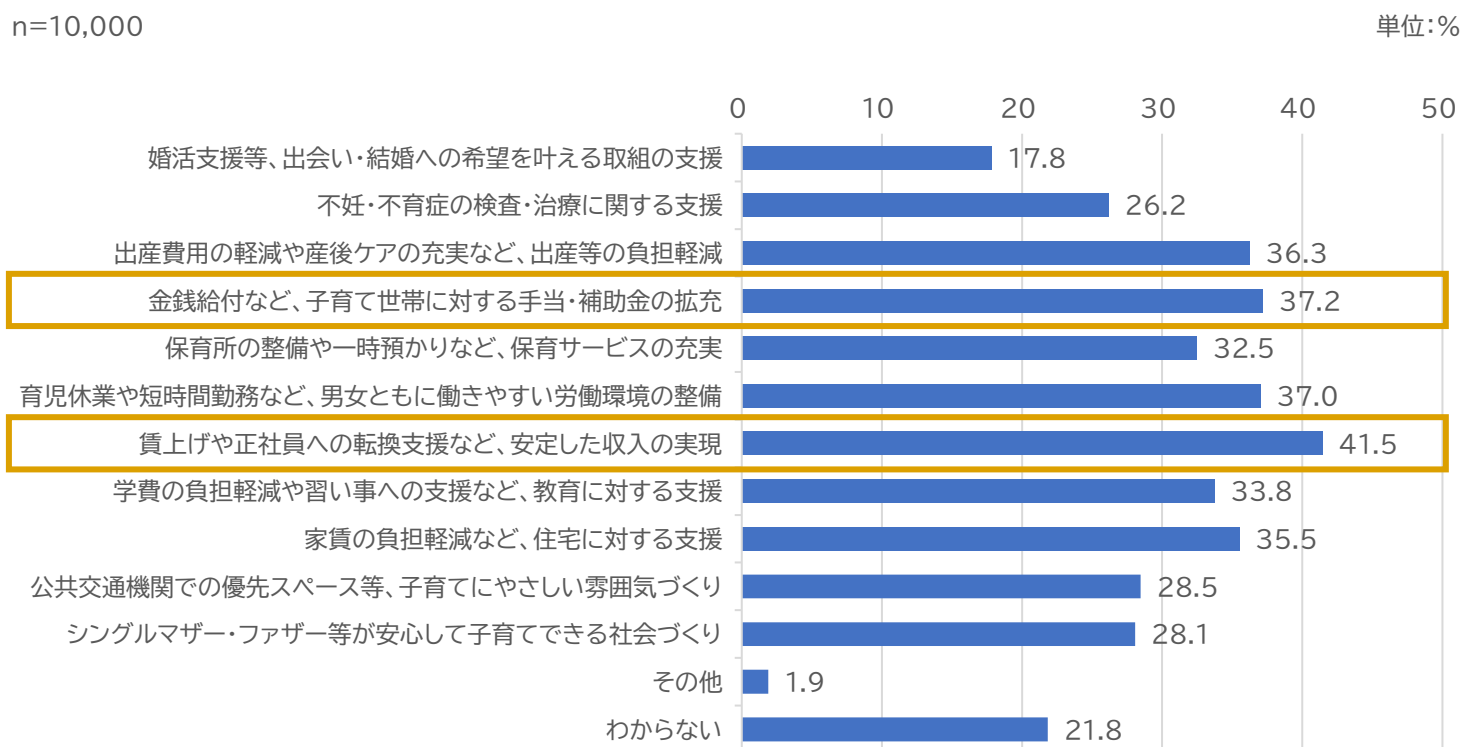
		該当数	そう思う	ややそう思う	あまりそう わない	全く 思わない	分から ない
全体		10,000	6.4	34.9	30.6	10.9	17.2
教育・住宅	知っている	992	27.0	49.7	14.9	5.1	3.2
	概ね知っている	1,785	8.1	55.2	26.5	5.4	4.8
	見聞きしたことがある	2,506	4.8	40.2	35.4	8.6	11.0
	知らない	4,718	2.3	21.2	32.9	15.4	28.2
職場環境・ 就労環境	知っている	569	31.4	44.5	14.9	6.8	2.5
	概ね知っている	1,284	12.8	54.1	23.8	5.5	3.9
	見聞きしたことがある	2,351	5.5	44.1	34.2	7.9	8.3
	知らない	5,796	3.0	25.9	32.2	13.7	25.2
社会気運・ 環境整備	知っている	505	35.0	44.0	12.0	6.8	2.2
	概ね知っている	1,221	12.2	53.2	25.1	6.2	3.3
	見聞きしたことがある	2,223	6.4	46.1	32.1	7.9	7.6
	知らない	6,050	2.9	26.3	32.7	13.3	24.8

2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

# 望む人が結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組

- 望む人が結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組は、「賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現」が41.5%、次いで「金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充」が37.2%であった。

Q63 望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。  
 当てはまるものを全てお選びください。(MA)



2.8. 暮らしの満足度・将来展望等

# 望む人が結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組

- 望む人が結婚・出産・子育てをしやすい社会に求められる取組として、「賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現」と回答した割合は、属性による大きな差が見られなかった。「育児休業や短時間勤務など、男女ともに働きやすい労働環境の整備」と回答した割合は、女性で高く、男性で低かった。
- 子あり層では、「金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充」「学費の負担軽減や習い事への支援など、教育に対する支援」と回答した割合が全体と比較して高かった。
- 未婚層、子なし層では、「わからない」と回答した割合が全体と比較して高かった。

Q63 望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。  
当てはまるものを全てお選びください。(MA)

		全体+10pt以上	全体+5pt以上	全体-5pt以上	全体-10pt以上	該当数	婚活支援等、出会い・結婚への希望を叶える取組の支援	不妊・不育症の検査・治療に関する支援	出産費用の軽減や産後ケアの充実など、出産等の負担軽減	金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充	保育所の整備や一時預かりなど、保育サービスの充実	育児休業や短時間勤務など、男女ともに働きやすい労働環境の整備	収入の実現	賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入に対する支援	学費の負担軽減や習い事への支援など、教育に対する支援	家賃の負担軽減など、住宅に対する支援	公共交通機関での優先スペース等、子育てにやさしい雰囲気づくり	シングルマザー・ファザー等が安心して子育てできる社会づくり	その他	わからない
全体		10,000	17.8	26.2	36.3	37.2	32.5	37.0	41.5	33.8	35.5	28.5	28.1	1.9	21.8					
性別	男性	4,938	19.3	22.5	32.4	35.9	28.5	31.8	39.3	31.6	34.3	26.0	25.3	1.7	23.0					
	女性	5,035	16.3	29.9	40.1	38.5	36.4	42.3	43.6	35.9	36.8	30.9	30.8	2.1	20.6					
年代	若年層	3,208	19.1	24.2	37.7	36.6	31.4	37.4	41.5	32.6	34.5	29.1	28.2	1.6	21.5					
	子育て世代	6,792	17.3	27.1	35.6	37.5	33.0	36.9	41.4	34.3	36.0	28.2	28.0	2.0	22.0					
結婚	未婚	4,844	18.1	22.4	33.0	32.7	29.7	34.3	39.2	28.9	32.8	25.2	28.3	1.8	27.5					
	既婚	5,156	17.6	29.7	39.3	41.4	35.1	39.6	43.6	38.3	38.1	31.5	27.8	2.0	16.5					
子供	子あり	3,998	18.1	28.6	39.4	43.8	35.6	40.5	43.6	41.1	38.7	32.3	29.4	1.8	13.1					
	子なし	5,884	17.7	24.8	34.5	33.0	30.7	35.1	40.5	29.1	33.9	26.1	27.5	2.0	27.2					

